

SEA·DOO®



2018 オペレーターズ ガイド

安全性、ウォータークラフトおよび
メンテナンスに関する情報



RXT™ / GTX[†] / Wake™ Pro シリーズ

警告

このガイドをよくお読みください。
重要な安全情報が記載されています。
推奨されるオペレーターの最低年齢: 16 才。
このオペレーターズガイドはウォータークラフトに保管してください。

2 1 9 0 0 1 8 7 8 _ J A

原本

警告

このオペレーターズガイド、安全講習ビデオおよび製品に貼付されている警告ラベルに記載の安全注意事項や指示を無視すると、死亡事故や重傷の原因となる場合があります。

警告

ウォータークラフトのリアプラットフォームやカーゴアクセサリーに荷物を載せる場合は、速度を下げ、操縦の仕方を調整して、ウォータークラフトから放り出される危険性や、荷物に接触してケガをする危険性を減らしてください。

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告

警告：このレクリエーション用船舶の運転、整備、保守を行うことで、米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている化学製品にさらされる可能性があります。そのような可能性を最小限に抑えるために、必要時以外はエンジンのアイドリングをせず、通気性のよい場所で整備を行い、整備時はグローブを着用するか頻繁に手を洗うようにしてください。詳細は、www.p65warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle をご覧ください。



カナダの製品代理店は、ボンバルディ エレクリエーションナルプロダクツ (BRP) です。

米国内の製品代理店は BRP US Inc. です。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc. またはその関連会社に
帰属します：

4-TEC™	iControl™	Sea-Doo®
ACE™	iTC™	T.O.P.S.™
D.E.S.S.™	Rotax®	VTS™
XPS™	RXT™	WAKE™ PRO 230
iBR™	RXT™-X™	XPS™

はじめに

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguides.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。请向经销商询问，或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)をご購入いただき、ありがとうございます。本製品のサポートは、BRPの保証サービス、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリーを取りそろえているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラー・ネットワークが行っています。

各ディーラーとも、お客様が満足されるように努めています。ディーラーは、初期調整やウォータークラフトの点検を行うためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終調整も行っています。詳しいサービス情報をご希望の場合は、最寄りのディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様に保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECK LIST)にご署名を頂いています。

乗車前に確認すべきこと

お客様や他の乗員が負傷したり死亡する危険の回避方法を学ぶために、ウォータークラフトの操作前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報

ウォータークラフトに貼付されているすべてのセーフティラベルを熟読のうえ理解し、セーフティビデオを注意深く視聴してください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPでは、お客様に安全な航路を取っていただくよう注意を促しています。お客様の地域のディーラーまたは地元の監督官庁などにご確認ください。

地域によっては、プレジャーボートを操縦するために、オペレーター能力

カードの所有が義務付けられています。

警告

これまでに操作された他のPWCの性能を上回っている可能性があります。このPWCについてよく理解してください。

RXT-X

警告

これは高性能のPWCです。経験の浅いオペレーターは、あらゆる水面状況におけるこのPWCの特殊な動作のリスクを見落とし、ショックを受ける可能性があります。

安全上の警告

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を使用しています。

安全警告記号△は、人が負傷する恐れがあることを示しています。

警告

この指示に従わない場合、重傷や死亡事故を招く恐れがあることを示しています。

 **注意** 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

 **注記** 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、

通常の操作、他の人員の指導、メンテナンスおよびトラブルシューティングの際に参照してください。

本ガイドは、各言語に翻訳されています。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

オペレーターズガイドの閲覧やコピーを希望する場合は、ウェブサイト www.operatorsguides.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正確なものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドに記載の説明または仕様との間に差異が生じる場合があります。BRPは何らの義務を負うことなく、いかなるときでも製品の仕様、設計、機能、型式、装置などを変更したり、製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却する場合も、この『オペレーターズガイド』および安全性DVDは必ずウォータークラフトに搭載しておいてください。

目次

はじめに.....	1
乗車前に確認すべきこと.....	1
安全上の警告.....	2
このオペレーターズガイドについて.....	2

安全に関する情報

一般的な注意.....	8
一酸化炭素中毒の防止.....	8
ガソリンによる火事や危険などの防止.....	8
高温部分による火傷の防止.....	8
アクセサリーおよび改造.....	8

特別な安全メッセージ.....	9
安全な運転に関して覚えておくこと.....	9
ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航).....	12
低体温.....	14
安全な航路.....	14
荷物の運搬.....	15

アクティブテクノロジー(iCONTROL).....	16
はじめに.....	16
iTC (インテリジェントスロットルコントロール).....	16
IBR (インテリジェントブレーキおよびリバース).....	17

安全器材.....	18
必要な安全器材.....	18
追加で推奨される装置.....	20

練習の実行.....	21
練習を行う場所.....	21
練習の実施.....	21
無視してはならない重要な要素.....	22

航行規則.....	23
運航規則.....	23

燃料.....	25
給油の手順.....	25
燃料に関する要件.....	26

トレーラーによる運搬情報.....	27
-------------------	----

重要な製品に貼付されたラベル.....	28
ハンクタグ.....	28
ウォータークラフトの警告ラベル.....	28
適合ラベル.....	34
成型安全ピクトグラム.....	37

乗船前の点検.....	38
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと.....	38
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと.....	42

ウォータークラフトについての情報

コントロール.....	46
1) ハンドルバー.....	46
2) スロットルレバー.....	47
3) IBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) レバー.....	47
4) エンジンカットオフスイッチ.....	47

5) エンジンの[スタート/ストップ(START/STOP)]ボタン	49
6) VTS (可変トリムシステム)ボタン	50
7) [スポーツ]ボタン	50
8) [ECO]ボタン	51
9) MODE (モード)、UP/DOWN (上/下) およびSET (設定) ボタン	51
10) クルーズボタン (CRUISE)	51
インフォメーションセンター (ゲージ)	52
A) 多機能ゲージの機能	53
B) アナログ速度計	61
C) アナログタコメータ	61
D) インジケータランプ/アイコン	62
多機能ディスプレイの操作	63
数値表示の表示の変更	65
数値表示の表示のリセット	66
多機能ゲージの設定	66
求められ	68
1) グローブボックス	68
2) ストレージビン	70
3) 消火器ホルダー	70
4) 安全キットホルダー	71
5) シート	71
6) 同乗者のつかみ所	72
7) ボーディングステップ (装備されている場合)	73
8) ボーディングプラットフォーム	73
9) フロントおよびリアのアイレット	74
10) 係船クリート	74
11) ヒルジドレンプラグ	75
12) 格納式スキーパイロン (WAKE PROモデル)	75
13) ウェイクボードラック (WAKE PROモデル)	77
14) ステアリングチルトハンドル	79
15) BRPオーディオプレミアムシステム (装備の場合)	79
慣らし運転期間	82
慣らし運転期間中の運転	82
使用上の諸注意	83
ウォータークラフトへの乗船	83
エンジンの始動方法	87
エンジンの停止方法	87
ウォータークラフトの操船方法	88
ニュートラルにする方法	88
前進にする方法	89
リバースの使用法	89
ブレーキの使用法	90
可変トリムシステム(VTS)の使用法	91
一般的な操作の推奨	95
動作モード	98
ツーリングモード	98
スポーツモード	98
ECOモード	101
クルーズモード	102
低速モード	104
SKI MODE (スキーモード)	106

ラーニングキーモード.....	109
特殊手順.....	112
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃.....	112
ウォータークラフトが転覆したとき.....	114
ウォータークラフトが水没したとき.....	115
エンジン内に水を吸い込んだとき.....	115
水上でのウォータークラフトの曳航.....	115
メンテナンス	
メンテナンスのスケジュール.....	118
メンテナンスの手順.....	121
エンジンオイル.....	121
エンジンクーラント.....	123
イグニッションコイル.....	124
スパークプラグ.....	124
エキゾーストシステム.....	125
ライドプレートとウォーターインテークプレート.....	128
犠牲陽極.....	128
スキー/ウェイクボードパイロン (WAKE).....	128
ヒューズ.....	129
ウォータークラフトのお手入れ.....	131
使用後のお手入れ.....	131
ウォータークラフトの清掃.....	131
保管、シーズン前の準備.....	132
保管.....	132
シーズン前の準備.....	134
技術情報	
ウォータークラフトの識別.....	138
船体識別番号.....	138
エンジン識別番号.....	138
エンジンメーカー識別表示.....	138
RF D.E.S.S. キー.....	139
エンジンの排出ガスに関する情報.....	140
製造者の義務.....	140
ディーラーの義務.....	140
オーナーの義務.....	140
EPA排出ガス規制.....	140
蒸発ガス処理システム.....	140
仕様.....	141
トラブルシューティング	
トラブルシューティングのガイドライン.....	150
モニタリングシステム.....	155
故障コード.....	155
インジケータライトおよびメッセージ表示の情報.....	156
ブザーのコード情報.....	159

保証

BRP限定保証-米国およびカナダ：2018SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト パーソナル ウォータークラフト	162
米国 EPA 排出ガス関連保証.....	165
2018年型のSEA-DOO® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定 パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定.....	167
カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定.....	171
BRP国際限定保証:2018SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト パーソナル ウォータークラフト.....	172
欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向けBRP限定保証：2018SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト パーソナルウォータークラフト.....	176

顧客情報

個人情報.....	182
お客様窓口.....	183
北米.....	183
ヨーロッパ.....	183
オセアニア.....	183
南米.....	183
アジア.....	184
住所と所有権の変更.....	185

安全に関する情報

特別な安全メッセージ

安全な運転に関して覚えておくこと

このウォータークラフトは、これまでこのウォータークラフトの性能を大きく上回る性能を備えています。初めて運行する場合や同乗者を乗せる場合は、事前に『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかった場合は、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んで1人乗りで練習をし、各操作装置の感覚や応答に慣れてください。アイドルリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。すべてのPWCの操縦性が同じであるとは限りません。操縦性はモデルごとに異なり、大きく異なる場合も少なくありません。

スロットルレバーをアイドルポジションに戻すと方向制御がしにくくなることを常に覚えておいてください。ウォータークラフトを旋回させるときは、ステアリングとスロットルの両方が必要です。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要で、エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

大半のウォータークラフトにはブレーキはありませんが、テクノロジーの進歩によりiBR™システムと呼ばれるブレーキシステムを備えたモデルをご提供できるようになりました。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、ブレーキ動作時の取扱いや、様々な動作状況での停止距離に精通してください。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキおよびリバース）を使用するオペレーターが指令するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

ウォータークラフトがかなりの速度で前進しているときにiBRコントロールレバーを作動させると、制動モードになり、iBRレバーのポジションに比例して減速します。iBRレバーを引っ張るほど、より大きな減速力が発生します。iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーに戻すことに注意してください。

テザーコードクリップは常にオペレーターのPFDまたは手首（リストストラップが必要）につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。テザーコードを推奨通りにつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。ウォータークラフトの性能を十分に理解し、無理をしないようにしてください。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、PWCが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼働していなければならないことにも注意してください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

すべての警告ラベルの指示を順守してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

BRP LinQ認定アクセサリで適切に固定されている場合を除き、荷物をリアプラットフォームに載せないでください。BRPが認定していないアクセサリは、この用途に適していないと考えられる場合もあります。

同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航するとPWCのハンドリングは変化し、より高い技量が求められます。

一部のPWCモデルには、水上スキー、浮き輪またはウェイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる牽引アイレットまたはスキーパイロン（Wakeのみ）が装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレーターズガイド』に記載されている、「使用上の諸注意」セクションのウォータークラフトの操船方法や「保証」セクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。

狭い場所でPWCを運転したり、係留中やラフティング中などは一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮流、早瀬、隠れた障害物、航跡や波などが、安全な運航に影響

します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、よく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたします。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

一部のPWCモデルにはサスペンションが装備されています。システムは垂直方向の力の一部を吸収し、身体への影響を低下させますが、完全に除くことはできません。あなたや同乗者が飛び跳ねて、ウォータークラフトから放り出されないように、速度を落としてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める始業点検を行ってください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。な

お、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのボート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員にPWCに保管されている安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。天候の悪化または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

Sea-Doo PWCを操作する前に、PWCのすべてのセーフティレベル、オペレーターズガイドおよびその他の安全関連資料を熟読のうえ理解し、セーフティビデオを注意して視聴してください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害があ

る人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときには、常にデザーコードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げること、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所で水中からウォータークラフトに戻る練習をしてください。オペレーターおよびすべての同乗者は常にPFDを着用し、航行時には特別な注意を払う事を忘れないでください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

エンジンの始動、停止の際にiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりつかまり、走行中はつねにその状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップを使うか、前の人の腰につかまるようにさせてください。きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずです。波の上を走る場合、同乗者は水面からの衝撃を和らげるために、足を使って体を席から多少上げることが推奨されます。

ブレーキをかけたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時が走行中に関わ

らず、徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスを崩したり、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、同乗者が急加速を予測できるようにしてください。

落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。したがって、ウェットスーツの下半身部分の着用を強く推奨いたします。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣(PFD)のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

ブレーキをかけている間にスロットルレバーを押し下げると、iBRシステムがユーザーによるスロットルの指令を無効にします。スロットルレバーを押し下げたままiBRレバーを放すと、スロットルの指令が再び制御を取り戻し、短い遅延の後に加速が生じます。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、テザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してあることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視していただきます。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、法域によって異なります。使用を考えている法域におけるPWCの合法的な操縦に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを摂取した場合は、決してPWCを使用しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操船には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。



警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！薬物またはアルコールの影響を受けて操縦することは、同乗者、他の船の乗員およびあなた自身の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けた状態でウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)



警告

怪我を避けてください！PWCは他の船舶、パラセイル、カイト、グライダーまたは離陸するような物体を牽引するように設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。ウォータークラフトは、設計の対象であるウォータースポーツでのみ使用してください。

水上スキー、ウェイクボード、または膨らませて使う装置を牽引して乗ることなどが、ポピュラーなウォータースポーツの一例です。どんなウォータースポーツに参加する場合でも、参加者やウォータークラフトのオペレーターはより安全を認識する必要があります。今までにPWCの後に誰かを牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航し上ったりするとウォータークラフトのハンドリングが変化し、より高い操縦技量が求められます。
- 走行時は、同乗者、およびスキーやウェイクボードの利用者の安全と快適性を常に考慮してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードなどを曳航する場合は必ず監視役を乗せ、牽引されている人を監視し、仲間の手信号を運転者に知らせるようにしてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。
- 必要な速度を超えないようにするとともに、監視役の指示に従って走行してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航する場合、止むを得ない場合を除き、急な旋回やブレーキの使用はしないでください。このPWCには高い操縦性や停止機能がありますが、牽引されている人が障害物や牽引しているPWCを避けられないことがあることを覚えておいてください。
- 上手に泳げる人だけが、ウォータースポーツに参加できます。
- 常に、認定された救命胴衣(PFD)を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- ウォータースポーツを楽しむ場合は、オペレーターと観察者は引き綱の位置を注視しなければなりません。緩んだ引き綱は、PWC上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回する際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。
- どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまうような短い引き綱で人を牽引しないでください。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。

- 引き綱は十分な長さで太さのものを使用し、適切な方法でしっかりとウォータークラフトに接続されていることを確認します。使用していない時は引き綱を保管しておいてください。一部のウォータークラフトでは特別製の引き綱を取り付けることができる場合もありますが、PWCに曳航用ポールを取り付けることは避けてください。その上に人が倒れたりすると怪我をする恐れがあり、危険です。
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。人は単独で水中にいと弱りやすく、他のボートからも見えないことがあるかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。他のボート、航路、浜辺、制限区域、遊泳者や航行量が多い水路や水中の障害物から離れてください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



遊泳域を示すブイ

- 日没から日の出の間は水上スキーをしないでください。大部分の地域で違法です。
- 水上スキーヤー、チューブやウェイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。40km/hで航行している場合、ウォータークラフトは、進行方向の60 m前方で水に落ちた人に約5秒で追いつきます。

- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、テザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外します。
- ダイバーダウンフロートの位置から45 m以上離れた所に留まっています。

怪我を避けてください！ エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレートの近くには人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりする恐れがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷水域(4 °C以下)を走行する場合、ベストタイプのPFDより体を広く覆うコートタイプまたはジャケットタイプのPFDを使用することを考えてください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのボート、仲間の生存者、あるいは掴まったり登ることができる浮遊物に達するため以外は、泳ごうとしないてください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする溺れ防止法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じさせます！
- 水中に複数の人がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けられません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

荷物の運搬

ウォータークラフトのリアプラットフォームやカーゴアクセサリーに荷物を載せる場合は、速度を下げ、操縦の仕方を調整して、ウォータークラフトから放り出される危険性や、荷物に接触してケガをする危険性を減らしてください。

ウォータースポーツを行う場合は、リアプラットフォームに荷物を積まないでください。荷物がロープの移動を阻んだり、ロープをほどいてしまい、スキーヤーやウェイクボーダーの邪魔をするおそれがあります。



BRP LinQ認定アクセサリーで適切に固定されている場合を除き、荷物をリアプラットフォームに載せないでください。BRPが認定していないアクセサリーは、この用途に適していないと考えられる場合もあります。



水上スキーヤーやウェイクボーダーを牽引している場合、絶対に荷物を載せないでください。重傷事故や死亡事故につながるおそれがあります。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注：このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

iControl™ (インテリジェント制御システム) は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレータが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

オペレーターは指で全てを制御でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレーターは水面に集中して操船を続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iTCTM (インテリジェントスロットルコントロール)
- iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)

これらのシステムは協調して機能し、クルーズコントロール、低速モード、ブレーキ、オペレータからの入力に対するウォータークラフト応答の改良、操作性と制御の向上などの機能を提供します。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC (インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM (エンジンコントロールモジュール) への指令信号を提供する電子的スロットルコントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- ツーリングモード
- スポーツモード
- ECOモード

- クルーズモード(搭載されている場合)
- 低速モード(クルーズモードが搭載されている場合)
- スキーモード(搭載されている場合)

ツーリングモード

ツーリングモードは、デフォルトの操船モードです。

ツーリングモードでは、完全な停止状態からの加速時や特定の状況で低エンジン出力範囲で稼働する場合、使用できるエンジンの出力や加速が低減します。

ECOモード

ECOモードを選択するとエンジンRPMが制限され、スロットルレスポンスは燃料消費を重視して最適化されます。このモードは、クルージングや最高の燃料効率が必要な場合に最適です。

詳細な説明は、動作モードを参照してください。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な説明は、動作モードを参照してください。

クルーズモード

クルーズモードを使用すると、オペレーターは3,800 rpm以上で動作している場合に希望する最高速度を設定できます。

クルーズモードは、ウォータークラフトの速度を制限しますが、一定の速度を維持するわけではありません。アクセルペダルを放しても一定の速度を維持する自動車用のクルーズコントロールとは違って、オペレーターは前進速度を維持するためにスロットルレバーを押し続けなければなりません。

一定の航行速度設定で前進し続けるので、スロットルレバーは一杯に押しただけで、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

詳細な説明は、動作モードのクルーズモードを参照してください。

低速モード

低速モードはクルーズモードの1つの機能です。オペレーターが1.6 km/h～11 km/hのウォータークラフト速度に対応して、アイドル回転数を調整し、設定するのを可能にします。低速モードで動作している間は、スロットルレバーは押しはなりません。

詳細な説明は、動作モードを参照してください。

SKI MODE (スキーモード)

スキーモードでは、水上スキーヤーやウェイクボードに乗っている人を曳航する場合に、コントロールされた発進や最大曳航速度の正確な維持が可能になります。

詳細な説明は、動作モードを参照してください。

Learning Key (ラーニングキー)

Sea-Doo LKTM ラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

制限

ラーニングキーを使用しているも、初心者のウォータークラフト操作能力を超える場合があります。

ラーニングキーの使用やプログラミングに関する情報は、動作モードを参照してください。

iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)

このウォータークラフトでは、iBRシステム (インテリジェントブレーキおよびリバース) と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBRモジュールは、iBRゲートのポジションを制御して、前進スラスト (推力)、後退スラスト、ブレーキスラストおよびニュートラルを提供します。

オペレーターは、前進スラストの場合はスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレーキの場合にはiBRレバーを使用して、iBRゲートのポジションを制御します。

注：iBRレバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼動している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

熟練したオペレーターがiBRシステムを搭載したウォータークラフトを操縦する場合、理想的な条件下であれば、当初速度80 km/hからの停止距離が常に約33%短くなります。

制限

iBRシステムを装備していても、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣（PFD）の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、飛散防止のメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討する必要があります。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

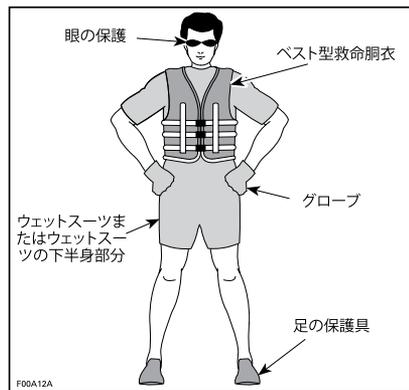
規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15 mの浮力ロープ
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置（エアホーンまたはホイッスル）

推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服で、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪力の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

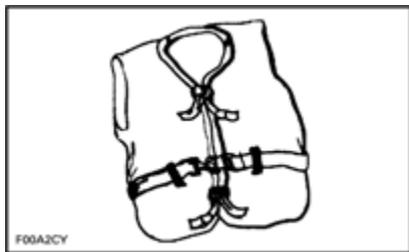
PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支えられる程度でなければなりません。PFDのサイズは着用者に合っていないければなりません。PFDのサイズを決めるのに使用する一般的な

方法は体重と胸囲です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDが船上に装備されており、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることを保証するのはオーナーの責任です。

PFDのタイプ

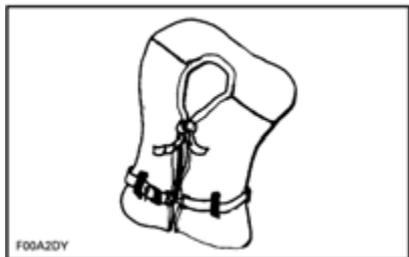
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプ I、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



タイプI—着用型

PFDタイプ II、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。



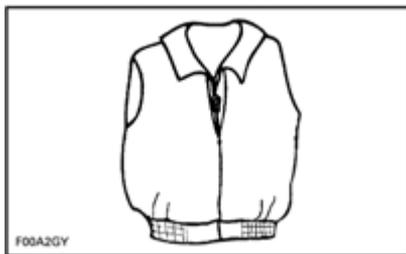
タイプII—着用型

PFDタイプ III、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォータースポーツを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプIII—着用型

PFDタイプ V、着用型、着用しなければなりません。膨らますと、タイプI、IIまたはIIIのPFDに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。



タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによって、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいのは、具体的な航行環境や個人的経験を考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？などです。

結論

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従ってヘルメットを着用するかどうかは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 地域の地図
- ファーストエイドキット
- 曳航用ロープ
- 発炎筒
- 係船コード

この用途のために設計されている水密コンパートメントに携帯電話を設置しておく、遭難したときや、陸上と連絡を取りたいときに役に立ちます。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、テザーコードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDカリストストラップにしっかりとつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所でなければなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である

練習の実施

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバース

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注：必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

さらに、iBRレバーを作動させながら練習を繰り返します。iBRシステムもスロットルの制御を行っていることに注意してください。

注：この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注：後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

低速モード、スキーモードおよびクルーズモード

ウォータークラフトがこれらのモードである場合の動作を理解し、他の人を乗せて操船する前にこうした特徴に慣れておいてください。



警告

スキーモードおよびクルーズモードは、自動操縦ではありません。あなたの代わりにウォータークラフトを運転するわけではありません。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するか直接影响到することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

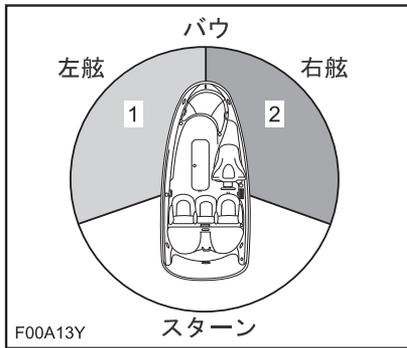
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単に良識に基づくものではなく、法令で定められています！

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ポート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるポートの異なる部分を示しており、船首(バウ)がポートの正面です。ポートの左舷側(左側)は赤色灯によって、右舷の側(右側)は緑色灯によって視覚的に認識されます。



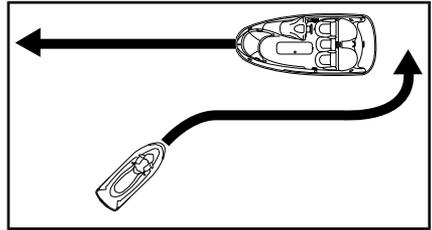
代表的な例 - 方向の参照点

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

交差

前方およびあなたの右側の船舶に進路の権利があります。決して船舶の前を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします(相手側に進路の権利があります)。

パーソナルウォータークラフト(PWC)にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



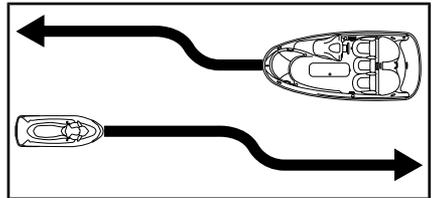
代表例

街路の交通信号と同様に、赤い灯が見える場合は、**停止して**、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、**相手に**進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、**注意しながら通り過ぎます**。他の船舶が左にあり、あなたに進路の権利があります。

対向の場合

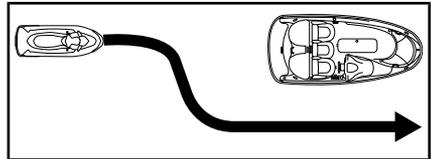
互いに右へ回避。



代表例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保ちます。



代表例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側(右舷)を通過すべきか左側(左舷)を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべきかを示します。ブイは、低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうかを示します。また、危険や特別な航行情報を示すこともあります。標識は岸や水上に設置さ

れています。これらの標識でも、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。(各種標識は形状で、ある程度識別できます)。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他の船舶、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤り、他のボートや人に衝突する恐れがあります。

このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができますが、緊急の場合を除き高速での急旋回は行わないでください。このような操作は、第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。

大半の他のウォータークラフトとは異なり、このPWCにはブレーキシステム(iBR)があります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

速度が出ていて、最初にブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方で空中まで水柱が立ち上がり、ブレーキが動作していることを示します。

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータに

は、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる方向へ旋回することもできます。

燃料

給油の手順

警告

燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

エンジンを止めます。

警告

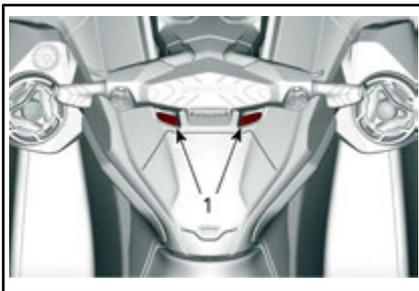
給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

必ず全員がウォータークラフトから降りてください。

ウォータークラフトを給油用栈橋にしっかりと係留します。

手近なところに消火器を用意してください。

2個のリリースボタンを押し、ハンドルバーを持ち上げて、ストレージコンパートメントを開けます。



燃料キャップを取り外します。



燃料タンクキャップの位置

警告

燃料タンクには圧力がかかっているため、ラッチを保持しているキャップを外すときは燃料キャップの上に片方の手を置いてください。

ガソリンポンプの噴出口をフィルターネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度上昇につれて、燃料が膨張し流出する可能性があります。

燃料タンクのキャップを締めて、正しくラッチされていることを確認します。

警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

燃料補給後は、必ずシートを取り外して、エンジンコンパートメント内にガソリン蒸気の匂いがしないことを確認してください。

警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

スキーパイロン穴は燃料キャップのように見えますが、燃料補給口ではありません。

**警告**

スキーパイロン穴に絶対にガソリンを注入しないでください。穴は燃料システムにつながっていません。

燃料に関する要件

注記 必ず新しいガソリンを使用してください。ガソリンは酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の喪失、およびガム質やワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷することがあります。

アルコール燃料の混合は、国および地域によって異なります。車両は、推奨燃料を使用して動作するように設計されていますが、次のことに注意してください。

- 国の規制によって定められた割合を超えるアルコールを含んだ燃料の使用は、推奨されていません。使用した場合、燃料システムコンポーネントに次のような問題が発生することがあります。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の劣化。
 - 金属部品の腐食。
 - エンジンの内部部品の損傷。
- ガソリンのアルコール含有量が国の規制を超えていると疑われる場合は、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか頻繁に点検してください。
- アルコールを混ぜた燃料は水分を引き寄せて保持するため、燃料の相分離が生じ、エンジン性能の問題やエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

155 および 230 エンジン

オクタン価が87のAKI (RON+MON)/2、または91のRONを含んだ通常の無鉛ガソリンを使用してください。

300 エンジン

オクタン価が91のAKI (RON+MON)/2、またはオクタン価が95のRONを含んだプレミアム無鉛ガソリンを使用してください。

全モデル

注記 他の燃料を試さないでください。不適切な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を引き起こす場合があります。

注記 E85 のラベルがある燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S.EPA (米国環境保護庁) の規制により禁止されています。

トレーラーによる運搬情報

注記 バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、船体の全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端は、ウォータークラフトの長さを上回ってはいけません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタンク重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかりと固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、前面のストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバー、ボーディングプラットフォームやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

注記 それらの部分が完全に損傷する恐れがあるので、シートまたはクラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、ウォータークラフト上に装置や荷物を置いておかないでください。

WAKE™ Pro モデル

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたままにしないでください。ウエイクボードのフィンが近くににいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。

警告

また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くに人に当たる恐れがあります。十分に注意して取り扱ってください。

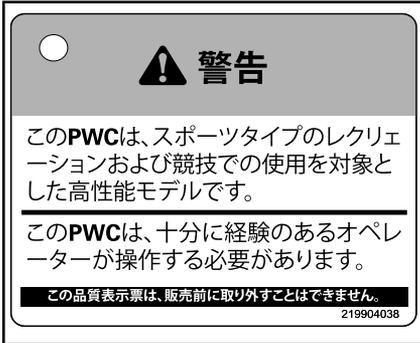
注：ウォータークラフト2槽をトレーラーで運搬する時、内部ウエイクボードラックを取り外さなければならないこともあります。

重要な製品に貼付されたラベル

ハングタグ

このPWCには、重要な安全情報が記載されているハングタグおよびラベルが付属しています。

この車両に乗る人は、必ずこの情報をよく読み理解した上で乗車してください。



300エンジンモデル

ウォータークラフトの警告ラベル

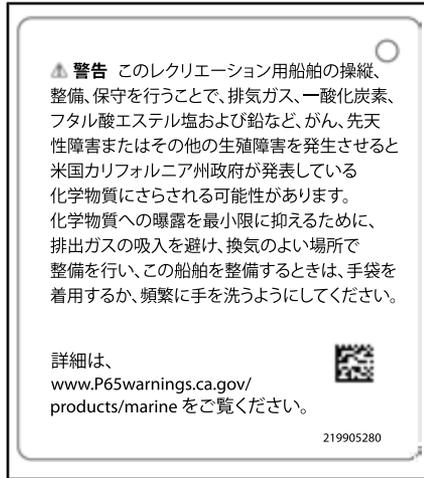
これらのラベルは、オペレーター、同乗者（2アップまたは3アップ）、または周囲の人々の安全のためにウォータークラフトに貼付されています

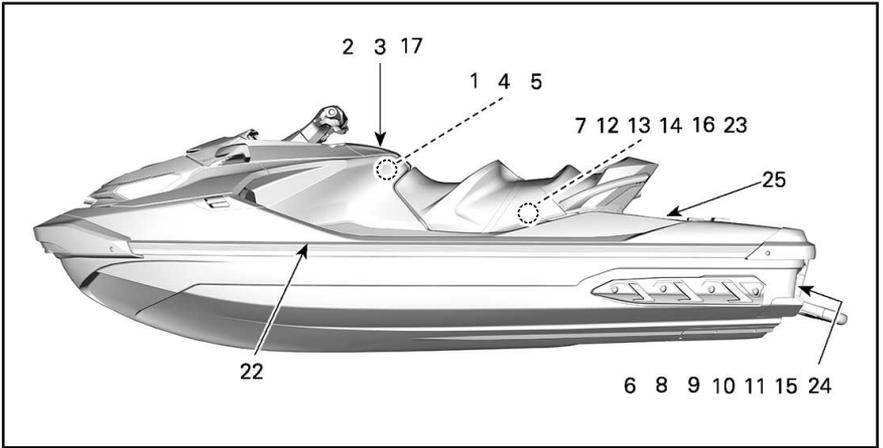
ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに無料で交換できます。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

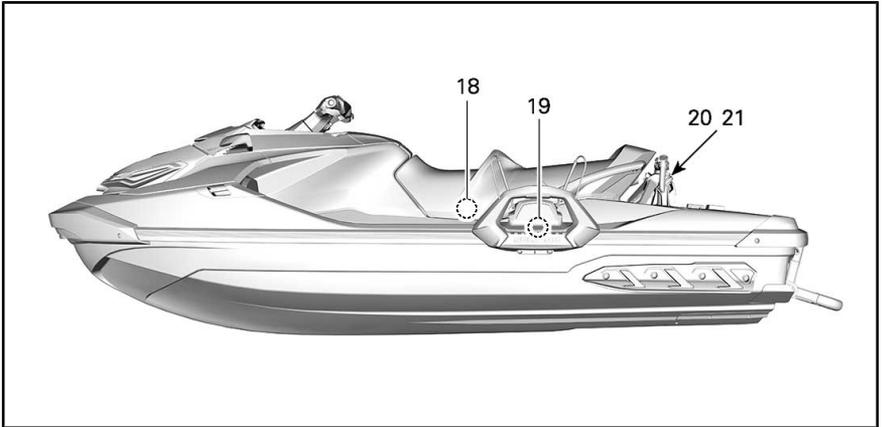
注：最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

注：このガイドおよび製品に何らかの矛盾がある場合、製品の警告ラベルがこのガイドのラベルよりも優先されます。

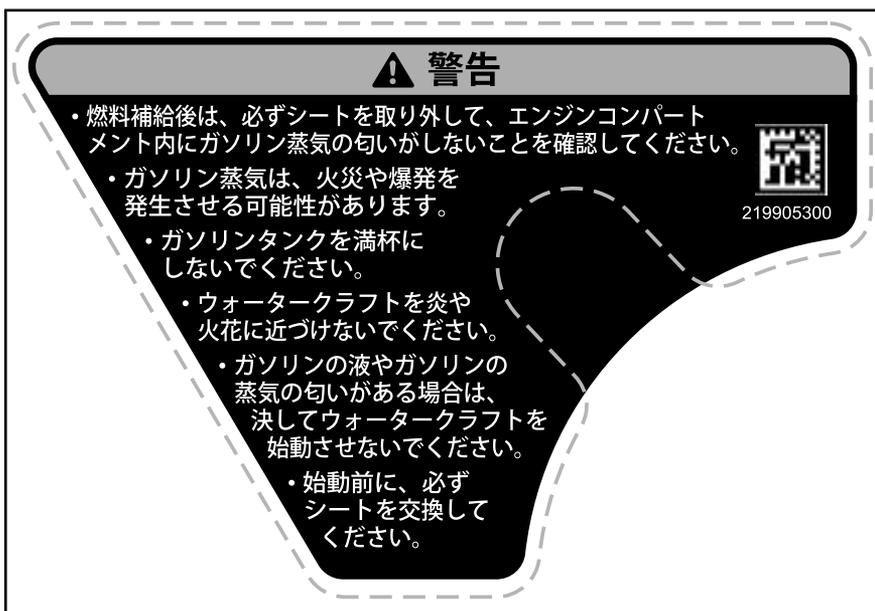




すべてのGTX、RXTおよびWAKE PRO



WAKE PRO専用



ラベル1



ラベル2



警告

衝突は、他のどのような種類のパーソナル・ウォーターcraft (PWC) の事故よりも、多くの**負傷者や死者**を出すこととなります。
衝突を避けるために:常に、人、物、および他のウォーターcraft に注意してください。
 自分自身の視界が制限されたり、他人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、**十分な注意が必要**です。

安全な速度で慎重に運転し、人、物、および他のウォーターcraft から安全な距離を保ってください。

- PWC や他のボートのすぐ後ろを航行しないでください。
- 他人に近づいて、しぶきをかけることはしないでください。
- 第三者がお客様の船舶を回避することや、向かう先を理解することを困難にする急旋回やその他の挙動は避けてください。
- 水中に物があったり、浅瀬になっているエリアを避けてください。

衝突を避ける操作を**早めに行ってください**。通常、PWC やその他のボートにはブレーキがないことを覚えておいてください。
 障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください - 操船にはスロットルが必要です。PWC を始動する前に、必ずスロットルとステアリングのコントロールが正常に動作することを確認してください。PWC に適用される航行規則や行政区/州および地域の条例に従ってください。詳細は、「オペレーターズガイド」を参照してください。



警告

重大な負傷や死亡の危険性を低減するには:救命胴衣 (PFD) を着用してください。
 乗員は必ず、パーソナル・ウォーターcraft (PWC) での使用に適している沿岸警備隊認定の PFD を着用してください。

保護衣を着用してください。 落水やジェットスラスト/スズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。

通常の着着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。乗員は必ず、ウェットスーツの下半身部分、または同等の保護機能を持つ装具を着用してください (オペレーターズガイドを参照)。
 靴、グローブおよびゴーグル/メガネの着用を推奨します。

船舶関連法令を熟知してください。 BRP は、ウォーターcraft の操作は16 歳以上に限ることを推奨いたします。行政区/州におけるオペレーターの年齢やトレーニングの要件を確認ください。行政区/州における安全な航行コースが推奨、要求されています。

エンジンカットオフスイッチ (ランヤード) を PFD につなぎ、オペレーターが転落した場合にエンジンが停止するように、ハンドルバーにからまないようにしてください。 ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、PWC からコードを取り外してください。

制御不能、落水、および衝突などのリスクを減らすため、**限度内で運転し**、急激な操作は避けてください。これは高性能のボートであり、玩具ではありません。急旋回や波や航跡でのジャンプは、首中/脊髄の怪我 (麻痺)、顔の怪我、足、足首や他の骨の骨折の危険性を高めます。**波や航跡でジャンプしないでください。**

PWC の後方に人がいる場合は、決してスロットルを開けないでください - エンジンを OFF にするが、アイドリングにしてください。 ジェットスラスト/スズルから吹き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。

エンジンがかかっているときは**インテークグレートに近づかないでください**、長い髪、ゆったりした衣服、PFD のストラップなどは、可動部に巻き込まれて、重傷を負う、またはおぼれるおそれがあります。

薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。
 『オペレーターズガイド』をよく読んで
 順守してください。

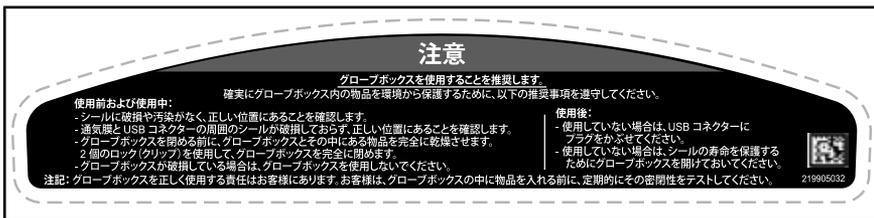




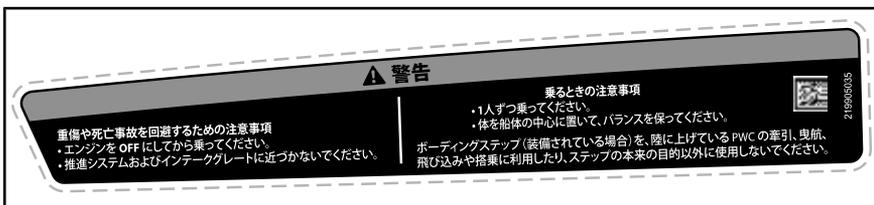
ラベル3

<div style="text-align: center;">  <h4>警告</h4> </div> <ul style="list-style-type: none"> • 充電する場合は、バッテリーをボートから取り外してください。 • バッテリーは過充電してはなりません。 • バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります。 	<div style="text-align: center;">  <h4>WARNING</h4> </div> <ul style="list-style-type: none"> • Remove battery from boat before charging. • Do not overcharge battery. • Improper charging of battery can cause explosion. <p style="text-align: right; font-size: small;">219905305</p>
--	--

ラベル4



ラベル5



ラベル6



ラベル9

ラベル7: 代表例

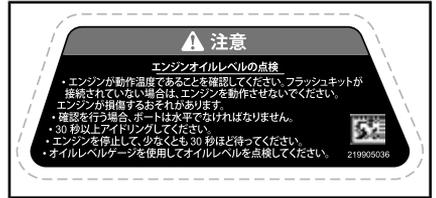


ラベル10

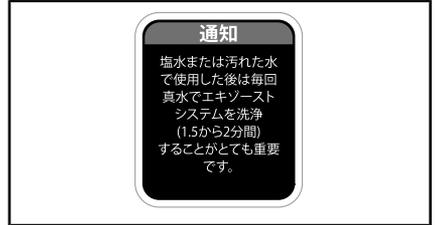
ラベル8



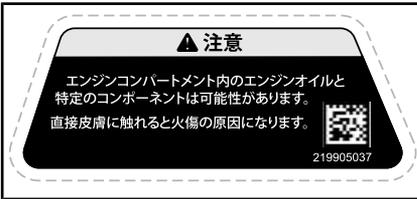
ラベル11



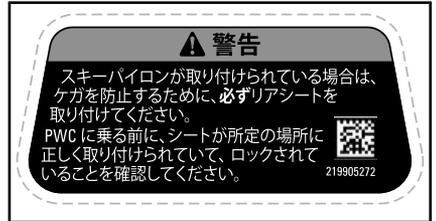
ラベル14



ラベル15



ラベル12



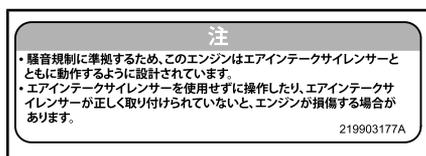
ラベル16



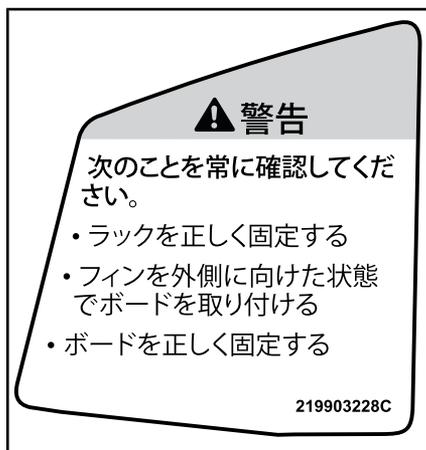
ラベル13



ラベル17



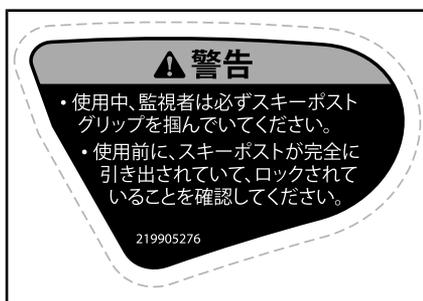
ラベル18



ラベル19 - WAKE PROモデルのみ



ラベル20 - WAKE PROモデルのみ



ラベル21 - WAKE PROモデルのみ

適合ラベル



ラベル22

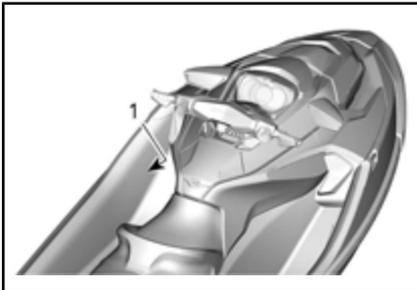


ラベル 23 - カナダと米国向けの全モデルが該当する。カナダと米国以外の地域においては、認定された当社モデルと等しいモデルが該当する。米国環境保護庁基準



ラベル24

EPA適合ラベルは左側、フットレストの近くにありますが。



1. EPAラベルの位置

北米以外のウォータークラフト
**GTX、GTX LTD、RXT、RXT-Xおよび
 WAKE PRO**

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE カナダ適合性通知	
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS 最大推奨安全限度	
最大  = X	XX kg
最大  +  =	XX kg
カテゴリー / CATEGORY: C 最大波高さ / MAXIMUM WAVE: 2.0 m 最大風速 / MAXIMUM WIND SPEED: 33.0 ノット / knots	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV) 	
モデル / MODEL: XXXXX	
製造者は、この船舶が、船舶の製造が開始された日の、または船舶が輸入された日の小型船舶規制の製造要件に適合していることを宣言します。 THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPROTED.	
最大重量 上記の情報は米国にも当てはまります	CAN ICES-2 / NIMB-2*

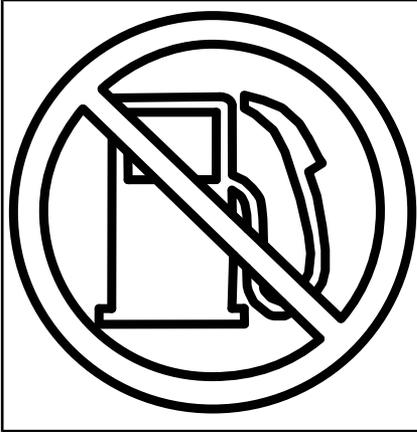
北米以外のウォータークラフト
**GTX、GTX LTD、RXT、RXT-Xおよび
 WAKE PRO**

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE カナダ適合性通知	
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS 最大推奨安全限度	
最大  =	kg
最大  +  =	kg
カテゴリー / CATEGORY: C 波の最大高さ / MAXIMUM WAVE: 2.0 m 最大風速 / MAXIMUM WIND SPEED: 33.0 ノット / knots	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. 570 Montagne, Valcourt, Qc, CA, JOE 2LO Skaldenstraat 125, Gent, 9042, BE (YDV) 	
モデル / MODEL:	
製造者は、この船舶が、船舶の製造が開始された日の、または船舶が輸入された日の小型船舶規制の製造要件に適合していることを宣言します。 THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPROTED.	
MAXIMUM CAPACITIES	
上記の情報は 米国でも適用されます。	

成型安全ピクトグラム



スキーパイロン穴にガソリンを注入しないでください。ガソリンは可燃性が極めて高く、爆発性する可能性が高いものです。燃料蒸気は拡散して、何フィートも離れているところの火花や炎で着火する可能性があります。



ラベル25

乗船前の点検

車両の「12ヶ月安全点検」を受けていただくことをお勧めします。詳細については最寄りのディーラーまでご連絡ください。可能な限り、認定BRPディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお勧めします。認定BRPディーラーで定期的に保守を受けていただければ、安全に関するサービスキャンペーンなどをいち早くお伝えすることができます。安全に関するサービスキャンペーンのお知らせが届いた場合は、できるだけ早く認定BRPディーラーにお問い合わせいただくようお勧めします。

警告

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗車前の点検を実施します。乗車前の点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障や事故のリスクを低減します。

乗船前点検を実施する前に、コントロールのセクションを読んで、理解してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ずテザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

注：エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
船体（ハル）	船体、ライドプレートおよびウォーターインレットグレートの損傷の点検	
ジェットポンプウォーターインテーク	点検/清掃	
ドレンプラグ	締める	
燃料タンク	補充する	
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリン蒸気の匂いがないか確認する	
エンジンオイルレベル	点検/補充	
エンジン冷却液レベル	点検/補充	
ステアリングシステム	作動を点検	

項目	作業内容	✓
iTC レバー	作動を点検（レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行います）	
iBRレバー	作動を点検（レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行います）	
フロントストレージコンパートメントカバー、グローブボックスやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確認	
ストレージビンオーガナイザー（装備の場合）	ウォータークラフトに正しく設置されているか確認する	
ウェイクボードラック（WAKEProモデル）	<ul style="list-style-type: none"> - ラックが正しく取り付け、固定されているか確認。 - バンジーコードに損傷などがないことを確認。 - ウェイクボードがラックに正しく取り付け、固定されているか確認。 	
スキー/ウェイクボードパイロン（Wake Proモデル）	作動の点検と確認。	
エンジンのスタート/ストップボタン(Start/Stop)	作動を点検	
エンジンカットオフスイッチおよびモニタリングシステムブザー	作動を点検	
バッテリーの状態と接続	月一度	
犠牲陽極	月一度の点検（海水で使用の場合は頻度を高く）、必要に応じて交換	

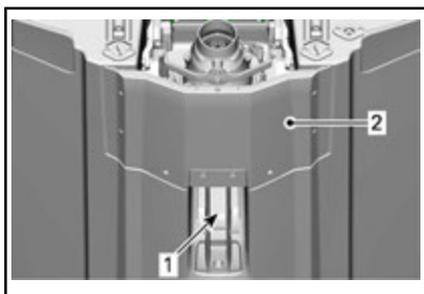
船体（ハル）

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。

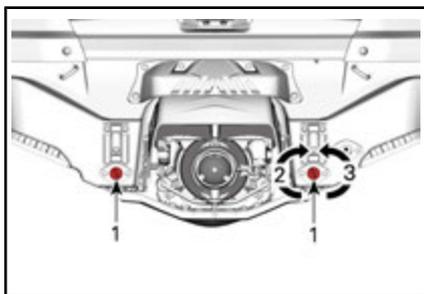


これらのエリアを点検する

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



ビルジドレンプラグの位置

1. ビルジドレンプラグ
2. 締める
3. 緩める

警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

エンジンコンパートメント

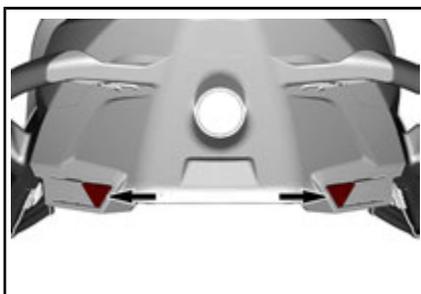
エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

警告

漏れがあったりガソリンの臭いが感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA排出ガス関連保証」を参照してください。

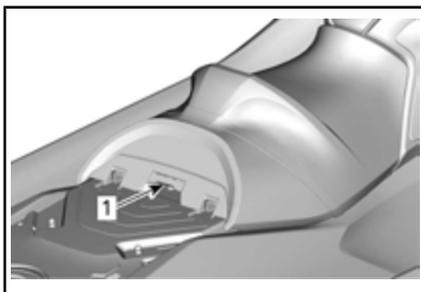
エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを取り外します。

シートを取り外すには、2個のリリースボタンを押し、シートの後端部を持ちあげます。



リリースボタン

次に、ラッチハンドルを引き上げ、シートをウォータークラフトから取り外します。



1. ラッチハンドル

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジンクーラント

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずです。ジェットポンプノズルが軸を中心にスムーズに動き、ハンドルバーの操作と同じ向きに動くことを確かめてください（例えば、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口はウォータークラフトの左側を指すはずです）。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール(ETC)レバーが引っかけりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っかけりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、ボーディングプラットフォームおよびシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージビンに適切に保管されていることを確認します。

ストレージビンカバー、グローブボックス、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネル、およびシートが閉まっていて、ラッチがかかっていることを確認します。

警告

シート、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネルや全てのストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

ウエイクボードラック (WAKEProモデル)

警告

ウォータークラフトを使用する前に、ウエイクボードラックがウォータークラフトのボディに正しく固定されていること、およびウエイクボードがラックの正しい位置に確実に固定されていることを確認してください。ウエイクボードのリテーニングストラップが傷んでいないことを確認してください。

スキー/ウエイクボードパイロン (WAKE Proモデル)

使用前に、スキー/ウエイクボードポストが完全に引き出されていて、ロックされていることを確認してください。

使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。

警告

スキーパイロンを使用する場合は、絶対にボーディングプラットフォームに荷物やアクセサリを載せないでください。

警告

スキーヤー/ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる可能性がありますので、注意してください。スキーヤー、ウエイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。使用しない時は引き綱を保管しておいてください。

注記 スキー/ウエイクボードパイロンは、最高114 kgまでのスキーヤーやウエイクボーダーを牽引するように設計されています。

注意 絶対にスキーパイロンを浮き輪の牽引に使用しないでください。浮き輪の牽引には、必ずリアクリートを使用してください。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けずに一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けます。

[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを停止させます。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外して停止させます。

警告

テザーコードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちにテザーコードを交換してください。エンジンカットオフスイッチからテザーコードキャップを取り外した際、[スタート/ストップ]ボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮かべた後に実施するべきこと

ウォータークラフトを水に浮かべたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
インフォメーションセンター	作動を点検	
インテリジェントブレーキおよびリパース(iBR)	作動を点検	
可変トリムシステム(VTS)	作動を点検	

インフォメーションセンター (ゲージ)

1. スタート/ストップボタンを押して、エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

警告

網コードのクリップを必ず使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。

iBRシステム

注意 iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きます。

1. ウォータークラフトをドックに固定している係留ラインを取り外します。
2. エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。
3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずですが。
4. iBRレバーを放すと、後退スラスト（推進力）はなくなるはずですが。

警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム(VTS)

エンジンを前進スラストで動作させ、VTSTMシステムを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

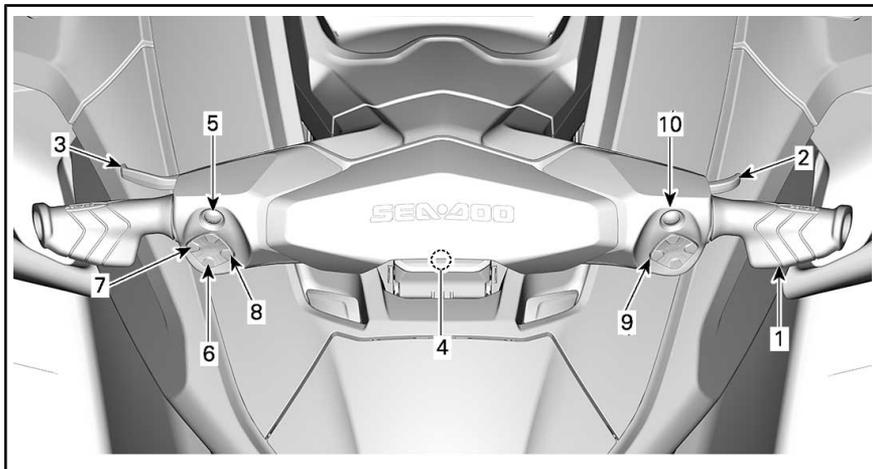
VTSプリセットトリムポジションもテストします（装備されている場合）。

**このページは
意図的に空白になっています**

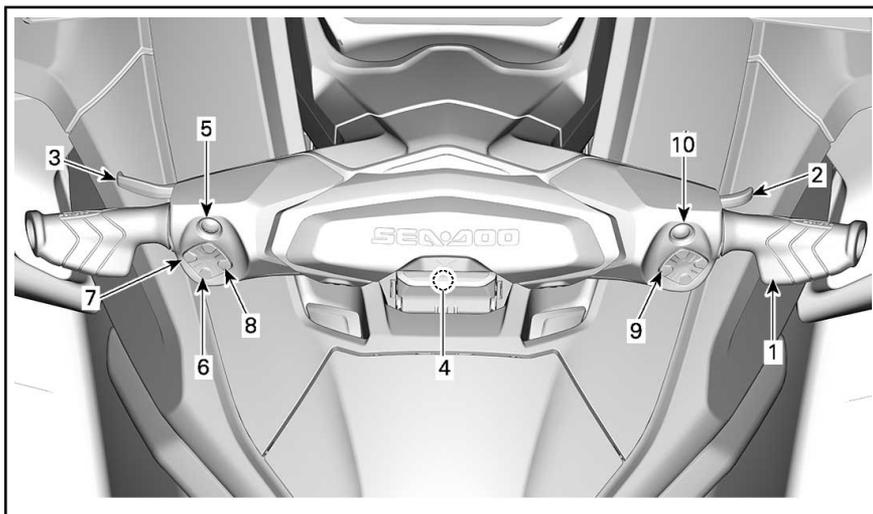
ウォータークラフトについて の情報

コントロール

注：一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。艇体安全ラベルについては、ウォータークラフト安全ラベルを参照してください。



GTX/GTX LIMITED/RXT/WAKE PRO



RXT-X

注：このセクションで説明する表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

1) ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォーターク

ラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムに近づかないでください。

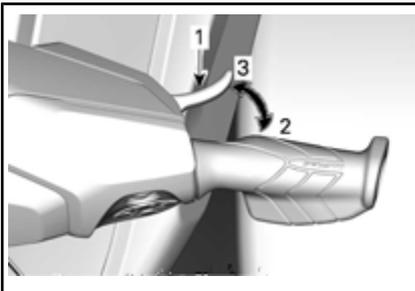
後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

2) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

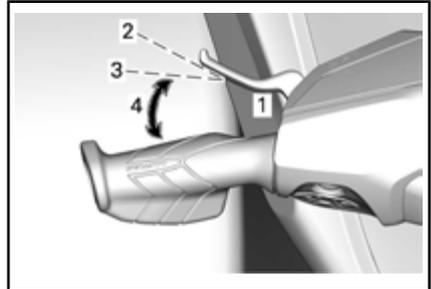
スロットルレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置（アイドルリング）に戻ります。

3) iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) レバー

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- ブレーキ
- リバース
- ニュートラル

注：iBR機能を有効にするには、最低で25%のiBRレバーのストロークが必要です。



代表例

1. iBRレバー
2. レバーの静止位置
3. iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要
4. 動作範囲

速度が14 km/hを超えている場合、iBRレバーを引くとブレーキがかかります。

注：水流が14 km/h以上の場合、リバースの基準速度を超えているため、リバースには入りません。

速度が14 km/hより低い場合、iBRレバーを引くとリバースに入ります。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

警告

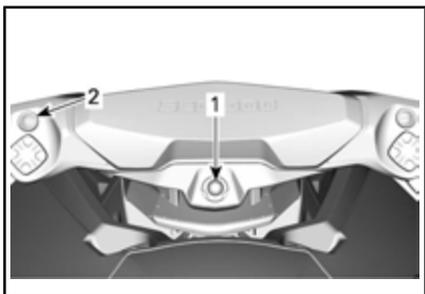
iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注：iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

詳細な指示は、使用上の諸注意を参照してください。

4) エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチはハンドルバーの中央にあります。



代表例

1. エンジンカットオフスイッチ
2. スタート/ストップ(Start/Stop)ボタン

エンジンを始動するには、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかり投げ入れることが必要です。

警告

網コードのクリップは必ずオペレーターの救命胴衣 (PFD) または手首 (リストストラップが必要) に取り付けてください。



代表例

1. エンジンカットオフスイッチのテザーコードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれたテザーコード

エンジンを止めるには、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ずテザーコードを外してください。

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム(RF D.E.S.S.)

テザーコードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路D.E.S.S.TMキー)が組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられたキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加のテザーコードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

RF D.E.S.S.キーの認識

短いブザー音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

RF D.E.S.S.キータイプ

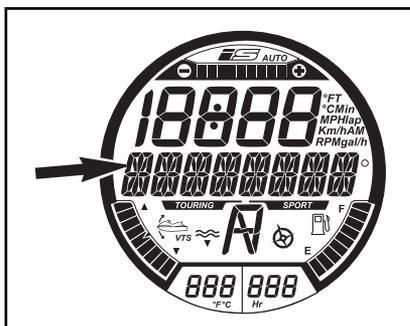
2種類のキーが使用できます。

- ノーマルキー
- ラーニングキー(Learning key)

キーを簡単に見分けられるように、テザーコードのフロートは違う色になっています。

キーのタイプ	フロートの色
通常	黄色または黒
ラーニング	緑

インフォメーションセンターに、使用したD.E.S.S.キーのタイプが表示されません。



キーのタイプがここに表示されません。

以下は表示可能なメッセージです。

- ノーマルキー(NORMAL KEY)
- ラーニングキー(LEARNING KEY)

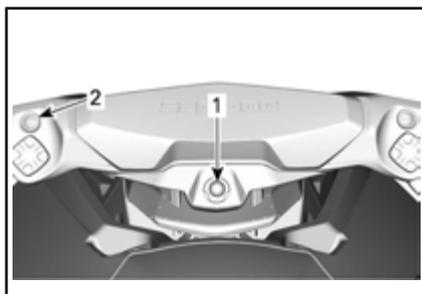
SEA-DOOラーニングキーはウォータークラフトの速度やエンジンのトルクを制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

ラーニングモードでも、ウォータークラフトの最高速度を設定できます。

ラーニングキーおよびキーに関する詳細情報は、**動作モード**のセクションを参照してください。

5) エンジンの[スタート/ストップ(Start/Stop)]ボタン

エンジンの[スタート/ストップ(Start/Stop)]ボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表例

1. エンジンカットオフスイッチ
2. [スタート/ストップ(Start/Stop)]ボタン

エンジンの始動と停止

エンジンの始動と停止に関する完全な手順については、**使用上の諸注意**を参照してください。

電装システムの起動

エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けずに、一度だけ[スタート/ストップ]ボタンを押します。

これで電子システムに電源が入りません。インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、数秒後には表示は空白になります。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押してから約75秒の間、電気システムの電源は入ったままです。

テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられている場合、システムは60分間給電されます。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押すたびに、カウントダウンが再起動します。これにより、BRPオーディオプレミアムシステムを聴くことが可能になります(装備の場合)。バッテリー電圧が12.3Vより低くなった場合、LOW BATTERY (低電圧) インジケータランプが点灯し、75秒後に電気システムが遮断されます。

注：テザーコードを取り付けずに[スタート/ストップ]ボタンを押し続けている間、インフォメーションセンターの表示も続きます。

ポストドライブバッテリーマネジメント

この機能により、電気システムの起動状態が維持され、エンジンを停止したときにアクセサリの使用が可能となります。また、アクセサリ使用時にバッテリーが過度に消耗するのを防止します。バッテリー電圧が12.3Vより低くなると、システムが自動的に停止して、エンジンを始動できる状態を確保します。

エンジン停止中に、START/STOP (始動/停止) ボタンを短押しして電気システムを起動させた場合、起動時間が次のように管理されます。

- キーOFF：システムは75秒後に停止します。

- キーON：システムは、60分後または基準電圧値に達したときに停止します。

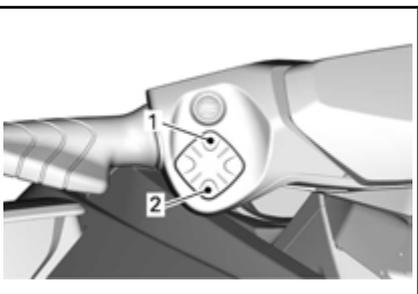
6) VTS(可変トリムシステム) ボタン

このウォータークラフトには、プログラム可能な高性能のVTSが装備されています。

ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSは、希望する姿勢あるいは2つのプリセットされたトリムポジションのどちらかに電子的にトリムできます。

VTSコントロールボタン(上または下ボタン)を押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。



VTSコントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

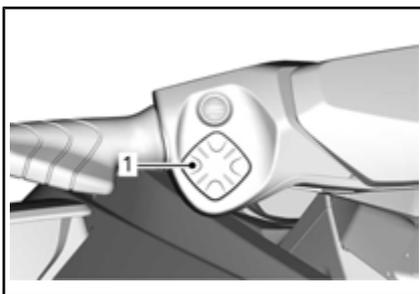
Xモデル

Xパッケージ艇体では、UP (上) ボタンとDOWN (下) ボタンを同時に押しすと、**ローンチコントロール**機能が作動します。**ローンチコントロール**を解除するには、再びUP/DOWN (上/下) ボタンを同時に押しします。

詳細は、**使用上の諸注意**セクションを参照してください。

7) [スポーツ]ボタン

[スポーツ]ボタンは左手のハンドルバーにあります。



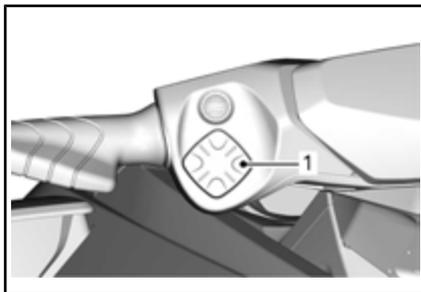
1. [SPORT] ボタン

スポーツモードを有効または無効にするために使用します。

詳細については**動作モード**を参照してください。

8) [ECO]ボタン

[ECO]ボタンは左手のハンドルバーにあります。



1. [ECO]ボタン

ECOモードを有効または無効にするために使用します。

詳細については動作モードを参照してください。

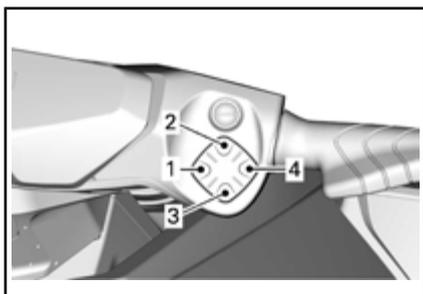
9) MODE (モード)、UP/DOWN (上/下) および SET (設定) ボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。

[モード(MODE)]ボタンを押すと、インフォメーションセンターで使用できる様々な機能をスクロールできます。

UP/DOWN (上/下) ボタンは、インフォメーションセンターを通して、**スキー**および**クルーズ**機能の設定を選択または変更するために使用します。

[セット(SET)]ボタンを押して、希望する機能を選択するか、機能のサブメニューをナビゲートし、あるいは修正した設定を保存します。

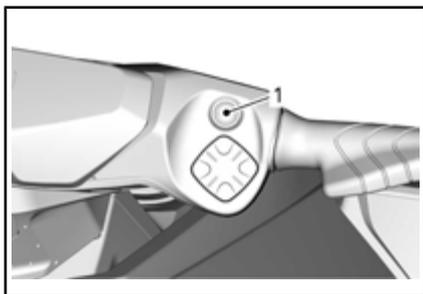


代表例

1. MODE (モード)
2. UP ボタン
3. DOWN ボタン
4. [セット]ボタン (SET)

10) クルーズボタン (Cruise)

クルーズボタンは、ハンドルバーの右側のUP/DOWN (上/下) ボタンの真上にあります。



代表例

1. クルーズボタン (Cruise)

[クルーズ(CRUISE)]モードの起動、停止や[低速モード(SLOW SPEED MODE)]への切り替えに使用します。

詳細な説明は、動作モードを参照してください。

インフォメーションセンター（ゲージ）

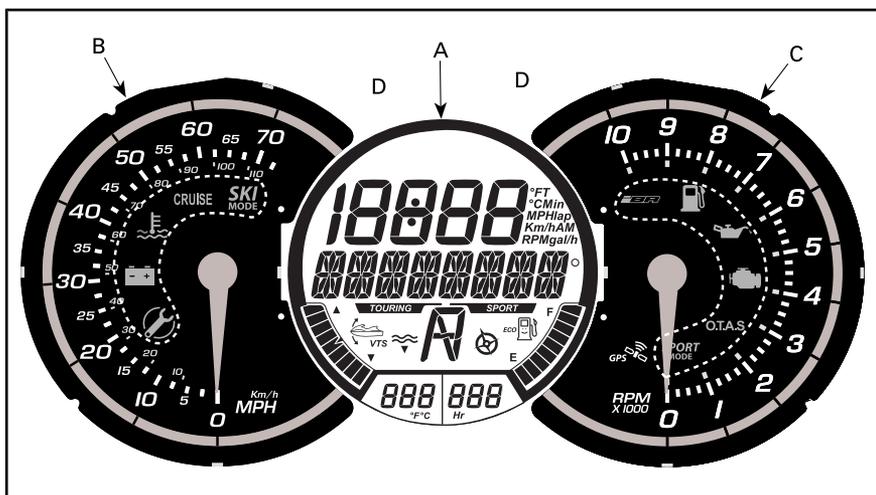


運転中はウォータークラフトを制御できなくなる可能性があるため表示を調整しないでください。



代表的な例 - GTX 155

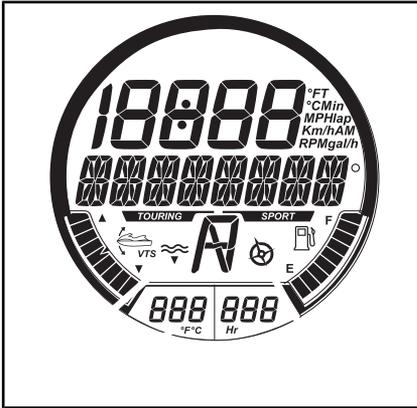
A. 多機能ゲージ



代表的な例 - GTX 155を除く全モデル

- A. 多機能ゲージ
- B. アナログ式スピードメーター
- C. アナログ式タコメーター
- D. インジケータライト

A) 多機能ゲージの機能



代表的な多機能ゲージ

ご使用のモデルに適用される機能を表で確認してください。

機能は以下で説明されています。

	GTX 155 GTX 230	GTX LIMITED 230 GTX LIMITED 300	RXT	RXT-X	WAKE PRO
1) 多機能ディスプレイ	X	X	X	X	X
2) 数値表示	X	X	X	X	X
3) 燃料レベルゲージ	X	X	X	X	X
4) VTS ポジションインジケータ	X	X	X	X	X
5) 水深の表示	-	X	-	-	-
6) 湖水温度	N.A.	X	N.A.	N.A.	N.A.
7) 時間メーター表示	X	X	X	X	X
8) iBR ポジションインジケータ	X	X	X	X	X
9) コンパスインジケータ (1)	N.A.	X	X	X	X
10) ツーリングモードインジケータ (TOURING)	X	X	X	X	X

	GTX 155 GTX 230	GTX LIMITED 230 GTX LIMITED 300	RXT	RXT-X	WAKE PRO
11)スポーツモードインジケータ- (SPORT)	X	X	X	X	X
12) ブーストゲージ	N.A.	N.A.-	N.A.	X	N.A.
13)エコモードインジケータ- (ECO)	X	X	X	X	X
14)クルーズモードインジケータ- (CRUISE)	X	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
15)スキーモードインジケータ- (SKI)	-	-	-	-	X
16) ローンチコントロール	N.A.	N.A.	N.A.	X	N.A.

X = 標準機能を示します

- = 利用の可否については Sea-Doo ディーラーにお問い合わせください。

N.A. = 利用不可または機能がオフ

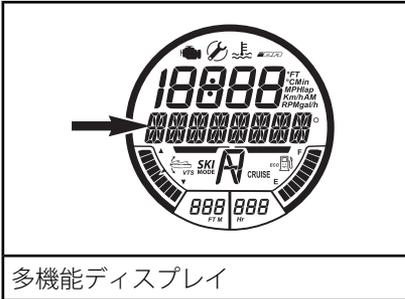
(1) コンパスは全モデルに搭載 (多機能ゲージ)。GTXおよびGTX 155には、コンパスインジケータ-は装備されていません

1) 多機能ディスプレイ

多機能ディスプレイを使用して、次を行います：

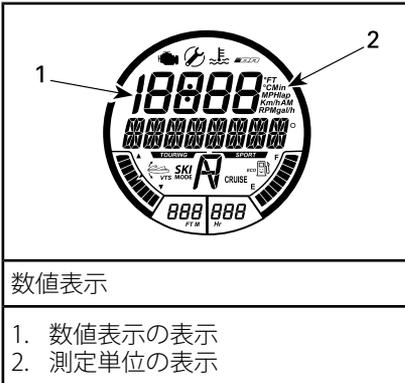
- 電源投入時のようこそメッセージの表示 (WELCOME)。
- キー認識メッセージの表示 (KEY)。
- オペレーターの選択による様々な表示の提供。
- 様々な機能および動作モードの起動および設定。
- 機能の起動やシステムの異常に関するスクロールするメッセージの表示。
- 故障コードの表示。

注：多機能ディスプレイのデフォルトでの表示は、コンパスによる方向表示です。



2) 数値表示

数値表示は、多機能ディスプレイの表示機能を使用してオペレータが選択した様々な表示を提供するのに使用されます (DISPLAY)。



使用できる表示形態は、ウォータークラフトのモデルや取り付けられているオプションに依存します。

数値表示で使用可能なインジケーター	GTX 155、GTX 230	GTX LIMITED 230、GTX LIMITED 300	RXT	RXT-X	WAKE PRO
ウォータークラフト速度	デフォルトで表示				
エンジン回転数	X	X	X	X	X
エンジン温度	-	-	-	X	-
湖水温度	N.A.	X	N.A.	N.A.	N.A.
時計	X	X	X	X	X
ラーニングキー(Learning key)の設定	X	X	X	X	X
クルーズ速度(CRUISE SPEED)の設定	X	X	X	X	X
低速(SLOW SPEED MODE)モードの設定	X	X	X	X	X
VTSプリセット	X	X	X	X	X
VTS 設定 (ゲージによる)	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
スキーモード(SKI MODE)設定	-	-	-	-	X
燃料消費 (瞬間および平均)	X	X	X	X	X
燃料残量 (空になるまでに可能な走行距離および時間)	-	X	-	X	-
ラップタイマー	-	-	-	X	-
最高速度/RPM 平均速度/RPM	-	-	-	X	-
高度	N.A.	X	N.A.	N.A.	N.A.
X = X は標準機能を示します - = Sea-Doo ディーラーにご相談ください。 N.A. = 利用不可					

インフォメーションセンターに電源を入れたときは、数値表示は前回選択していた表示を示します。

3) 燃料レベルゲージ

多機能ディスプレイの下部右手にあるバーグラフは、走行中の燃料タンクの燃料の量を継続的に表示します。



燃料レベルゲージ

燃料タンクが満杯の場合、インジケータの8つセグメント（四角の点）全部が点灯します。トップのセグメントは使用されません。

燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告

燃料残量表示のセグメントが2つしか表示されない場合（残量が燃料タンク容量の約25%または14Lの場合）起動します。

GTX 155を除く全モデル

燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告	
燃料ゲージの最後の2セグメント	ON
燃料タンクの記号(LED)	
音による警告 (1回の長いブザー音)	定期的
スクロールする LOW FUEL WARNINGのメッセージ	

GTX 155モデル

燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点滅
燃料タンクの記号(LCD)	
音による警告 (1回の長いブザー音)	定期的
スクロールする LOW FUEL WARNINGのメッセージ	

4) VTS ポジション

デジタル画面の下部左手にあるVTSポジションは、ウォータークラフトの走行姿勢を示します。

バーグラフタイプのインジケータの単一セグメントが点灯して、ウォータークラフトの船首の相対的姿勢を示します。



VTSポジション表示

VTSの使用に関する詳細は、使用上の諸注意を参照してください。

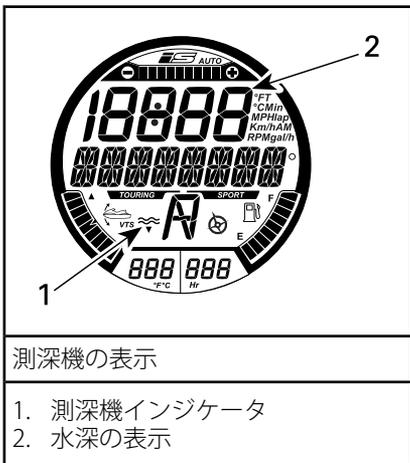
5) 測深機の表示

測深機の表示は、湖水の深さを表示します。

このシステムは、船体の下の水深を1単位ずつ50 mまで表示できます。

注：特定の条件下では、深度表示が停止することがあります。深度の表示能

力は、使用の状況によって変わります。

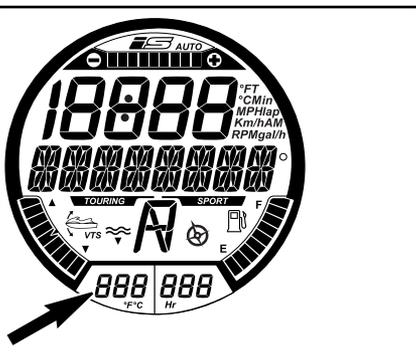


注：深度計インジケータは、深度計が取り付けられていて、検出している場合だけオンになります。



6) 湖水温度表示

水面の温度を継続的に表示します。

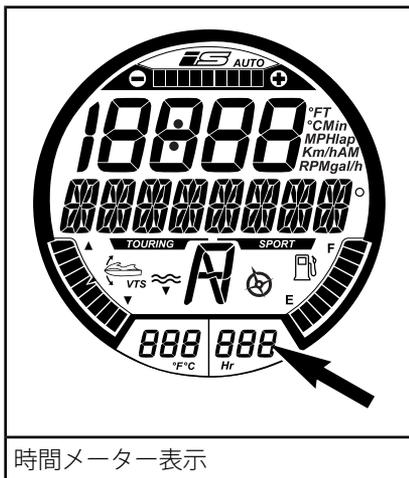


数値表示を選択して、水温を表示することも可能です。このセクションの数値表示を参照してください。

測定の単位(°Cまたは°F)の変更方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

7) 時間メーター表示 (HR)

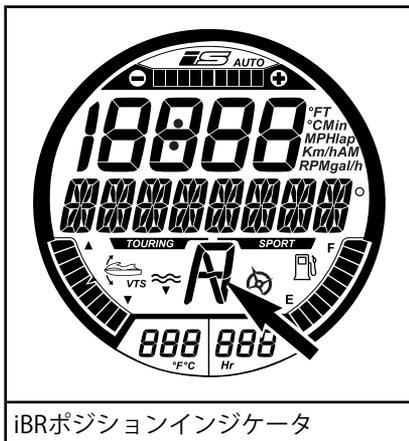
累積エンジン可動時間を継続的に表示します。



8) iBR ポジション

iBRゲートのポジションを表示します。

- N (ニュートラル)
- F (フォワード、前進)
- R (リバース、後進)



9) コンパス

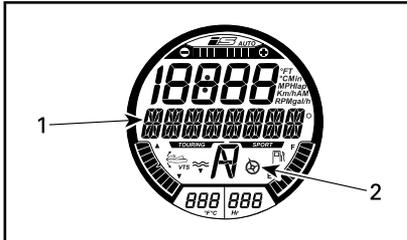
インフォメーションセンターに組み込まれたGPSが多機能ディスプレイに表示します。

ウォータークラフトが航行しているときは、デフォルトとして多機能ディスプレイに、ウォータークラフトが航行している方位角と共に、方位点や中間方位点が表示されます。

表示するコンパス表示に関して、GPSはナビゲーション衛星と良好なリンクを保っていない場合があります。

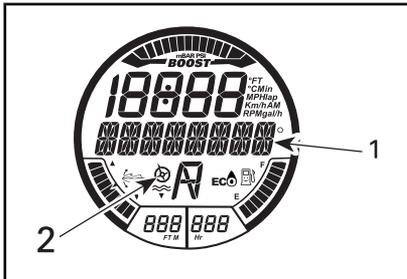
GTX 155を除く全モデル

これは、デジタル画面に[コンパス (COMPASS)]のアクティブな表示があることで確認できます。



コンパス (RXT-X以外の全モデル)

1. コンパス表示
2. コンパス作動インジケータ



COMPASS (RXT-Xモデル)

1. コンパス表示
2. コンパス作動インジケータ

注：コンパスを表示できるのは、速度が5km/hを超えている場合だけです。

警告

コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

10) ツーリングモードインジケータ (TOURING)

ツーリングモードインジケータがオンであると、デフォルトでツーリングモードが有効です。



ツーリングモードインジケータ

ツーリングモードの詳細については、動作モードを参照してください。

11) スポーツモードインジケータ (SPORT)



スポーツモードインジケータ

スポーツモードの操作を選択すると、スポーツモードインジケータが点灯し、スポーツモードを解除するか、

ウォータークラフトを停止するまで点灯し続けます。

注：スポーツモードは、デフォルトの操船モードではありません。スポーツモードを有効にするには、必ずエンジンを始動してから選択する必要があります。

スポーツモードにする方法については、動作モードを参照してください。

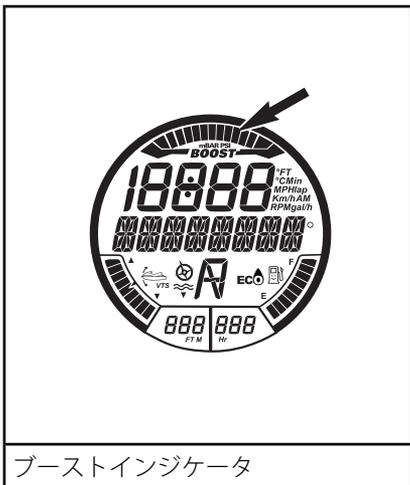
GTX LIMITED 230/GTX LIMITED 300/RXT/WAKE PRO

多機能ディスプレイのスポーツモードインジケータに加え、タコメーターでもスポーツモードインジケータライトがONになります。

RXT-X

多機能ディスプレイにはスポーツモードインジケータがありませんが、タコメーターにスポーツモードインジケータライトがONになります。

12) ブーストゲージ



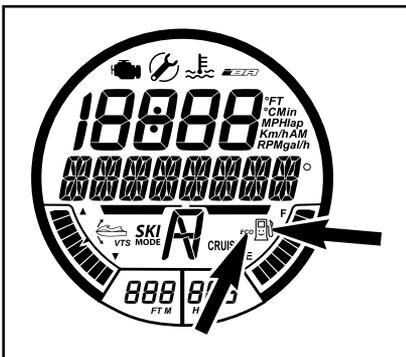
ブーストインジケータ

ブーストゲージはスーパーチャージャーによって算出されるエンジンの吸気圧を表示します。

13) ECOインジケータ

燃料節約(FUEL ECONOMY MODE)モードが有効であると、ECOインジケータと燃料タンクの記号の笑顔アイコンが点灯します。

RXT-Xを除く全モデル



ECOモードインジケータ
(燃料節約モード)

RXT-Xモデル



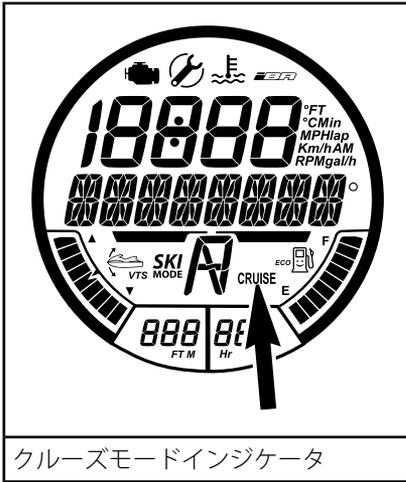
ECOモードインジケータ
(燃料節約モード)

詳細については、動作モードを参照してください。

14) クルーズ(CRUISE)モードインジケータ

次の場合に、クルーズモードインジケータが点灯します：

- クルーズ(CRUISE MODE)モードが起動されている。
- 低速(SLOW SPEED MODE)モードが起動されている。



クルーズモードインジケータ

詳細については、動作モードを参照してください。

15) スキー(SKI MODE)モードインジケータ

スキー(SKI MODE)モードが有効であると、スキー(SKI MODE)モードインジケータが点灯します。



スキーモードインジケータ

詳細については、動作モードを参照してください。

B) アナログ速度計

インフォメーションセンターの左手にあるスピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1時間あたりの航行マイル (MPH) およびキロメートル (km/h) でアナログ表示します。

速度表示は、インフォメーションセンターに組み込まれたGPS (グローバルポジショニングシステム) に基づいています。

何らかの理由でGPS信号が失われると、デフォルトモードになり、他のシステムから受信した情報で算出した速度がウォータークラフトの推定速度になります。

C) アナログタコメータ

タコメーターは、エンジンの1分間あたりの回転数 (rpm) をアナログ表示します。表示されている数字を1,000倍すると、実際のエンジンの回転数になります。

D) インジケータランプ/アイコン

インジケータランプまたはアイコン (LCD) は、選択した機能やシステムの異常などを知らせます。

インジケータライトに対応して、多機能ディスプレイにスクロールするメッセージが表示されます。

通常時のパイロットランプの情報は、次のテーブルを参照してください。異常時のパイロットランプの詳細はモニタリングシステムを参照してください。

インジケータランプ/アイコン (オン)	メッセージ表示	説明
	MAINTENANCE REMINDER (メンテナンス時期の通知)	メンテナンスが必要。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
	LOW-FUEL (燃料残量が少ない)	燃料残量少、タンク容量の約25%、14Lまたは燃料レベルセンサーの接続外れ。
	スクロールする SLOW SPEED MODE メッセージ	[クルーズ(CRUISE)]モードまたは[低速モード(SLOW SPEED MODE)]動作中動作モードを参照してください。
	スクロールする SKI MODE メッセージ	[スキー]モード動作中。動作モードを参照してください。
	Scrolling SPORT MODE messages (スクロールするスポーツモードメッセージ)	スポーツモード有効。動作モードを参照してください。
RXT-X以外の全モデル		
	FUEL ECO (省燃費モード)	省燃費モード動作中。動作モードを参照してください。
RXT-X		
	FUEL ECO (省燃費モード)	省燃費モード動作中。動作モードを参照してください。

多機能ディスプレイの操作

電装システムに電源が入り、クラスタがセルフテスト機能を完了すると、数秒の間、SEA-DOOへようこそ (WELCOME ABOARD SEA-DOO) というスクロールメッセージが表示されます。ウェルカムメッセージを表示した後は、ウォータークラフトを操作するまで何も表示されません。

ウォータークラフトが作動している際は、多機能ディスプレイはコンパスの方向、またはモニタリングシステムによって出力されるスクローリングメッセージを表示します。

多機能ディスプレイは、数値表示の表示、システムの操作モード、設定、アクティブなシステム故障コードやラップタイマーなどを変更できる、様々な機能を選択するメニューの表示にも使用されます。

警告

様々な数値表示や動作のシステムモードの選択、あるいは設定を変更するのは、ウォータークラフトが停止しているときだけにしてください。周囲に対する注意力を妨げるので、ウォータークラフトがある程度の速度で動作している間にこれらの機能を選択することは推奨できません。



多機能ディスプレイ

注：測定の単位や言語の変更方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

機能の選択

一定の速度で動作している場合、多機能ディスプレイは通常はコンパスの方向やウォータークラフトが航行している方位角を示します。

多機能ディスプレイで使用できる様々な機能を選択するには、次の中から使用したい機能が表示されるまで [MODE] ボタンを繰り返して押します。

- LAP TIME (ラップタイム)
- SKI MODE (スキーモード)
- FUEL CONSUMPTION (燃料消費)
- VTS MODE (VTSモード)
- DISPLAY (表示)
- FAULT CODES (故障コード)
- KEY MODE (キーモード)
- SETTINGS (設定)

次に [SET] ボタンを押して、その機能に入ります。

注：故障コード機能は、故障がある場合にだけ使用できます。設定およびキーモード機能は、エンジン停止中のみ使用できます。キーモードは、ノーマルキーでのみ使用できます。

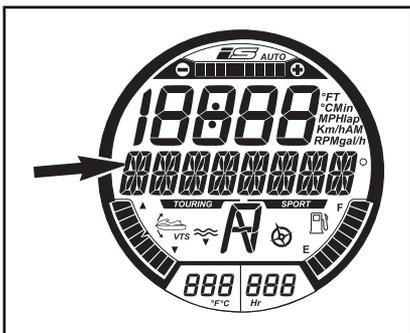
機能の解説

ラップタイマー

ラップタイマーを使用すると、最高で50の個別のラップタイムを記録できます。

ラップタイマーを起動して、使用するには、以下を実行します：

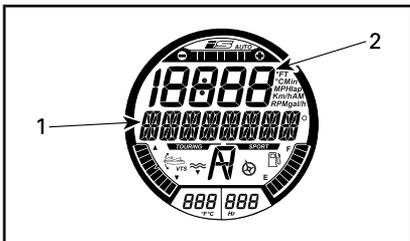
1. 多機能ディスプレイに LAP TIME (ラップタイム) が表示されるまで、[MODE] ボタンを繰り返して押します。



メッセージ表示

LAP TIME (ラップタイム)

2. [SET] ボタンを押して機能に入ると、ラップタイマーが起動され、表示されます。



選択機能：LAP TIMER (ラップタイマー)

1. ラップタイム
2. ラップカウント

3. タイマーを始動させるには、[SET] ボタンを押します。

注：[SET] ボタンを押すと、すぐにタイマーが始動します。

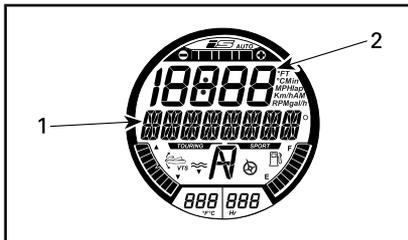
4. それぞれのラップタイムを記録するには、各ラップの開始時点で [SET] ボタンを押します。

注：ラップタイムが記録され、数値表示のラップカウンターが記録したラップの数をカウントし、タイマーは動き続けます。

5. 最後のラップを保存してタイマーを止めるには、[MODE] ボタンを押します。

それぞれのラップタイムを表示するには、[上] または [下] 矢印ボタンを使います。ラップカウンターが、どのラップを表示しているかを示します。

記録したすべてのラップの累積ラップタイムを表示するには、ラップカウンターに [すべて (ALL)] が表示されるまで [上] または [下] 矢印ボタンを使います。



メッセージ表示：LAP TIMER (ラップタイマー)

1. 合計時間
2. ここには「ALL」(すべて) が表示されます

ラップタイマーとラップカウンターをリセットするには、タイマーとカウンターが 0 (ゼロ) にリセットされるまで [SET] ボタンを押し続けます。

SKI MODE (スキーモード)

スキーモード (Ski mode) は、水上スキーヤーやウェイクボードに乗っている人を曳航する場合に、コントロールされた進水を繰り返す場合に使用します。詳細は、動作モードを参照してください。

燃料消費

燃料消費 (FUEL CONSUMPTION) 機能は、ウォータークラフトの燃料消費を 4 種類の方法で表示します。

- 1 時間当たりの燃料流量 (gal/h または l/h)
- 1 時間当たりの平均燃料流量 (gal/h または l/h)
- 残量での走行可能距離 (マイルまたはキロメートル) (Mi/Km)
- 残量での走行可能時間 (時間または分) (h/min)

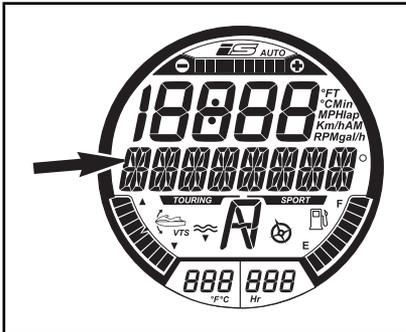
燃料消費機能は、いつでも有効ではありません。

燃料消費機能が有効になるのは、数値表示で選択した場合だけです。

多機能ゲージで燃料低下表示がオンになると、表示が選択されている場合、「空になるまでに可能な走行時間」および「空になるまでに可能な走行距離」の機能は「0」(ゼロ)を表示します。

ウォータークラフトの燃料消費を表示するには、以下を実行します：

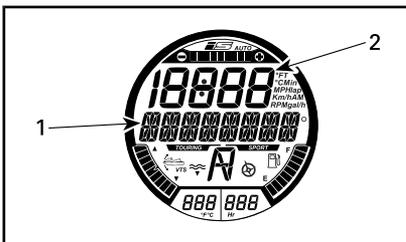
1. 多機能ディスプレイに[FUEL CONSUMPTION (燃料消費)]が表示されるまで、[MODE]ボタンを繰り返し押しします。



メッセージ表示

FUEL CONSUMPTION (燃料消費)

2. [上]または[下]ボタンを押して希望する燃料消費の表示モードを切り替えます。



燃料消費表示モード

1. 瞬間燃料消費メッセージ
2. 燃料消費値

3. [SET] ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注：燃料消費の値が数値表示されません。[SET] ボタンをダブルクリックし

て、平均燃料消費の表示をリセットします。表示はしばらくゼロ(0)を表示します。

VTSモード

VTSモード機能は、VTSを手動で設定したり、VTSプリセット (VTS PRESET) の設定を変更する場合に使用します。詳細については、取扱説明書を参照してください。

表示

表示 (DISPLAY) 機能は、数値表示の表示方法を変更する場合に使用します。数値表示の表示の変更を参照してください。

故障コード

故障コード (FAULT CODES) 機能は、有効な故障コードを表示するために使用します。モニタリングシステムを参照してください。

キーモード

キーモード (KEY MODE) 機能は、学習用キー (LEARNING KEY) 設定を変更する場合に使用します。詳細は、動作モードを参照してください。

設定

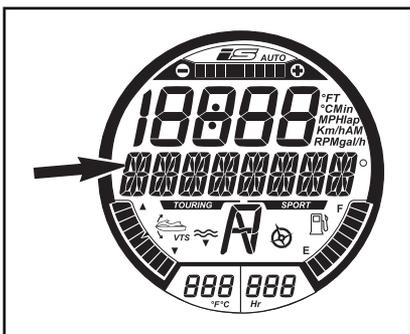
[設定 (SETTING)] 機能は、以下の場合に使用します：

- 時計を設定する。多機能ゲージの設定を参照してください。
- メンテナンスのためのiBR優先機能。

数値表示の表示の変更

数値表示で表示を変更するには、以下を実行します：

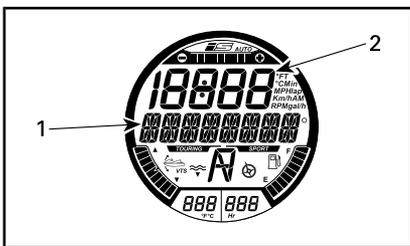
1. 多機能ディスプレイに DISPLAY が表示されるまで、右手のハンドルの [MODE] ボタンを押します。



メッセージ表示

DISPLAY (表示)

- [SET] ボタンを押して、DISPLAY機能に入ります。
- 希望する表示が表示されるまで、[上]または[下]ボタンを押します。
 - RPM
 - 速度
 - 湖水温度 (GTX Limitedモデルのみ)
 - 水深
 - エンジン温度
 - 高度
 - トップスピード
 - 平均スピード
 - トップ回転数
 - 平均回転数
 - 時計



数値表示の選択

- 選択した数値表示のタイプ
- 適用可能な値

- [SET] ボタンを押して、希望する表示を選択、保存するか、あるいは表示機能がタイムアウトするまで

待ちます。最後に表示されていた表示が自動的に保存されます。
数値表示では、以下の略称が表示されます。

- FT または M
- RPM
- MPH または Km/h
- °F または °C
- AM または PM
- Gal/h または l/h

数値表示の表示のリセット

以下の数値表示をリセットできます：

- 平均燃料消費
- 最高速度
- 平均速度
- トップ回転数
- 平均回転数

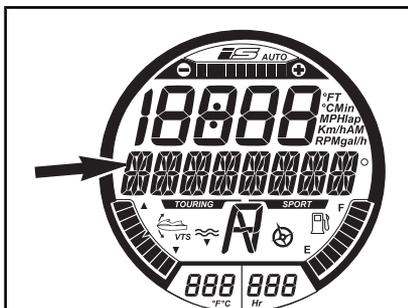
表示をリセットするには、[SET] ボタンをダブルクリックします。数値表示はしばらくゼロ (0) を表示します。

注：これらの機能が有効になるのは、多機能ディスプレイの表示として選択した場合だけです。

多機能ゲージの設定

時計の設定の変更

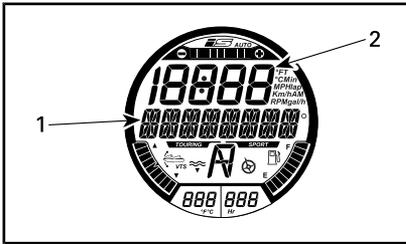
- 多機能ディスプレイに SETTINGS (設定) が表示されるまで、[MODE] ボタンを繰り返し押します。



メッセージ表示

SETTINGS (設定)

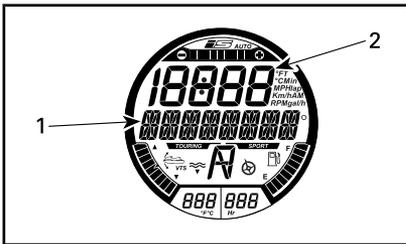
2. [CLOCK]が表示されるまで、[上]または[下]ボタンを繰り返し押しします。



選択機能 - 時計(CLOCK)

1. CLOCKメッセージ
2. 時間

3. [SET] ボタンを押して、機能に入ります。CHANGE CLOCK OFFSET というメッセージが表示されます (クロックオフセット変更)。



選択機能 - CHANGE CLOCK OFFSET
(クロックオフセット変更)

1. クロックオフセット変更メッセージ
2. 時間

4. [上]または[下]ボタンを押して、時計を正しいローカル時間に調整します。
5. [SET] ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注：時計は、GPS信号を使用して、グリニッジ標準時(GMT)を参照する正しい時刻を維持します。時計を設定する場合、時間の表示だけが変化します。

測定単位と言語の設定

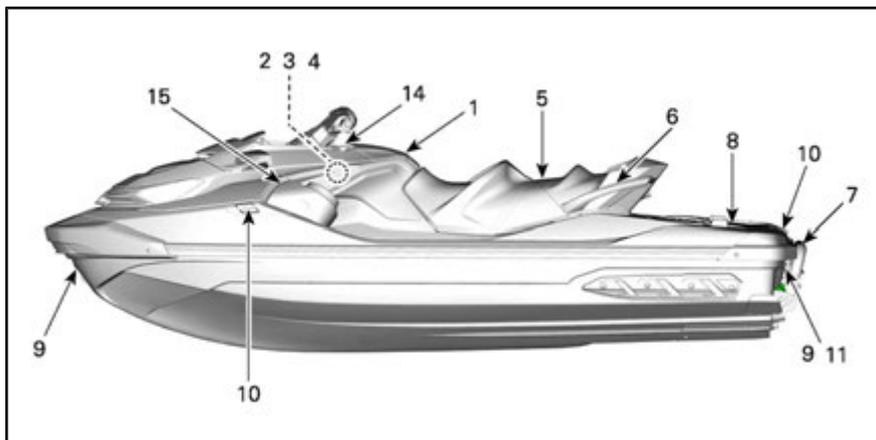
多機能ゲージでは、情報をメートル法または英国式単位、および様々な言語で表示できます。

多機能ゲージでの測定単位や言語を変更する方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

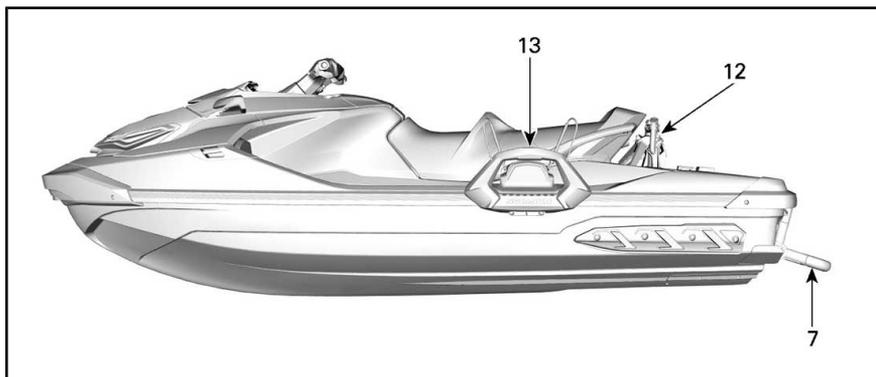
求められ

注：図はすべてのモデルに対して必ずしも正確であるわけではなく、単なる視覚的なガイドです。

注：一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。艇体安全ラベルについては、ウォータークラフト安全ラベルを参照してください。



代表例

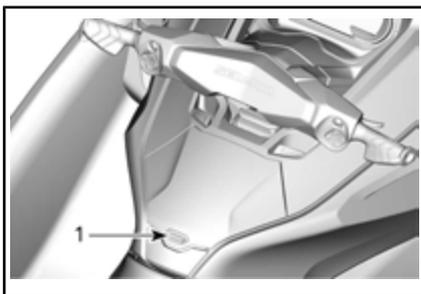


WAKE PRO モデル

1) グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

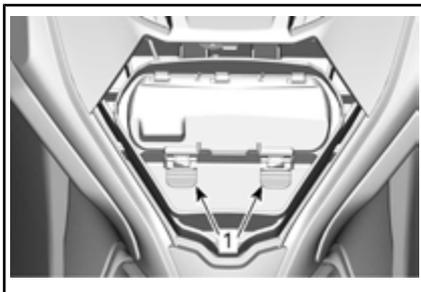
カバーラッチを押すと、グローブボックスが開きます。



1. カバーラッチ

水密コンパートメント

所持品を収納する小型水密ストレージコンパートメントが、グローブボックス内にあります。2個のラッチを後方に引くと開きます。



1. ラッチ

水密コンパートメント内に、電話の損傷を防止するための保護フォームがあります。スマートフォンが、レセプタクルの端にではなく、フォームにより所定の場所に保持されていること、ならびに蓋を閉めることが可能であることを確認してください。使用前に、必ずフォームが完全に乾燥していることを確認してください。

電話機最大サイズチャートを参照してください。

電話機最大サイズ	
全長	160 mm
高さ	85 mm

注：スマートフォンのサイズとそのケースのタイプは様々なので、蓋を閉めるとき、コネクタや電話に圧力が

かかっていないことを確認してください。

充電用のUSBポートを備えるモデルもあります。USBポートを使用してスマートフォンを充電する場合、必ずケーブルの取り回しに気を付けて、ケーブルの両端に圧力がかからず、ケーブルやスマートフォンコネクタが損傷しないようにしてください。

スマートフォンの多くのモデルは壊れやすいメスコネクタを備えているので、水密コンパートメントに挿入する場合は特にご注意ください。格納する追加ケーブルが短くて済むように、BRPは（25 cm以下の）短いケーブルを使用することを推奨します。

USB充電ポートを備えていないモデルは、その代わり、水密性を保証するラバーシールを備えています。コンパートメントの内圧と外圧を均衡させる通気膜があるため、コンパートメントは、内部の水滴を吸引しなくても開きます。膜自体は水密です。コンパートメントの水密性は、2個のラッチを使用してコンパートメントのドアを周縁のシールに押しつけることで、最終的に確保されます。

コンパートメント内の物品を環境から保護するために、以下の推奨事項を遵守してください。

使用前および使用中：

- シールが破損も汚染もしておらず、正しい位置にあることを確認する。
- 通気膜が破損しておらず、正しい位置にあることを確認する。
- USB充電ポート周縁のシール（またはラバーシール）が破損しておらず、正しい位置にあることを確認する。
- コンパートメントを閉める前に、コンパートメントとその内部にある物品を完全に乾燥させる。
- コンパートメントを閉める場合、カバーとボックスの間に何も挟まれないことを確認する。
- 必ず2個のラッチを使用してコンパートメントを閉めること。

使用后：

- スマートフォンをコンパートメントから取り出す。

- USB充電ポートの組込型ラバーキャップを取り付けて、コネクタを覆う。
- 必ず2個のラッチを使用してコンパートメントを閉めること。

注：湿度が非常に高い環境では、結露を避けるために、水密コンパートメント内に乾燥剤を入れておくことが推奨されます。乾燥剤は頻繁に交換してください。

すべての指示事項については、BRPオーディオプレミアムシステムを参照してください。

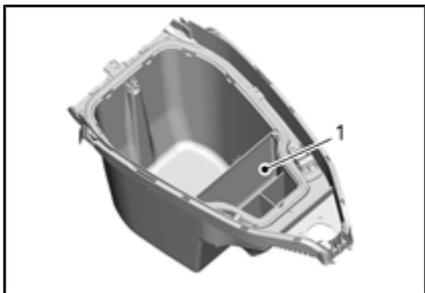
2) ストレージビン

大きな所持品を収納できるストレージビンはフロントカバーの下にあります。



フロントストレージビン

ストレージビンオーガナイザーバッグ (装備の場合)



1. ストレージビンオーガナイザーバッグ

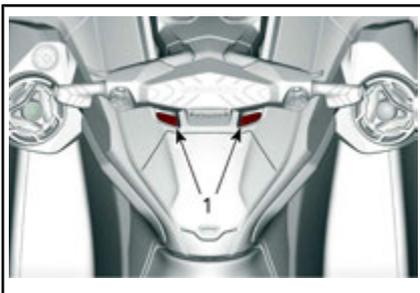
ストレージビンカバーの開け方

エンジンを止めます。

警告

ストレージビンカバーが開いている場合、ドライバーはコントロール類を使用できません。

2個のリリースボタンを押し、ハンドルバーを持ち上げて、ストレージビンを開きます。



1. リリースボタン

注記 フロントストレージビンの最大許容収納重量は、荷重が均等の場合、13 kgです。

警告

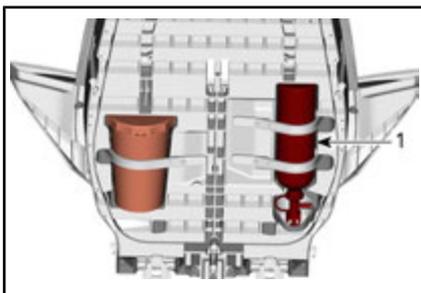
重いものや壊れものを固定せずにフロントストレージビンに入れないでください。入れすぎではなりません。ストレージコンパートメントカバーが開いた状態、または荷物が正しく固定されていない状態で、ウォータークラフトを走行させないでください。

3) 消火器ホルダー

注：消火器は別売りです。

消火器サポートはフロントストレージビンカバーの下にあります。

ラバー固定具を使用して、消火器を正しく固定します。



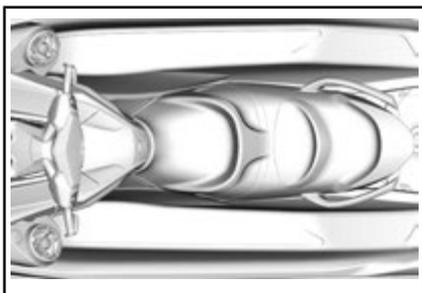
1. 消火器

4) 安全キットホルダー

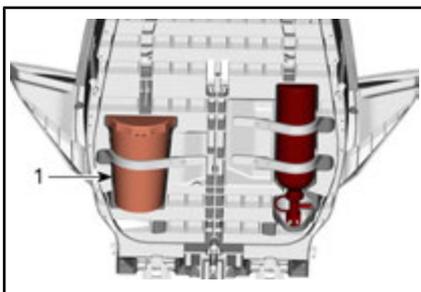
注：安全キットは別売です。

安全キットサポートは、フロントストレージビンカバーの下にあります。

ラバー固定具を使用して、安全キットを正しく固定します。



人間工学に基づくシート



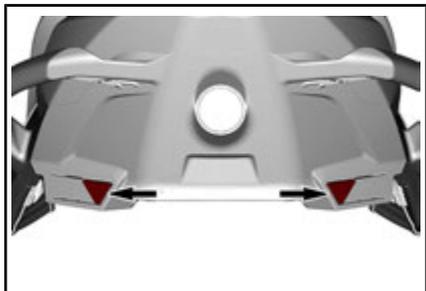
1. 安全キット

5) シート

このモデルには、両ひざで挟めるように先が細くデザインされた、人間工学に基づくシートが装備されています。これにより、フットウェルの内側に向けて両足を接地し、上半身の疲労を軽減して、コーナリングの際に体のバランスがより保ちやすくなります。

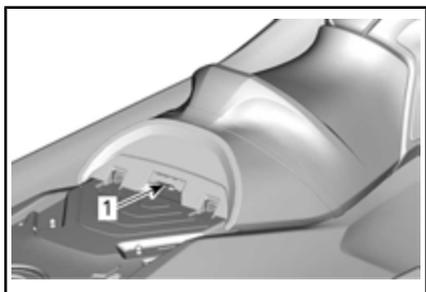
運転席の取り外し

シートを取り外すには、2個のリリースボタンを押し、シートの後端部を持ち上げます。



リリースボタン

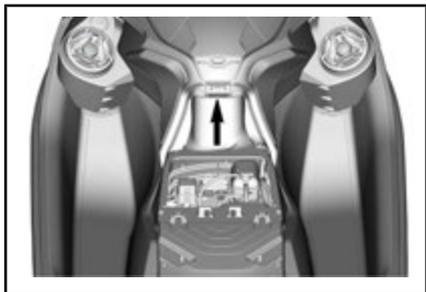
次に、ラッチハンドルを引き上げ、シートをウォータークラフトから取り外します。



1. ラッチハンドル

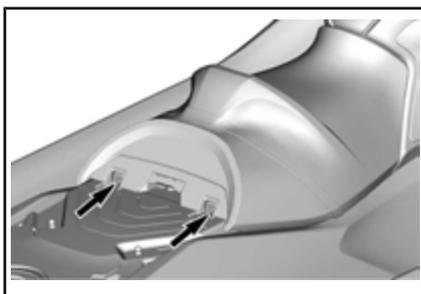
運転席の取り付け

シートを取り付ける場合は、シートの前部を固定具に挿入します。



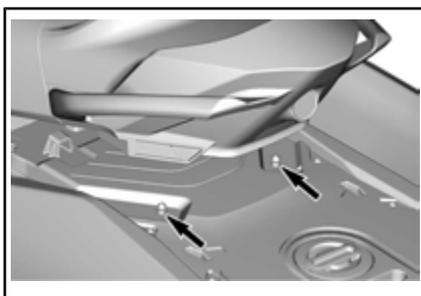
1. シートリテーナー

リアシートの前部をリテーナーに差し込みます。



1. シートリテーナー

シートのラッチとラッチピンを揃え、シートの後部をしっかりとロックする位置までしっかり押し込みます。



ラッチピン

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

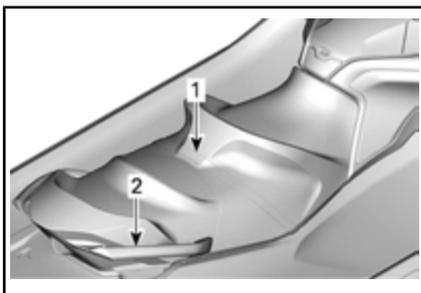
⚠注意 ピンに適切にロックされていることを確認してください。

6) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の铸造されたGrabハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。铸造されたGrabハンドルの後部は、スキーヤー/ウエイクボーダー（該当する場合）の監視者や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

注記 この铸造されたGrabハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。

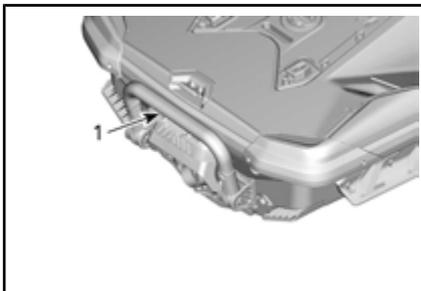


同乗者用グリップ

1. シートストラップ
2. 鋳造されたGrabハンドル

7) ボーディングステップ (装備されている場合)

水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なステップです。



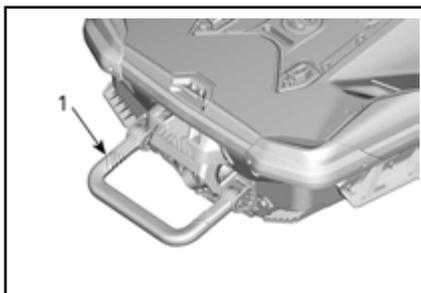
代表例

1. ボーディングステップ

警告

ボーディングステップを使ってウォータークラフトに乗船する場合は、必ず事前にエンジンを停止してください。

手でステップを引き下げ、足がステップに乗るまで手で押さえておきます。



1. 下げ位置にあるボーディングステップ

注記

- 陸上にあるウォータークラフトに乗る際は、決してステップを使わないでください。
- 牽引、曳航、潜水や飛び込み、あるいはボーディングステップとしての用途以外では、ステップを使用しないでください。
- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

8) ボーディングプラットフォーム

ボーディングプラットフォームは、後方のデッキ部分を覆っています。

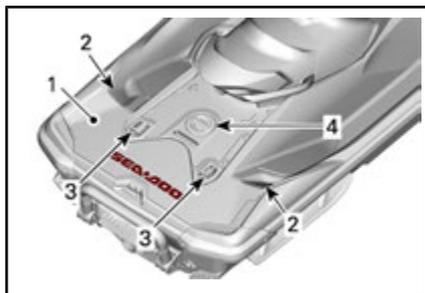
注意 2個のLinQアタッチメントポイントはアクセサリを載せるのに使用されます。使用していない場合は必ず格納しておいてください。

プラットフォームにある2個所のくぼみは、スキーヤー、ウェイクボーダーまたは浮き輪に掴まっている人を牽引する場合の、後方監視者用のフットレストです。

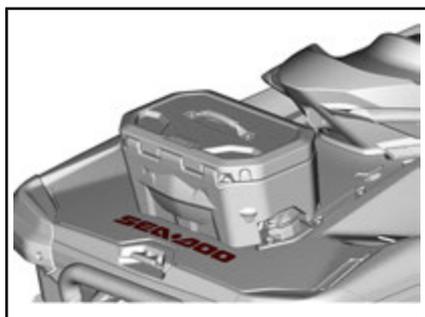
プラットフォームの中央にあるスキーパイロン穴カバーを取り外すと、スキーパイロンを取り付けることができ

ます。スキーパイロン穴カバーは燃料キャップでは**ありません**。

! **注意** スキーパイロンが取り付けられていない場合は、必ずスキーパイロン穴カバーを取り付けてください。



1. 乗降用プラットフォーム
2. 監視者用フットレスト
3. LinQアタッチメント
4. スキーパイロン穴カバー



LINQクーラーが取り付けられている

9) フロントおよびリアのアイレット

アイレットは係留、曳航、ウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

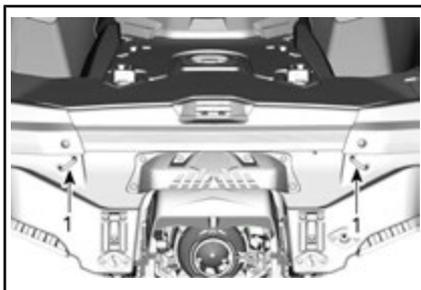
フロントアイレット



代表例

1. フロントアイレット

リアアイレット

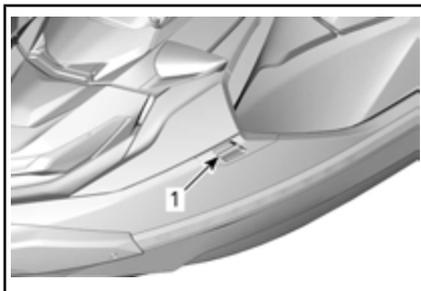


代表例

1. アイレット

10) 係船クリート

これらのクリートは、給油時などの一時的なドッキングで使用できます。リアクリートは、浮き輪を牽引するために使用できます。



代表例

1. 係船クリート

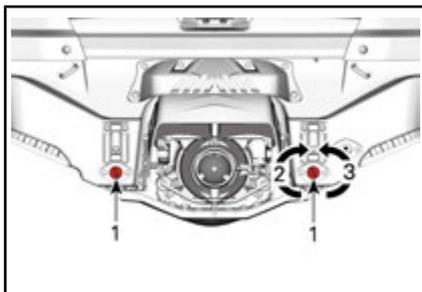


1. 係留クリート

注記 係船クリートは、絶対にウォータークラフトの曳航や吊り上げには使わないでください。

11) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



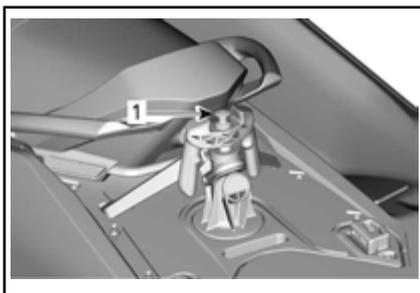
代表例

1. ドレンプラグ
2. 締める
3. 緩める

注記 ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

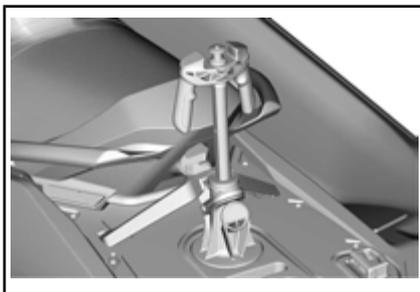
12) 格納式スキーパイロン (Wake Proモデル)

ノブを引き上げると、パイロンが引き出されます。スキーやウェイクボードのロープをつなぐ前に、パイロンの両方の脚部が完全に引き出され、正しくロックされていることを必ず確認してください。



スキーパイロンが格納されている

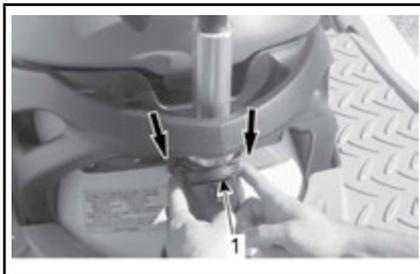
1. このノブを引いて、引き出す



スキーパイロンが引き出されている

パイロンを格納するには、パイロンの上端部を真っ直ぐ下に押し下します。

パイロンをうまく引き出すまたは格納することができない場合は、ロックングクリップの両側を同時にウォータークラフトの前方に向かって押します。



代表的な例-パイロンを前方に押して、ロックを解除し、取り外す

1. ロックングクリップ

警告

使用前に、スキーパイロンが完全に引き出されていて、ロックされていることを確認してください。使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。スキーヤー/ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってることがありますので、注意してください。スキーヤーやウエイクボーダーを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。使用しない時は引き綱を保管しておいてください。

警告

スキーパイロンを使用する場合は、絶対にボーディングプラットフォームに荷物やアクセサリを載せないでください。

警告

スキーパイロンを取り付けてある場合は、必ず同乗者シートを取り付けてください。

注記 スキーパイロンは、最高114kgまでのスキーヤーやウエイクボーダーを牽引するように設計されています。

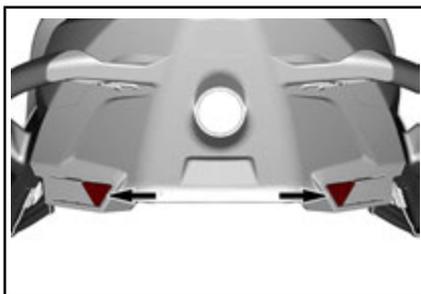
必ずオペレーターの他にもうひとり後方を監視する人を同乗させてください。

注：スキーパイロンのハンドルは、監視役のグリップとして使用できます。

注記 スキーパイロンを他のウォータークラフトの牽引に使用しないでください。スキーパイロンの最大荷重制限格を尊重してください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。非常時には、リア係留クリートを使用して、他のウォータークラフトを牽引してください。

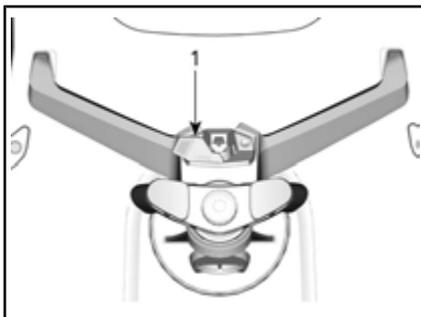
スキーパイロンの取外し/取付け

リアシートを取り外します。



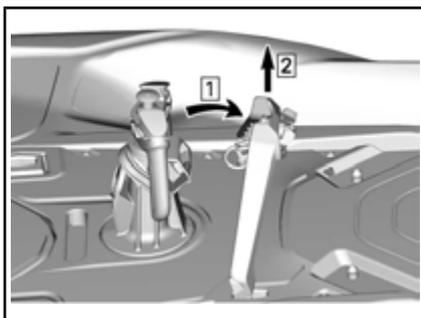
リリースボタン

LinQアタッチメントのロックを解除します。



1. LinQレバー

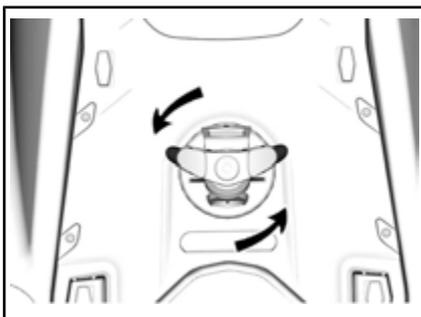
サポートをフロントに傾けて、持ち上げます。



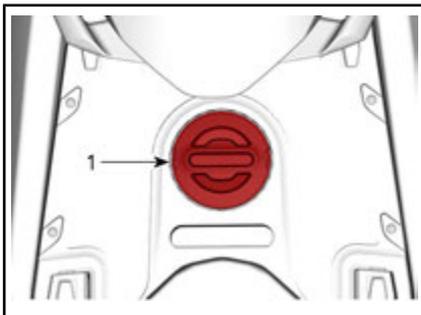
1. サポートを傾ける

2. サポートを持ち上げる

パイロンを左に4分の1回転回して、持ち上げます。



注記 水がハルに浸入するのを防止するために、スキーパイロン穴カバーを取り付けることが重要です。



1. スキーパイロンカバー

使用していない場合は、パイロンとサポートを適切な場所に安全に保管してください。

リアシートが設置されていないときは、絶対に乗らないでください。

取り付けは取り外しと逆の順序で行います。

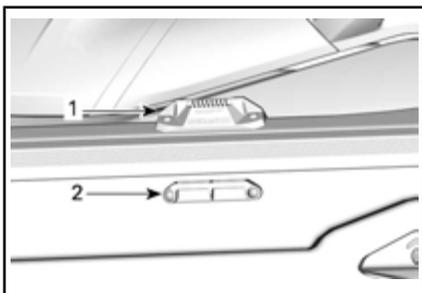
13) ウェイクボードラック (WAKE Pro モデル)

水上でウェイクボードをウォータークラフトに運ぶのに便利な取り外しもできるラックです。

注：ウェイクボードラックは、ウォータークラフトの左手側に取り付けられます。

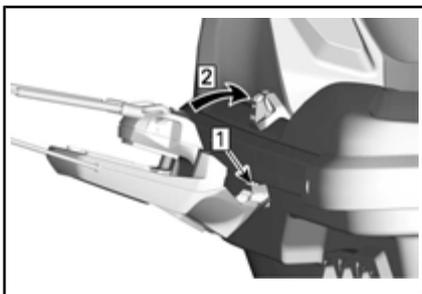
取り付け：

1. ラックの下部のフックを、船体の左手、側面バンパーの下にある下部固定ブラケットに差し込みます。



ウェイクボードラック用固定ブラケット

1. 下部固定ブラケット
 2. 上部固定ブラケット
1. 下部ブラケットにフックしたラックの一部
 2. ラックを上方に回し、ラックの上端部を船内に向けて押して、ハンドルをトップ保持ブラケットに固定します。
 - 2.1 ラック下部のフックをロー保持ブラケットに挿入します。
 - 2.2 ラックを上方に回し、ラックの上端部を船内に向けて押します。



手順 挿入する
手順 回す

警告

ラックがウォータークラフトに正しく固定されていないと、突然ラックが緩んで外れる可能性があり、近くにいる人が怪我をする恐れがあります。ラックがサポート部分に正しくロックされていることを定期的確認してください。

3. ラックにウェイクボードを取り付ける場合は、ウェイクボードのフィンをボートのヒールで外側に向け

て、PWCの乾舷付近に向くように配置します。

4. バンジーコードを使ってウエイクボードを固定します。

警告

ウエイクボードのフィンによる怪我や切り傷を防ぐため、必ずフィンを外側に向けてください。



フィンを外側に向けて取り付けしたウエイクボード

5. 取り付けを終えたら、ウエイクボードを押したり引いたりして、ラックにしっかり固定されていることを確認します。

警告

ウエイクボードがラックに正しく固定されていないと、突然ボードが緩んで外れる可能性があります。近くにいる人がケガをする恐れがあります。これを防ぐには：

- バンジーコードの状態を点検し、損傷があれば交換してください。
- ウエイクボードをラックに正しく固定してください。
- ボードがしっかり固定されているか、定期的に確認してください。

注：ウエイクボードをラックから外しているときは、バンジーコードを固定して、ウォータークラフトの航行中にコードが動き回らないようにしてください。

注記 このラックは 1 枚のウエイクボードを積むように設計されています。2 枚以上のウエイクボードを積んだり、水上スキーやその他のものの運

搬に使用したりしないでください。また、ラックを係留ポイントとして使ったり、水中からウォータークラフトに上がるときの手がかりとして利用したりしないでください。

警告

ウエイクボードやラックを取り付けた場合は、特に注意を払う必要があります。

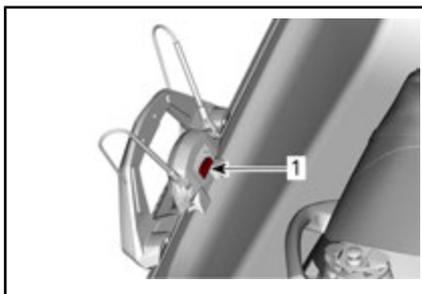
- 決して、スピニアウトなどの激しい操船を行わないでください。
- 決して、波を乗り越えるときにジャンプしないでください。
- 常識を働かせ、スピードを制限してください。

こうした点への注意を怠ると、ウエイクボードが外れたり、乗員が振り落とされ、ウエイクボードまたはラックにぶつかって怪我をする恐れがあります。

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたまま、ウォータークラフトをトレーラーで運搬しないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たる恐れがあります。十分に注意して取り扱ってください。

ウエイクボードラックを取り外す場合は、ラックのトップにあるレバーを押して、固定ブラケットから取り外します。



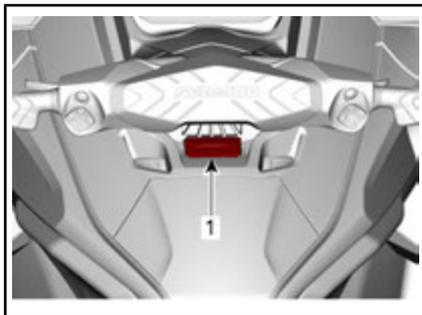
ウエイクボードロックの取り外し

1. このハンドルを押して、ウエイクボードロックを外す

14) ステアリングチルトハンドル

ライダーの好みに合わせて、ハンドルバーのポジションを調整できます。

この調整を行うには、グローブボックスのすぐ前のステアリングコラムの付け根にあるリリースハンドルを引っ張り、希望するポジションまでハンドルバーを傾けます。



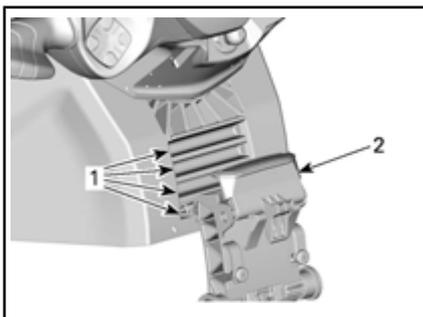
1. リリースハンドル

ハンドルバーが望む位置にある場合、ラッチハンドルを放して、ラッチパウルがステアリングサポートの溝に正しく噛み合っていることを確認します。また、ラッチハンドルが前進ポジションにあることも確認してください。



警告

ステアリングコラムが不意に動くのを防止するために、ステアリングコラムラッチのパウルが、ステアリングサポートの溝の1つに正しく噛み合っていることを必ず確認します。



ステアリングコラム調整ラッチが固定されている

1. ステアリングサポート溝
2. リリースハンドルがロックされている

15) BRPオーディオプレミアムシステム (装備の場合)

BRPオーディオプレミアムサウンドシステムは、2個の防水スピーカーエンクロージャーで構成されています。エンクロージャーは、Bluetoothによりスマートフォンとキーパッドに、ならびにリミテッドモデルではUSBポートに接続されます。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押すと、システムは75秒間給電されます。テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられている場合、START/STOP (始動/停止) スイッチを押すと、システムは60分間給電されます。これにより、BRPオーディオプレミアムシステムを長時間聴くことができます。バッテリー電圧が12.3Vより低くなった場合、LOW BATTERY (低電圧) インジケータランプが点灯し、75秒後に電気システムが遮断され、バッテリーの完全放電を防止します。

Bluetoothペアリングモード-装置の電源がONになったとき、リモコンは自動的に最後に接続したデバイスとペアリングしようとします。またペアリングしたデバイスが検出されなかった場合は、ペアリングモードに入ります。システムがペアリングモードの場合、**再生/一時停止/電源** (1) ライトが点滅します。手動でペアリングモードに入るには、**再生/一時停止/電源** ボタンを1秒間押し下げたままにします。装置は小さなビーブ音を2回発し、再生/一時停止/電源ボタンが点滅し始めて、ペアリングモードに入ったことを示しま

す。BRP REMOTE (リモコン) を、ご使用のデバイスのBluetoothメニューでお探してください。

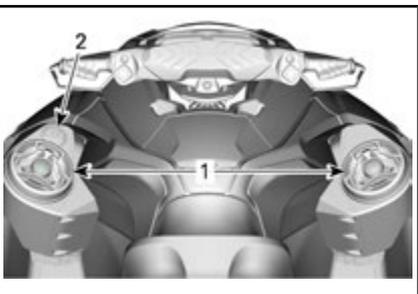
注：かつてペアリングしたことがあるデバイスが近くにある場合、それらすべてのデバイスをOFFにしておいてください。

ペアリングされている場合、ご使用のスマートフォンの音楽のプレイリストまたは他のソースを選択します。

ウォータークラフトで走行中または操縦中に、スマートフォンをペアリングしたり、デバイスのプレイリストや音楽ソースを変更したりしないでください。

 **警告**

走行中にスマートフォンを使用すると、またはデバイスをペアリングしようとすると、ウォータークラフトの操縦からドライバーの注意が逸らされます。必ず注意深くボタンを使用し、常に水面に注意を向け、常に周囲に目を配ってください。



1. スピーカー
2. キーパッド

キーパッドは、サウンドシステムをコントロールするために使用します。

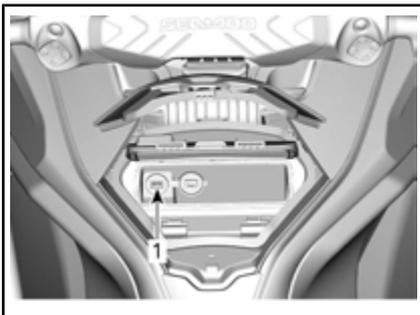


1. 再生/一時停止/電源
2. ボリュームアップ
3. ボリュームダウン
4. 直前のトラック
5. 次のトラック

再生/一時停止/電源 - 再生/一時停止/電源ボタンを1回押しと、現在のトラックを再生または中断します。現在、装置がOFFの場合、再生/一時停止/電源ボタンを押すと、装置がONになります。現在、装置がONの場合、再生/一時停止/電源を3秒間押し続けると、装置がOFFになります。電源がOFFになるとき、装置は小さなビープ音を4回発します。装置がONの場合、すべてのボタンが点灯することを覚えていてください。

ボリュームアップおよびボリュームダウン - これらのボタンはボリューム出力を大きくまたは小さくします。装置が最小または最大出力レベルに達した場合、装置はビープ音を発して、それ以上の調整が可能でないことを示します。

グローブボックス水密コンパートメント内にあるUSBポートは、スマートフォンに充電するためだけに使用しません。



1. USB充電ポート

注：音楽はBluetooth経由でのみ転送されます。USBポートは充電目的でのみ使用します。

⚠️注意 音楽を長時間大音量で聴くと、聴覚障害が生じるおそれがあります。このため、45分聴いたら、10分間休むことをお勧めします。

慣らし運転期間

慣らし運転期間中の運転

10 時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを 1/2 ~ 3/4 以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

注記 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航は有害です。

注：230 および 300 エンジン：最初の 5 時間は、エンジンを保護するため、エンジン管理によってエンジンの最大速度が制限されます。エンジンのパフォーマンスは、この時間内で大幅に向上します。

使用上の諸注意

警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにしなければなりません。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の側へと体重を移動してウォータークラフトのバランスを取ります。

続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



水深の浅いところでの乗船

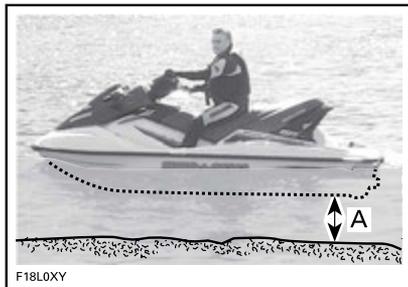
水深の浅いところでは、ウォータークラフトの側面または後方から乗り込んでください。

警告

- ジェットノズルやインテークグレートに脚を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

ハル後部の最低位置より下の水深が90 cm以上であることを確認してください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。ジェットポンプが砂や小石を吸い込んでしまわないように、この指定された水深を必ず保つようにしてください。



- A. すべての乗員が乗り込んだ状態で、ハル後部の最低位置より下の水深が90 cm以上であることを確認してください

注記

- 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、インペラーやその他のジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

警告

iBRシステム搭載のウォータークラフト:

- エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。



1. リヤハンドル

注：荷物が正しくボーディングプラットフォームに固定してあれば、リアハンドルをハンドルとして使用することもできますし、リアハンドルを取り外してフットウェルに置き、ハンドルにアクセスすることもできます。乗る前に、必ず荷物を正しく固定してください。

- もう片方の手でボーディングプラットフォームをつかみながら、ボーディングプラットフォームに方膝を乗つけられるまで体を持ち上げます。
- もう片方の膝をボーディングプラットフォームに乗せます。



代表例

- シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートのいずれかの側でフットボードの上へと前進してください。

水深の深いところでの乗船

警告

- 推進システムやインタークグレートに脚を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。
- 経験の浅いオペレーターは、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してください。

警告

iBRシステム搭載のウォータークラフト:

- エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムやiBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

オペレーターだけの場合 ボーディングステップなしのモデル

1. 片手を使って、リアハンドルをつかみます。



代表例

シートを跨いで座ってください。

ボーディングステップ付きのモデル

ウォータークラフトの後ろまで泳いでいきます。

片手を使って、ボーディングステップを下げます。



代表例

もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングステップの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。



代表例

注記

- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に 2 人以上でステップを使用しないでください。

片方の手を前方へ伸ばして、シートの後の製造されたハンドルを掴み、ボーディングステップの上に立ちます。



代表例

注：荷物が正しくボーディングプラットフォームに固定してあれば、リアハンドルをハンドルとして使用することもできますし、リアハンドルを取り外してフットウェルに置き、ハンドルにアクセスすることもできます。乗る前に、必ず荷物を正しく固定してください。

両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。



代表例



代表例

シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートのいずれかの側でフットボードの上へと前進してください。



代表例

シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



代表例

注記

- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



代表的な例 - ボーディングステップ付きのモデル



代表的な例 - ボーディングステップ付きのモデル



代表例



代表例

エンジンの始動方法

警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座る。
- つかみ所をしっかりと掴むか、前の人への腰につかまる。
- 地元の監督官庁等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用すること。

注記 エンジンを始動する前に、すべての乗員が乗り込んだ状態で、船体後部の最低位置より下の水深が90 cm以上であることを確認してください。水深が浅すぎると、インペラーまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷する恐れがあります。

1. 網コードのクリップを使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
3. エンジンのスタート/ストップボタンを押して、電子システムを起動します。
4. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返すので、エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずテザーコードをオペレーターの救命胴衣または手首（リストストラップが必要）につないでください。

5. スタート/ストップボタンを軽く押して、エンジンを始動します。

注記 エンジンがすぐに始動しなくても、スターターを過熱させないために10秒以上スタート/ストップボタンを押し続けしないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。トラブル

シューティングのセクションを参照してください。

6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート/ストップボタンを放します。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずテザーコードをオペレーターの救命胴衣につないでください。

注：テザーコードを取り付けた時に2回の短いブザー音以外の警告音が聞こえた場合は、何か修正すべき問題があることを示しています。ブザーコード信号の識別については、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

エンジンの停止方法

警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

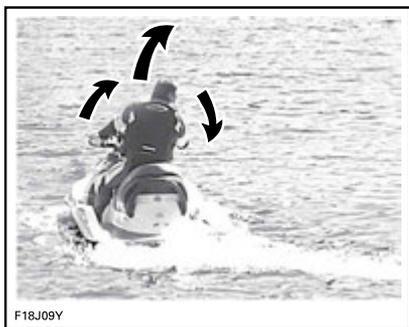
エンジンを停止するには、スタート/ストップボタンを押すか、エンジンカットオフスイッチからテザーコードキャップを引き抜きます。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

START/STOP（始動/停止）ボタンを使用してエンジンを止め、テザーコードがエンジンカットオフスイッチに残っている場合、バッテリーの放電を防止するために、約60分後にすべての電源が遮断されます。

ウォータークラフトの操船方法



ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に切ると、ウォータークラフトは右へ旋回し、左に切れば左に旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットル開度、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所ですロットルを開けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、铸造されたグラブハンドルが前の人の腰につかまってください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗

せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がヒルジにしみ込みます。

内燃 エンジン の運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

注記 狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がヒルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

ニュートラルにする方法

警告

iBRゲートがニュートラルポジションにセットされていても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にiBRゲートをニュートラルポジションにセットします。

ゲートが前進スラストのポジションにある場合は、iBRレバーを軽く叩いてください。ゲートがニュートラルに移動します。

ブレーキあるいはリバーズを使用し、スロットルを使用しないでiBRレバーを放すと、iBRゲートがニュートラルポジションに移動します。

注：iBRレバーを放したときに、iBRゲートをニュートラルポジションに移動させるには、スロットルレバーを完全に放さなければなりません。

前進または後進中にエンジンを停止すると、エンジンが止まったときにiBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

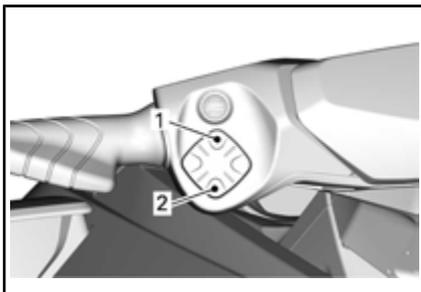
iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注：ニュートラルの状態ウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

ウォータークラフトが前方に動いた場合、VTS DOWNボタンを押して放します。

ウォータークラフトが後方に動いた場合、VTS UPボタンを押して放します。



VTSコントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

注：ニュートラルポジションが適切に調節されてウォータークラフトの動きが止まるまで、VTS UP/DOWNボタンを繰り返し押します。

前進にする方法

ニュートラルから前進スラストにするには、スロットルレバーを叩いてください。ゲートが前進スラストに移動し、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースから前進スラストにするには、スロットルを少し動かしている間にiBRレバーを放します。

ブレーキから再度前進スラストにするには、iBRレバーを放しながら同時にスロットルレバーを引きます。少し遅れて、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースの使用方法

リバースに入れられるのは、速度がアイドリング速度以上で、前進基準速度14 km/h以下の場合だけです。

後退スラストにするには、左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注：iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドリングへ減少します。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への速度を止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

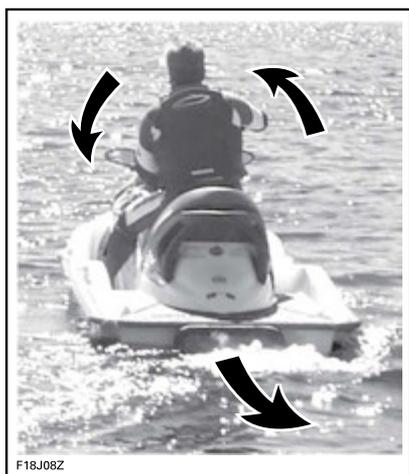
リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。ただし、状況によっては、後退速度が14 km/hを超える場合もあります。

警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷（左）へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷（右）へ切ります。



代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

▲注意 後退スラストでのステアリングの方向は前進スラスト時とは反対になります。後退時にスターン（船尾）を左舷（左）に操縦するには、ハンドルバーを右舷（右）へ回します。スターン（船尾）を右舷（右）に操縦するには、ハンドルバーを左舷（左）へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域で後退スラストの操作を練習してください。

ブレーキの使用法

▲警告

- ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキは前進動作中だけ利用可能であり、後方への速度には効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、基準速度の14 km/h以上で前進している場合にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。

▲警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注：iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

▲注意 ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかり握っていません。

▲警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトの速度が14 km/hより低くなると、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないで、後方への動きが始まります。

▲注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしてい

る人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

 **注意** 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

可変トリムシステム(VTS)の使用法

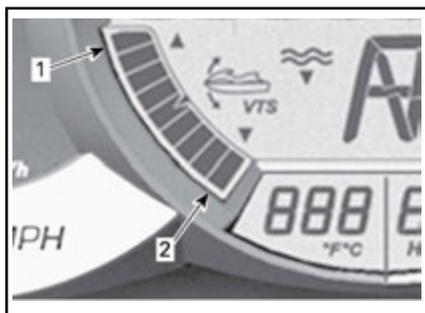
可変トリムシステム(VTS)は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態でも可変トリムシステム(VTS)を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きのポジションにすると、水の推進力によってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体の位置や動き(動作)です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ボートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注：VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



VTSシステムによって、ノズルのトリムポジションを手動で調整したり、2つのプリセットトリムポジションを選択したり、さらに一部のモデルではプリセットトリムポジションを記録または変更できます。

インフォメーションセンター-VTSポジションインジケータ

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法	GTX 155 GTX 230	GTX LIMITED 230 GTX LIMITED 300	RXT RXT-X	WAKE PRO
VTSトリム・ボタン	X	X	X	X
VTSダブルクリック・トリム	X	X	X	X
VTSプリセット	X	X	X	X
多機能ゲージによるVTSトリム	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.

X = 標準 機能を示します
N.A. = 利用不可

VTSボタンによるVTSのトリム

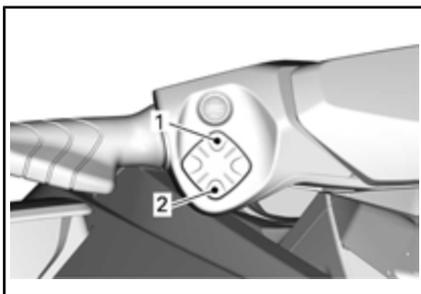
トリムポジションは9か所あります。ウォータークラフトを前進スラストで動作させている場合、以下のように進めます。

注：エンジンを前進スラストで動作させないでVTSトリムポジションを押すと、表示だけが変わります。前進推力が出力されると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バ

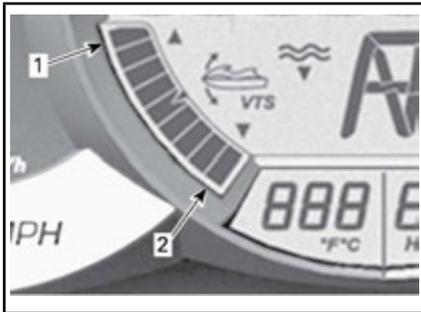
ウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。

2. VTSの[下](DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



VTSコントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン



インフォメーションセンター-VTSポジションインジケータ

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

注：VTSの[上](UP)または[下](DOWN)ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すか、最大トリムポジション(上または下)に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。

プリセットトリムポジションの使用

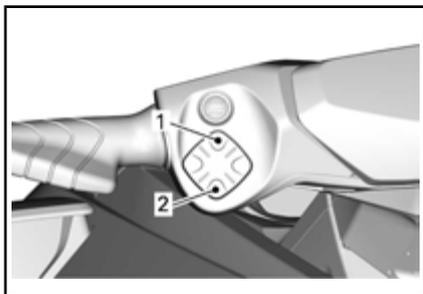
2つのプリセットトリムポジションを選択できます。

記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン（バウアップ）をダブルクリックします。

記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン（バウダウン）をダブルクリックします。

注：プリセットトリムポジションが一つしか記録されていない場合、VTSボ

タンの[上]または[下]のどちらかをダブルクリックします。



代表的な例-[上]または[下]ボタンをダブルクリックして、プリセットポジションを使用する

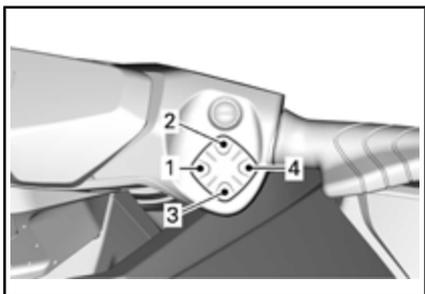
1. [上]ボタンの最高プリセットポジション
2. [下]ボタンの最低プリセットポジション

プリセットトリムポジションの記録

ウォータークラフトの望ましいトリム姿勢を迅速に選択できるように、2つの異なるVTSトリムポジションを記録できます。

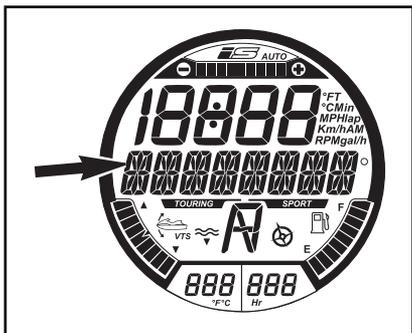
VTSプリセットトリムポジションを記録するには：

1. [スタート/ストップ]ボタンを一度押し、電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。
3. 右手のハンドルバーで、[VTSモード](VTS MODE)が表示されるまで[モード](MODE)ボタンを押します。



代表例

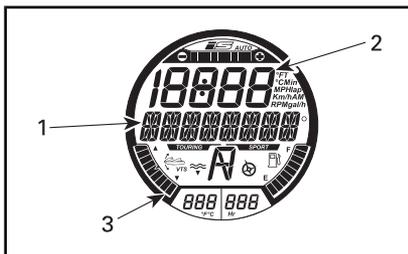
1. MODE (モード)
2. UP ボタン
3. DOWN ボタン
4. [セット]ボタン (SET)



メッセージ表示

VTS MODE (VTSモード)

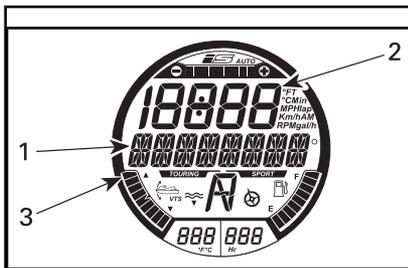
4. 右手のハンドルバーで、[セット (SET)]ボタンを押して[プリセット 1(PRESET 1)]を表示します。
5. VTSの[上]または[下]矢印ボタンを押して、[プリセット 1(PRESET 2)] VTSポジションを変更します。[プリセット 1(PRESET 2)]の上のデジタル画面には、設定1から9までのゲージが表示されます。



選択機能 - プリセット1 (PRESET 1)

1. プリセット1 (PRESET 2)メッセージ
2. VTS設定の番号
3. 設定1のVTSポジションインジケータ (バウダウン)

6. [セット (SET)]ボタンを押して[プリセット 1(PRESET 1)]を保存し、[プリセット 2(PRESET 2)]を表示します。
7. VTSの[上]または[下]矢印ボタンを押して、[プリセット 2(PRESET 2)] VTSポジションを変更します。[プリセット 2(PRESET 2)]の上のデジタル画面には、設定1から9までのゲージが表示されます。



選択機能 - プリセット2 (PRESET 1)

1. プリセット2 (PRESET 2)メッセージ
2. VTS設定の番号
3. 設定9のVTSポジションインジケータ (バウが上がっている状態)

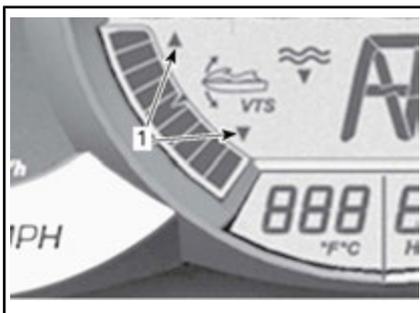
8. [セット (SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。最高のポジションは[上]

ボタン(バウアップ)に割当てられ、最低のポジションは[下]ボタン(バウダウン)に割当てられます。

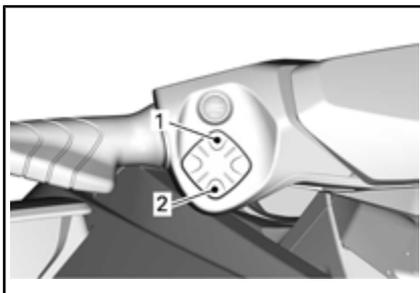
両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

ローンチコントロール (装備の場合)

ローンチコントロールは、最適な加速を実現するための、VTSの自動調整機能です。速度が20 km/hより低い場合は、VTSは最低位置に下がります。iVTSインジケータが点滅して、システムの準備が完了したことを示します。速度が30 km/hを超えると、VTSはユーザー選択位置に戻ります。

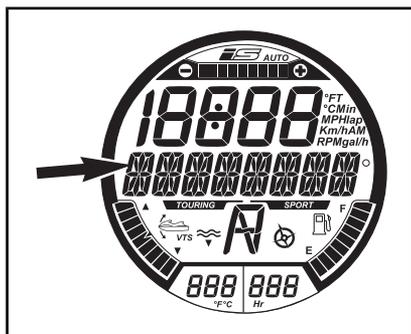


1. ローンチコントロールインジケータ
ローンチコントロールを作動させるには、UP/DOWN (上/下) ボタンを同時に押します。



VTSコントロールボタン

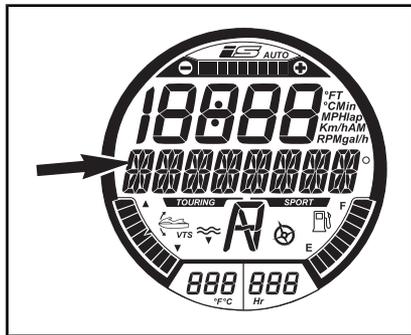
1. Up (上)
2. Down (下)



メッセージ表示

ローンチコントロールON

ローンチコントロールを解除するには、再びUP/DOWN (上/下) ボタンを同時に押します。



メッセージ表示

ローンチコントロールOFF

ダイナミックVTS (装備の場合)

ダイナミックVTSは、VTSが動く範囲を拡大するために使用されます。

注：ローンチコントロールが作動すると、ダイナミックVTS機能は取り消されます。

一般的な操作の推奨

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低

限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

オペレーターはハンドルをしっかりと握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

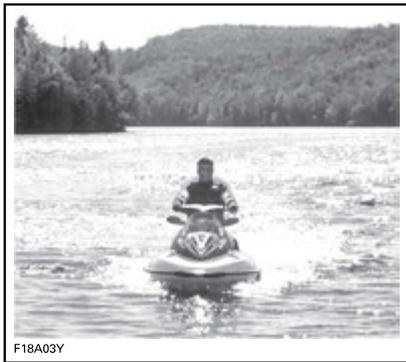
同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。



異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレータは広い水域で様々な速度で練習するべきです。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレータや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

注：一部のモデルのウォータークラフトには、荒い水面やウェイクを航行する際の衝撃を緩和するサスペンションシステムが装備されています。非常に荒れた水面や大きな航跡では、必ず半立ちの姿勢でいなければなりません。オペレータは必要に応じて速度を落とし、ウォータークラフトの制御を失ったり、乗っている人が落とされないように注意しなければなりません。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。

iBRシステムは、減速や迅速な停止にも使用できますし、ドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。

警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

高速で航行して初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々なコントロール（iBRレバーやスロットルレバー）を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドルリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバーズや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

警告

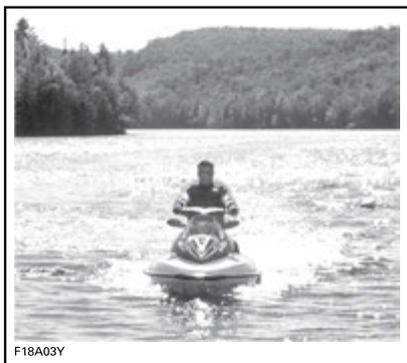
スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

注記 ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、ハル後部の最低位置より下の水深が90 cmより浅くなる前にエンジンを停止します。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

注記 水深が浅すぎる場所でウォータークラフトを走らせると、インペラー、iBRコンポーネントまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷する恐れがあります。水深が90 cmより浅くなる前に必ずエンジンを停止し、決してリバーズやブレーキを使用しないでください。



F18A03Y

動作モード

可能な動作モード	GTX 155、 GTX 230	GTX LIMITED 230 GTX LIMITED 300	RXT	RXT-X	WAKE PRO
ツーリングモード	X	X	X	X	X
スポーツモード	X	X	X	X	X
ECOモード	X	X	X	X	X
クルーズモード	X	X	X	X	X
低速モード	X	X	X	X	X
スキーモード	-	-	-	-	X
ラーニングキーモード	X	X	X	X	X

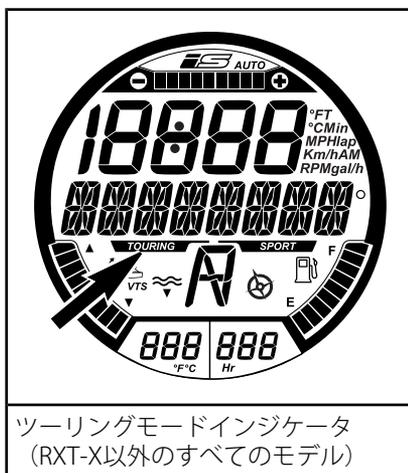
X = 標準機能を示します
 - = Sea-Doo ディーラーにご相談ください。
 N.A. = 適用できない

ツーリングモード

デフォルトでは、始動時はウォータークラフトはツーリング(TOURING)モードに設定されます。

RXT-Xを除く全モデル

多機能ゲージでツーリング(TOURING)モードインジケータがオンであれば、有効な動作モードを確認できます。



ツーリングモードインジケータ
(RXT-X以外のすべてのモデル)

スポーツモード

選択すると、スポーツ(SPORT MODE)モードではスロットルの俊敏な応答が可能になり、ツーリング(TOURING MODE)モードより速い加速ができます。

注：スポーツモードはラーニングキーが使用されている場合、使用できません。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトでツーリング(TOURINGMODE)モードに戻るまで、スポーツ(SPORT MODE)モードのままになります。

スポーツモードを起動する

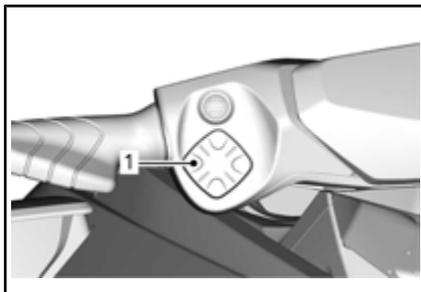
速度を上げながら迅速にスポーツモードを起動するには、次を実行します：



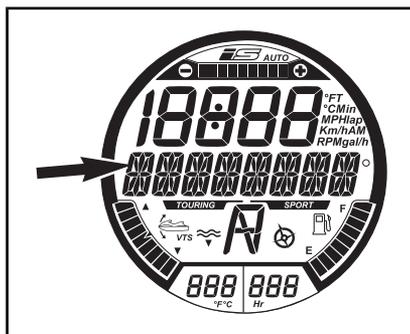
警告

スポーツモードを起動している間は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人など周囲に対して十分に注意してください。

1. [SPORT] ボタンを3秒以上押し続けます。



1. [SPORT] ボタン
次のメッセージが表示されます。



メッセージ表示

スポーツモードに入ります - 加速が増します - 同乗者に注意してください - [スポーツ]ボタンを押しください (ENTERING SPORT MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - PRESS_SPORT_BUTTON)

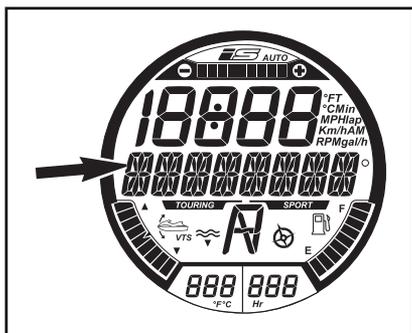


警告

必ず同乗者に、スポーツモードによって加速が増すのでしっかりとつかまっているように指示します。

2. 再度[スポーツ]ボタンを押して、スポーツモードを起動します。

スポーツモード有効 (SPORT MODE ACTIVATED) というメッセージがしばらくスクロール表示され、スポーツモードが起動されていることを示します。

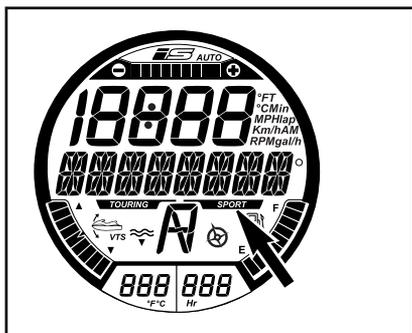


メッセージ表示

スポーツモード有効 (SPORT MODE ACTIVATED)

注：数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

3. スポーツモード (SPORT) インジケータが点灯していることを確認します。



スポーツモードインジケータ (RXT-X 以外のすべてのモデルに適用)

注：スポーツモード (SPORT) が起動している間は、スポーツモードインジケータが点灯しています。

RXT-X

多機能表示にはスポーツモードインジケータがありませんが、タコメーターにスポーツモードインジケータライトが搭載されています。

スポーツモードの停止

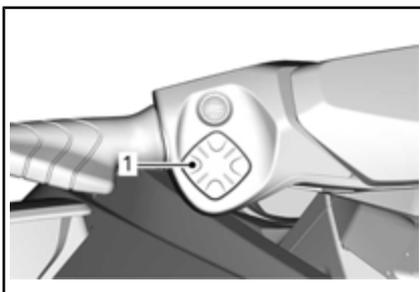
速度を上げながら迅速にスポーツモードを停止するには、次を実行します：



警告

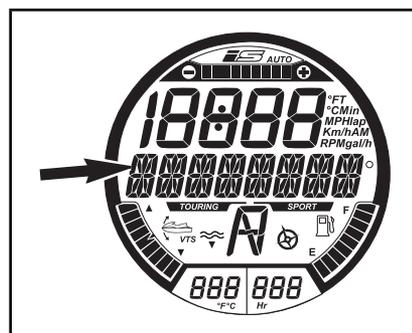
スポーツモードをOFFにする際は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

1. SPORT (スポーツ) ボタンを押し続けます。



1. [SPORT] ボタン

注：多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます：スポーツモード無効 (SPORT MODE DEACTIVATED) .



メッセージ表示

スポーツモード無効

注：数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

RXT-Xを除く全モデル

- ツーリング(TOURING) モードインジケータが点灯していることを確認します。

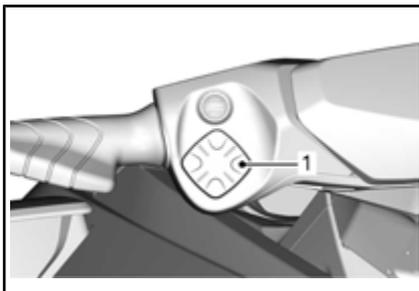


ツーリングモードインジケータ
(RXT-X以外のすべてのモデル)

ECOモード (燃料節約モード)

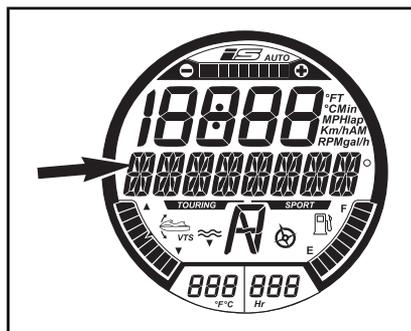
ECOモードを有効にする方法

- ECOボタンを1秒以上押します。



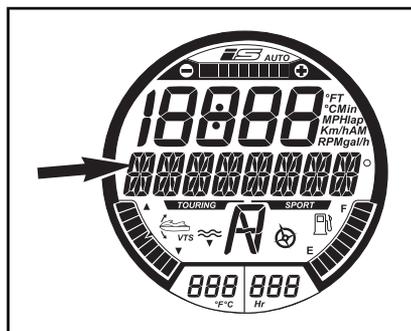
- [ECO]ボタン

多機能表示に次のメッセージが表示されます：



メッセージ表示

ECOモード



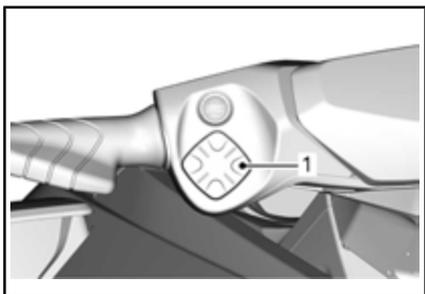
メッセージ表示

燃料節約モード-[セット]を押し続けると起動、[モード]を押し続けると終了します(FUEL ECONOMY MODE - HOLD SET TO ACTIVATE OR MODE TO EXIT)

ECOモードインジケータも有効になります。

ECOモードを無効にする方法

- ECOボタンを1秒以上押します。



1. [ECO]ボタン

ECOモードインジケータも無効になります。

クルーズモード

クルーズモードは、オペレータが希望するウォータークラフトの最高速度を設定できるiTc（インテリジェント・スロットル・コントロール）システムの機能です。

長距離の航行、速度制限がある区域での操作、あるいは水上スキーヤーやチューブまたはウェイクボードに乗っている人を曳航している場合など、この機能は便利です。

前進速度を維持するには、オペレータはスロットルを押し続けなければなりません。

最高クルーズ速度を設定すると、オペレータはスロットルレバーを使って、ウォータークラフトの速度をアイドリング速度から設定されたクルーズ速度までの間で変えられます。スロットルレバーを一杯まで押しても、設定されたクルーズ速度を超えることはできません。

一定のクルージング速度設定の下で進むので、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

減速するには、セットポイントよりもスロットルレバーを放すか、あるいはiBRレバーを引っ張ります。

ブレーキのためにiBRレバーを引くと、クルーズモードより優先しますが、クルーズモードは**無効にはなりません**。

iBRレバーを放して、スロットルを前進スラストまで引くと、クルーズ機能が前に設定されていたウォータークラフト速度に制限します。

クルーズモードを起動するための前提条件

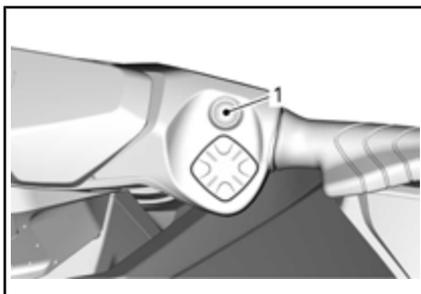
注：低速モードまたはスキーモードになっていると、クルーズモードは使用できません。

クルーズモード(CRUISE MODE)を起動するには：

- 前進スラストでアイドリング
- 一定の速度を維持している。

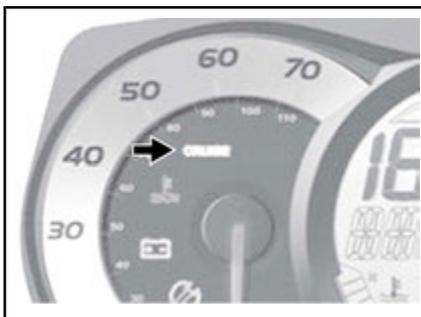
クルーズモードの起動(CRUISE)

1. 一定の速度を維持します。
2. クルーズボタンを約 1 秒間、押し続けます。



1. [クルーズ(CRUISE)]ボタン

クルーズモードに入ったことを知らせるブザー音が鳴り、CRUISE（クルーズ）インジケータライトが点灯します。



代表的な例-[クルーズ(CRUISE MODE)]モードのインジケータライト

注：クルーズモードを起動しても、スロットルレバーを押したときの最高速度を制限するだけです。前進速度を維持するには、スロットルレバーを押し

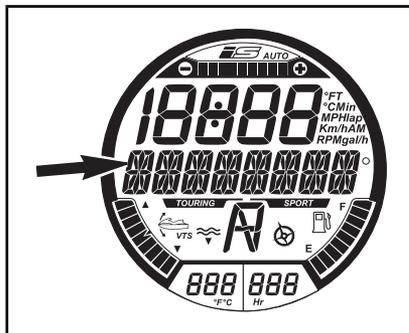
続けなければなりません。クルーズ機能が起動された場合、ウォータークラフトの速度はアイドル速度から、設定されたクルーズ速度までの間で変化します。ウォータークラフトの速度は、航行中の水面の状況によって変化します。

アイドル速度でクルーズモードを起動する

注：この機能を使用できるのは、時速が約10 km/h以下の場合です。

アイドル速度の前進スラストで[クルーズ(CRUISE)モード]を起動およびプリセットするには：

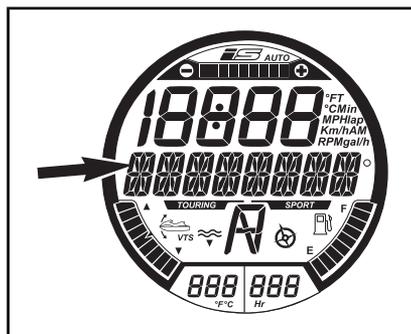
1. 多機能表示に以下のメッセージが表示されるまで、クルーズボタンを押し続けます。



メッセージ表示

クルーズモード_速度を選択_[セット]を押すと確定し、[モード]を押すと終了します(CRUISE MODE_SELECT SPEED_PRESS SET TO ACCEPT OR MODE TO EXIT)

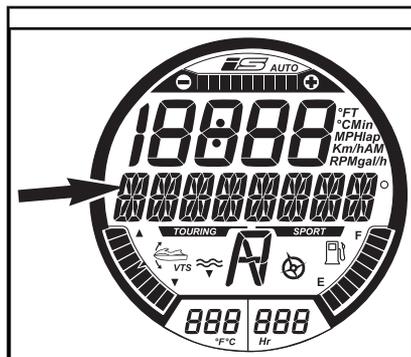
2. 多機能表示に希望するクルーズ速度が表示されるまで、[上]ボタンを押します。多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます：



メッセージ表示

クルーズモード_速度調整(CRUISE MODE_SPEED ADJUSTING)

3. [セット(SET)]ボタンを押して、クルーズ速度を保存し、クルーズ速度機能に入ります。多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます：



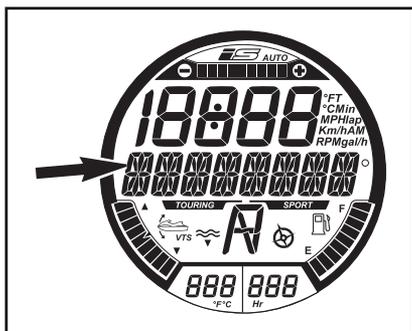
メッセージ表示

クルーズモード有効(CRUISE MODE ACTIVE)

クルーズ速度の設定の変更

設定したクルーズ速度を上げるまたは下げるには：

1. スロットルレバーを完全に押し下げておきます。
2. [上]/[下]ボタンを押します。



メッセージ表示

クルーズモード _ 速度調整(CRUISE
MODE _ SPEED ADJUSTING)

3. [上]/[下]ボタンを押して、速度を調節します。

クルーズモードの停止

クルーズモードを停止するには：

1. スロットルレバーを放します。
2. クルーズボタンを押します。

クルーズモードの停止は、以下によって示されます。

- スピードメーター表示の[クルーズ(CRUISE)]インジケータライトが消えます。
- ブザー音が聞こえます。

注：クルーズモードを停止するためにクルーズボタンを押しても、スロットルレバーを完全に放していないと、ブザー音は聞こえず、クルーズ灯は点灯したままです。スロットルレバーを完全に放して、ブザー音が聞こえ、クルーズ灯が消えるまで、クルーズモードの速度制限機能は有効です。

低速モード

インテリジェントスロットルコントロールにより、運転者がアイドリング速度を調整、設定できる低速モードが可能になります。この機能は、運転者が障害物の回避に特別な注意を払わなくてはならない低速エリアでの操作で便利です。

オペレーターはアイドリング速度を1.6 km/h ~ 11 km/hの間に設定できます。

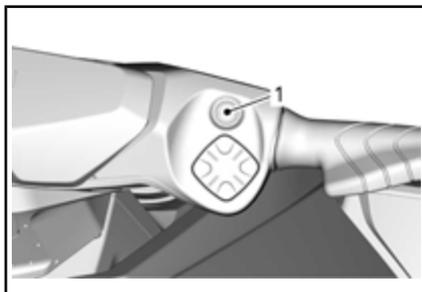
約14 km/hより高い速度まで加速すると、低速モードが解除されます。スロットルを放すと、エンジンはアイドリング回転数に戻ります。

危険な状況を回避するために、オペレータが停止または急加速をしなければならなくなった場合には、iBRレバーを引くか、スロットルを引けば低速モードが無効になり、オペレータはウォータークラフトを通常通り制御できるようになります。

低速モードの起動

低速モードの動作を起動するには：

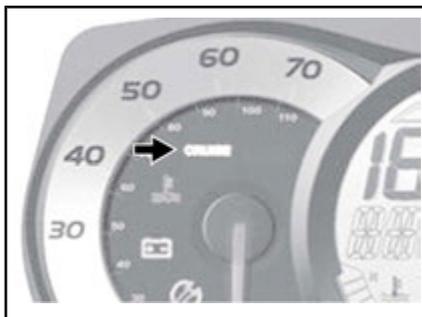
1. アイドリングの回転数になるまでスロットルレバーを放します。
2. iBRレバーを引いて、放して、ニュートラルにします。
3. クルーズボタンを約1秒間、押し続けます。



代表例

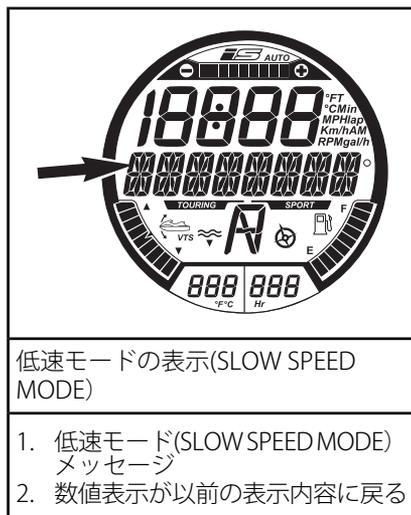
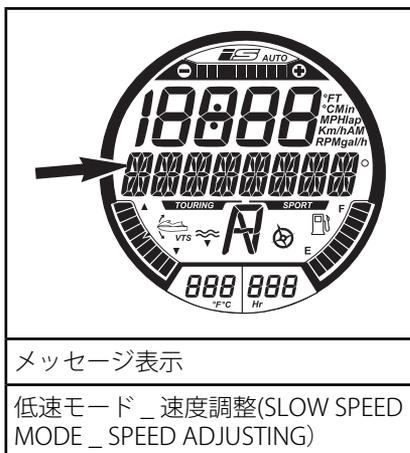
1. [クルーズ(CRUISE)]ボタン

スピードメーターまたは多機能表示に[クルーズ(CRUISE)]インジケータが点灯し、クルーズの起動を示します。

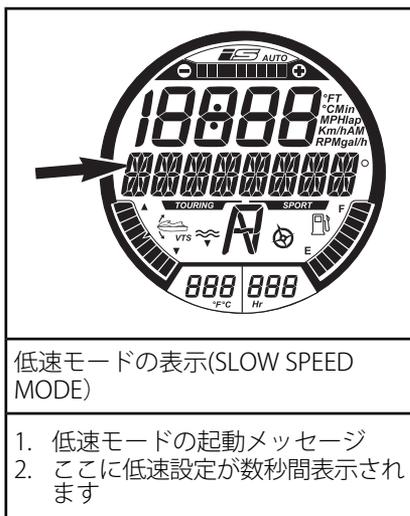


代表的な例 - 速度計のクルーズモードインジケータライト

低速モードになっていることを通知するメッセージが多機能表示にスクロール表示されます。



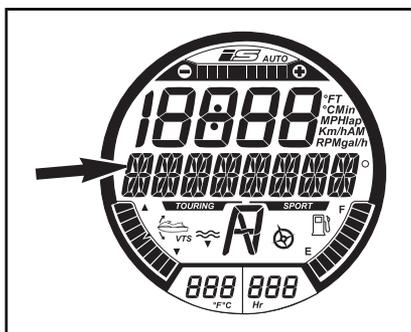
デフォルトの低速設定である「1」が数秒の間、数値表示に表示されます。



注：低速モードを起動している間は、SLOW SPEED MODE というメッセージのスクロールが続きます。数秒後に、数値表示は以前の表示内容に戻ります。

低速設定の変更

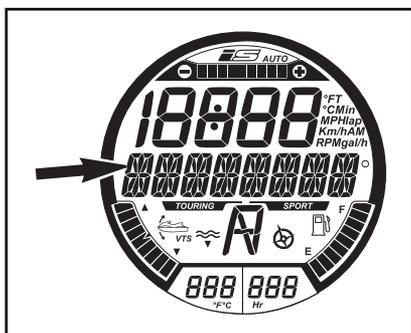
設定した低速を上げるまたは下げるには、右手のハンドルバーの[上]/[下]矢印ボタンを一度、あるいは繰り返し押します。



メッセージ表示

低速モード _ 速度調整(SLOW SPEED MODE _ SPEED ADJUSTING)

デジタル画面の設定ポイント表示が現れ、低速設定の変更を示します。



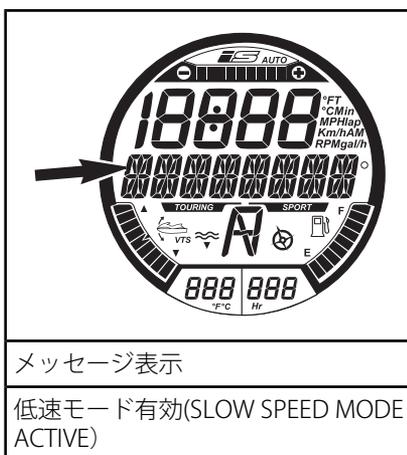
低速モードの表示(SLOW SPEED MODE)

1. 低速モード(SLOW SPEED MODE)メッセージ
2. 数値表示が以前の表示内容に戻る

最後に[上]または[下]ボタンを起動してから数秒後に、表示が前の表示に戻ります。

注：5つの低速設定が使用可能です（1から5まで）。低速モードを、希望する速度に調節します。

以下のメッセージが多機能表示に定期的にスクロール表示されて、注意を促します。



メッセージ表示

低速モード有効(SLOW SPEED MODE ACTIVE)

最後に[上]または[下]ボタンを起動してから数秒後に、表示が前の表示に戻ります。

低速モードの停止

低速モードは、以下の方法でも停止できません：

- クルーズボタンを押す
- iBRレバーを押し下げる
- 設定した低速を超える速度へ加速する

クルーズボタンを押すか、スロットルレバーを使って加速して、[低速モード]を停止しても、iBRゲートは前進ポジションのままです。

iBRレバーを使用すると、iBRゲートは後退ポジションに移動し、レバーを放すとニュートラルになります。

次のようにして、低速モード(SLOW SPEED MODE)が停止したことが表示されます：

- クルーズ(CRUISE)インジケーターが消灯する。
- SLOW SPEED MODE ACTIVE というメッセージのスクロール表示が止まる。

SKI MODE (スキーモード)

スキーモードでは正確にコントロールされた進水の繰り返しや、特に水上スキーヤーやウェイクボードに乗っている

る人の曳航のための曳航速度の設定が可能です。

スキーモードはラーニングキーが使用されている場合、使用できません。

RAMP機能

RAMP機能は、事前にプログラムされた設定を提供し、PWCの進水や加速を可能にします。

RAMP 1の機能：

- 最も低速な進水（最も滑らかな進水）
- 最も緩やかな加速度
- 最低速度の目標速度(TARGET SPEED) 範囲。

RAMP 5の機能：

- 最も高速な進水
- 最も急激な加速度
- 最高速度の目標速度(TARGET SPEED) 範囲。

目標速度 (TARGET SPEED) 機能

目標速度 (TARGET SPEED) 機能は最大曳航速度を制限します。

RAMPを選択すると、そのRAMPでの平均PWC目標速度が数値表示に表示されます。

表示される平均速度や可能な速度範囲は、選択したRAMPによります。RAMPの数字が高くなると、速度範囲も高くなります。

オペレーターは、選択したRAMP速度範囲内で目標速度を任意の値に増減できます。

注：選択したRAMPで希望する目標速度に設定できない場合は、一度スキーモードを終了して、再度スキーモードに入ってから、別のRAMPを選択してください。

スキーモードの使用法 (SKI MODE)

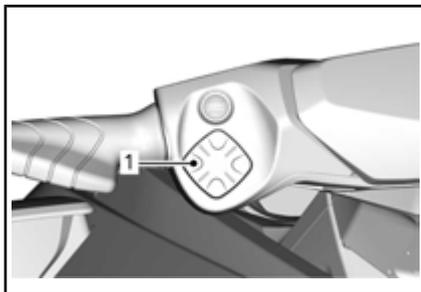
スキーモードに入るには、以下のステップを実行します：

1. スロットルレバーを放します。

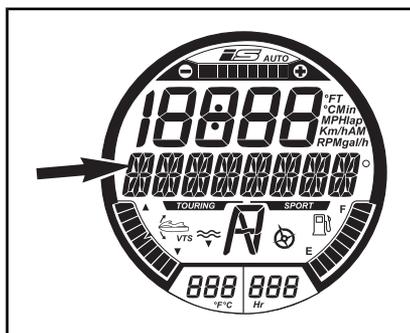
注：スロットルを完全に放していない場合やクルーズモードまたは低速モードに入っている場合は、スキーモードに設定できません。状況を知らせる

メッセージが多機能表示に表示されます。表示される指示に従います。

2. 多機能表示にSKI MODEが表示されるまで、[MODE]ボタンを繰り返し押しします。



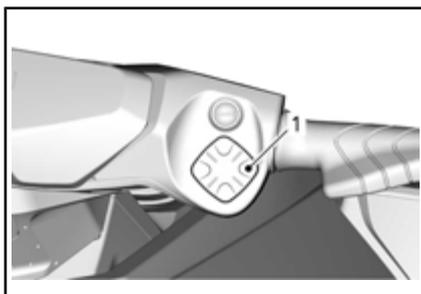
1. [モード]ボタン (MODE)



メッセージ表示

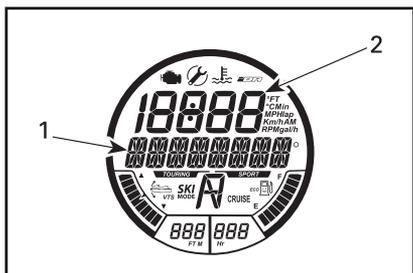
SKI MODE (スキーモード)

3. [SET]ボタンを押して、機能に入ります。多機能ゲージのメッセージがRAMPに変わります。数値表示にRAMP設定番号が表示されます。



代表例

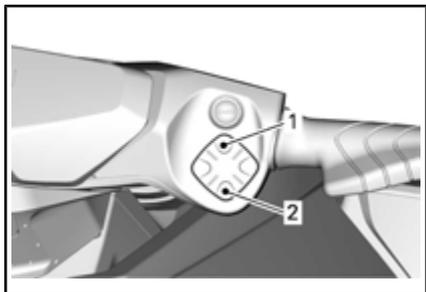
1. [セット]ボタン (SET)



最初の可能な設定 - RAMP

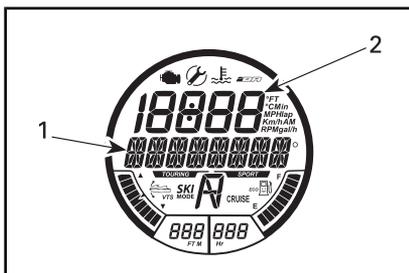
1. RAMP メッセージ
2. RAMP 設定

4. RAMP 設定を変更するには、数値表示に希望する RAMP 番号が表示されるまで、[上]/[下] 矢印ボタンを押します。



1. UP ボタン
2. DOWN ボタン

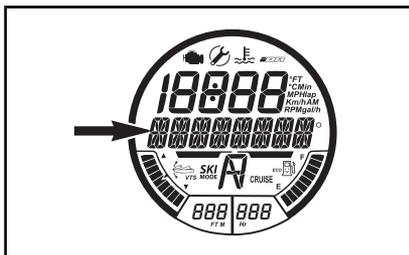
5. RAMP 設定で[SET] ボタンを押すと、多機能表示が目標速度(TARGET SPEED) 設定機能に切り替わります。



2番目の可能な設定 - 目標速度

1. 目標速度(TARGET SPEED) メッセージ
2. 目標速度設定

6. [上]/[下] 矢印ボタンを押して、目標速度を増減します。
7. [SET] ボタンを押して目標速度にロックすると、以下のスクロールメッセージが表示されます。

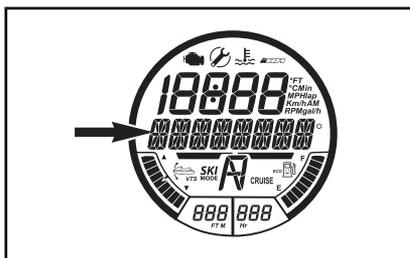


メッセージ表示

スキーモード [セット] を押して開始、[モード] で終了(SKI MODE_PRESS_SET_TO START OR MODE TO EXIT)

注：5秒ごとにブザー音が聞こえて、スキーモードであることを知らせます。

8. [セット(SET)] をもう一度押すと、以下の確認メッセージが表示されます。



メッセージ表示

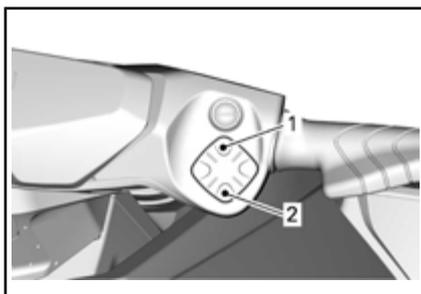
スキーモード有効_[モード]を押してアイドル状態に戻ってキャンセル(SKI MODE ACTIVE_PRESS_MODE_AND RETURN TO IDLE TO CANCEL)

注：スキーモードが有効になると、スキー(SKI MODE) モードインジケータも点滅します。オペレーターがスロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引き続けると、オンのままになります。



スキーモードインジケータ

9. スキーモードでPWCを進水させる場合は、スロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引き続けます。PWCは設定されている目標速度(TARGET SPEED)まで加速し、スキーモード(SKI MODE) インジケータライトが点灯し続けます。
10. スキー走行中に目標速度(TARGET SPEED)を増減するには、[上]/[下]矢印ボタンを押します。スロットルレバーは離さないでください。



代表例

1. スロットルレバーを引き続ける
2. [上]ボタンを押して、速度を上げる
3. [下]ボタンを押して、速度を下げる

注：スキー走行中にスロットルを部分的に放すと、SKI MODE (スキーモード) インジケータライトが点滅し始め、[上]/[下] 矢印ボタンを使った速度調整機能は無効になります。

11. スキー走行を止めるか、水中に落ちたスキーヤーやウエイクボーダーを拾い上げる場合は、完全にスロットルを放して通常のスロットルコントロールに戻します。

注：スキーモードの作動中に完全にスロットルを放すと、システムはスキーモードに入る前の状態に戻ります。スキーモード(SKI MODE) インジケータライトは消灯しますが、スキーモードに入ったままの状態であり、多機能表示にはその効果を示すメッセージが表示されます。

12. [SET] ボタンを押すとスキーモードが再開し、スロットルレバーを完全に引くと次のスキー走行が始まります。

スキーモードの停止

スキーモード設定プロセス中の任意の時点でスキーモードを終了するには、[MODE] ボタンを押します。

スキー走行を終了し、完全にスキーモードを停止するには、スロットルレバーをアイドルまで放し、[MODE] ボタンを押します。

ラーニングキーモード

5つの速度設定が可能です。

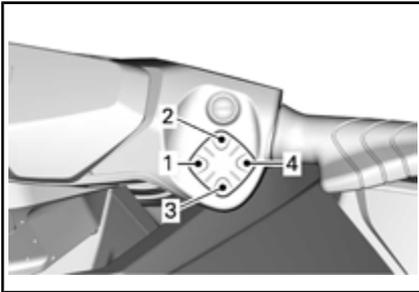
デフォルトでは、速度は「3」です。

ラーニングキーの速度設定を変更する

注：エンジンが動作していない間だけ、キーの設定を変更できます。

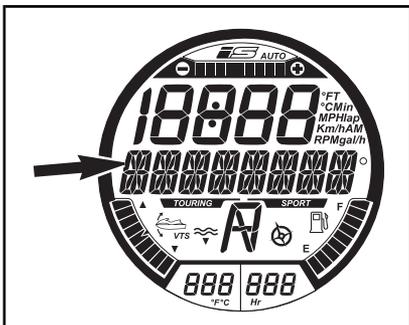
ラーニングキーの設定を変更するには、以下を実行します。

1. [START]/[STOP] ボタンを押して電装システムを起動し、エンジンカットオフスイッチにノーマル (NORMAL) キーを取り付けます。
2. インフォメーションセンターのデジタル画面に[KEY MODE]と表示されるまで、[MODE]ボタンを繰り返し押し返して押します。



代表例 - ゲージコントロールボタン

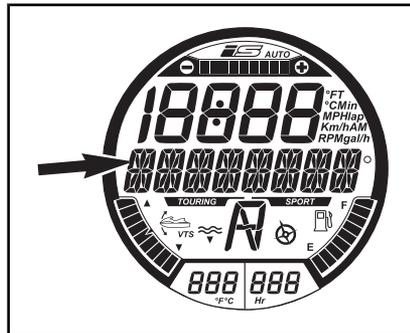
1. MODE (モード)
2. UP ボタン
3. DOWN ボタン
4. [セット]ボタン (SET)



メッセージ表示

KEY MODE (キーモード)

3. [SET] ボタンを一度押して、ラーニングキーモード設定機能を起動します。表示が[L-Key]に変わります。



選択機能 - ラーニングキー (LEARNING KEY)

1. L-KEYメッセージ
2. ラーニングキーの設定

4. [上]または[下]ボタンを押して、キーの設定を1から5までの間で切り替えます。設定に対応する制限速度はテーブルを参照してください。
5. [SET] ボタンを一度押すと設定が保存され、二度押すか、タイムアウトになるまで待つと機能が終了します。キー設定の変更は自動的に保存されます。

注：キー速度の設定は、特定のウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーなら、どのキーにでも適用できます。従って、異なるウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーではキー速度の設定は異なります。

D.E.S.S. キーのタイプ	キー速度の 設定	最高速度概 数
LEARNING KEY (ラー ニング キー)	5	80 km/h
	4	74 km/h
	3	68 km/h
	2	60 km/h
	1	51 km/h

特殊手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび/またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- **キャビテーション**：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- **オーバーヒート**：エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷する恐れがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

水中での清掃

ウォータークラフトを左右に数回揺すります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずですが、エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

注記 エンジンを始動する前に、すべての乗員が乗り込んだ状態で、船体後部の最低位置より下の水深が90 cm以上であることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、iBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

陸上での清掃

警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙がカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けま



ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

ジェットポンプまわりへアクセスしやすくするために、iBRを前方へ移動させます。詳細な方法は、iBR優先機能を参照してください。

iBRオーバーライド機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かせます。

注：iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作してない間だけです。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

注記 iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

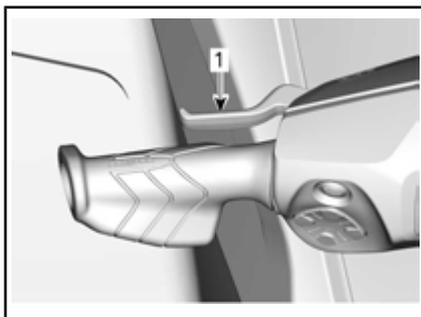
推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [START]/[STOP] ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ] ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBRオーバーライド機能の起動

iBR優先機能を有効にするために、以下の手順を実行します。

1. [スタート/ストップ] ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。
3. 手順の間、iBRレバーを引いて保持しておきます。



1. iBRレバーを引いて保持した状態
4. 以下のメッセージが多機能ゲージに表示されたら、[SET] ボタンを押します。

多機能ゲージのメッセージ

"ENTERING iBR OVERRIDE - PRESS SET BUTTON" (iBR優先機能を有効にします - [SET] ボタンを押してください)

数秒後、以下のメッセージが多機能ゲージに定期的にスクロール表示されます。

多機能ゲージのメッセージ

"iBR OVERRIDE ON - RELEASE LEVER TO EXIT" (iBR優先機能が有効になりました - 停止するにはレバーを放します)

5. iBRレバーを押し込んだままでVTS UP/DOWN ボタンを押してiBRゲートを希望する位置まで動かします。多機能ゲージ内のVTSの表示が、iBRゲートの移動とともに変わることを確認してください。iBRゲートが上方に動けば、表示が上方に動きます。
6. iBRレバーを放します。
7. エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [START]/[STOP] ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ] ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBR優先機能の停止

iBR優先機能を停止するには、iBRレバーを放します。多機能ゲージ内の"iBR OVERRIDE ON- RELEASE LEVER TO EXIT" (iBR優先機能が有効になりました - 停止するにはレバーを放します) メッセージのスクロール表示が消えます。

注：エンジンを始動すると、iBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

ウォータークラフトが転覆したとき

注：一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。艇体安全ラベルについては、ウォータークラフト安全ラベルを参照してください。

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、まずエンジンが停止していること、D.E.S.S.キーがポストにないことを確認してから、インレットグレーートを掴み、サイドバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトをどちらかの方向へ回転させてください。

注：船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



代表例

4-TECTMエンジンは、転覆時保護システム(T.O.P.STM)を備えています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

注記 ウォータークラフトが5分以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷する恐れがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行います。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

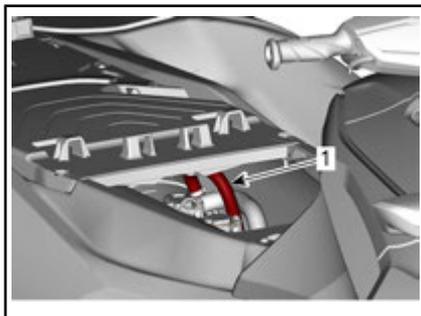
Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、24 km/hです。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

注記 この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼす恐れがあります。自力走行できなくなったウォータークラフトを曳航する場合、最高曳航速度の24 km/hを超えないようにしてください。

推奨される最高速度を超えている速度のウォータークラフトを牽引する必要がある場合は、クロスオーバーホースを固定してください。



1. クロスオーバーホース

**このページは
意図的に空白になっています**

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つためには、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトはメンテナンススケジュール通りに整備される必要があります。

サービス店または担当整備士が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順には BRP または Sea-Doo 認定ディーラーによるサービスや部品は必要ありません。Sea-Doo 認定ディーラーは、Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのサービスに関する高度な知識とツールを有していますが、排出ガス関連保証は、Sea-Doo 認定ディーラーまたは BRD と取引のある工場の使用を条件としていません。排出ガス関連保証の請求では、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理を Sea-Doo 認定ディーラーに限定しています。詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

指定された時期になったら、スケジュールに記載されているすべてのメンテナンスを行ってください。

注：一例として、200時間または2年を経過した場合は、この表のすべての項目を実施し、またプレシーズンに毎年、または走行100時間ごとに表のすべての項目を実施します。



警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

スケジュールどおりのメンテナンスは、走行前の点検や走行後の整備に代わるものではありません。

塩水、汚水、腐敗した水で使用したあと毎回

真水でエンジンコンパートメントをすすぎ、塩水を排出する。

排気システムを洗浄する

塩水、汚水、腐敗した水で使用した場合毎月

エンジンコンパートメントの金属部品に防錆潤滑剤を噴霧する

防食アノードを点検する

最初の6か月後または50時間後（いずれか早い方）

エンジンオイルとフィルターを交換する（1630 ACEエンジン）

年一度シーズン前に、または走行100時間ごと (いずれか早い方)
故障コードの有無の確認
走行前の点検および使用後の整備に記載されているすべての項目を実施する
エンジンオイルとフィルターの交換
エンジンラバーマウントの点検
冷却システムの点検（クーラントのレベル、ホースおよびファスナでの漏れ）
スロットルボディを点検し、清掃する
エアインテークホースおよびクランプの損傷を点検。
電気接続部の状態と締付け（イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど）を点検する
カーボンリングとドライブシャフトラバーブーツを点検する（腐敗した水または汚水でPWCを使用した場合はより頻繁に点検する）
インペラー、インペラーブーツおよびインペラーOリングを点検する
インペラーと摩耗リング間のクリアランスを測定する
ジェットポンプシャフトの状態および径方向の遊びを点検する
ジェットポンプハウジング、インペラーカバー、Oリングおよびシールに浸水の兆候がないか点検する
ドライブシャフトのスプラインおよびインペラの確認と潤滑
燃料システム（キャップ、フィルターネック、燃料タンク、ストラップ、燃料ラインおよび接続部）を点検する
走行200時間ごと
スパークプラグの交換

メンテナンスフリー

スーパーチャージャーは**メンテナンスフリー**です*。

*沖合いでの運転やスロットルを開いた状態での長時間の運転など、過酷な条件で使用している場合は、(年数に関係なく) **200時間**ごとにスーパーチャージャーを点検してください。

注記 ユニットは、工場にて仕様に合わせて微調整が行われていますので、スーパーチャージャーアセンブリの部品を交換しようとししないでください。この指示を守らないと、スーパーチャージャーやエンジンを損傷することがあります。

5年に一度、または走行300時間ごと
(いずれか早い方)

クーラントの交換

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

警告

ロック用部品（ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など）の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

注記 エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

XPS 4ストローク合成ブレンドオイル (P/N 293 600 121) を使用します。

注記 Rotaxエンジンは、XPS合成ブレンドオイルを使用して開発および認証されています。BRPはXPSエンジンオイルの使用を推奨いたします。推奨XPSエンジンオイルを入手できない場合、湿式クラッチ対応で、同時にAPIサービス等級SL、SJ、SMまたはSNおよびJASO MA2等級の両要件に適合する10W40のモーターサイクル用オイルを使用してください。推奨オイルには何も添加しないでください。エンジンに適さないオイルによる損傷は、BRP限定保証の対象とならないことがあります。

エンジンオイルレベル

注記 不適切なオイルレベルの状態ではエンジンを動作した場合、エンジンへの重度な損害を起こす可能性があります。

注意 エンジンコンパートメント内の多くの部品は、非常に高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

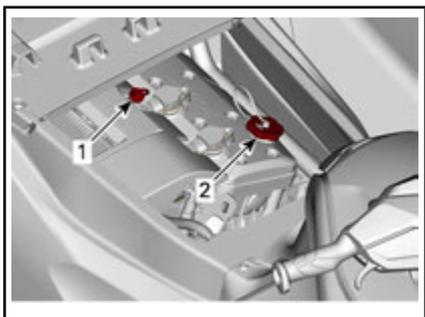
注記 ウォータークラフトは水平でなければなりません。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. エキゾーストシステムのフラッシングコネクターに散水用ホースをつないでください。このセクションのエキゾーストシステムを参照して、手順に従ってください。

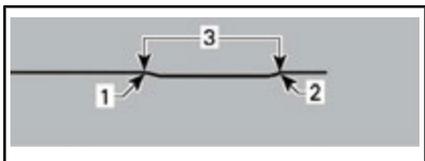
注記

- エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
 - エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライプラインシールが冷却されないためです。
3. シートを取り外します。
 4. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、**30秒間**アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
 5. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待つてから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



代表例

1. オイルレベルゲージ
2. オイルフィルターキャップ
6. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
7. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。オイルレベルはFULL（満タン）とADD（給油）のマークの間でなければなりません。



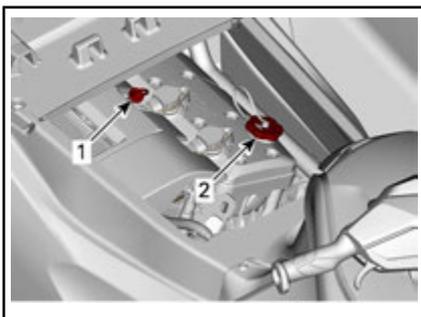
代表例

1. 満タン
2. 追加
3. 動作範囲

注：300エンジンでは、最小/最大読み取り値の間には**3001.061 L**の差があります。

8. 必要に応じて、オイルを補充して、レベルが2つのマークの間に来るようにします。
 - 8.1 オイルキャップを取り外します。
 - 8.2 バルブカバーの開口部にじょうごを差し込みます。
 - 8.3 推奨オイルを少量補充し、オイルが適切なレベルに来るようにします。

注記 入れ過ぎないでください。



1. オイルレベルゲージ
2. オイルフィルターキャップ

注：エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

9. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

注記 オイルフィルターキャップが正しく締め付けられていることを確認します。これを怠ると、エンジンオイルが漏れるおそれがあります。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理店、ご自分で選択した人に依頼してください。

エンジンクーラント

推奨エンジンクーラント

国	推奨クーラント
フィンランド、ノルウェー、スウェーデン	ロングライフアンチフリーズ (F) (P/N 619 590 204)
その他のすべての国	ロングライフアンチフリーズ (P/N 219 702 685)
代替品あるいは推奨品が入手できない場合	推奨のクーラントがない場合、内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩の寿命延長エチレングリコールプリミックスクーラント (50%-50%) を使用してください。

注記 内燃機関であるアルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

エンジン冷却液レベル



警告

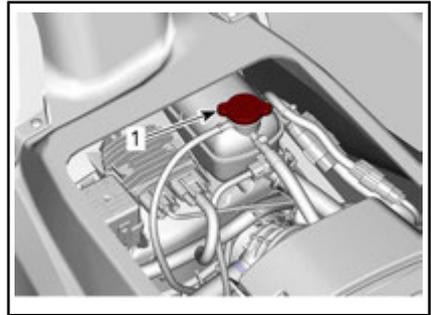
冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジン高温時に、クーラントを補充しないでください。



注意 エンジンコンパートメント内の多くの部品は、非常に高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

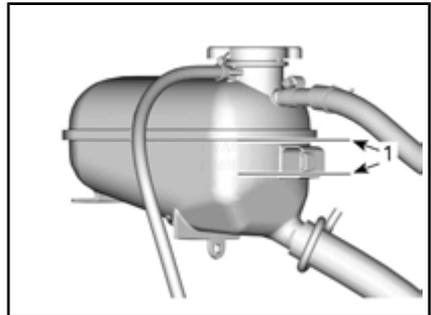
シートを取り外します。

リザーバータンクのキャップを探します。



1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーの MIN と MAX のマークの間になければなりません。



クーラントエクспанションタンク

1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注：ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー曳航用ポール等で上げて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、冷却液レベルがマークの間に来るように冷却液を補充します。推奨エンジン冷却液を参照してください。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れ過ぎないでください。

エクспанションタンクキャップを正しく締め付けます。シートを取り付けます。

注：頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがある

か、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

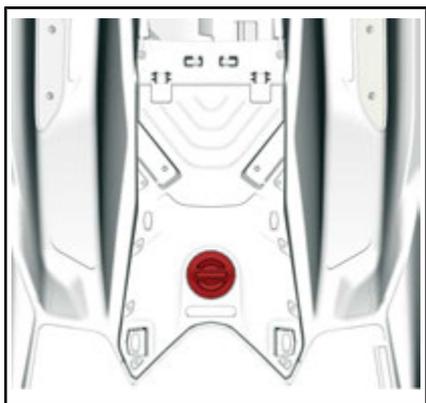
エンジン冷却水の交換

クーラントの交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

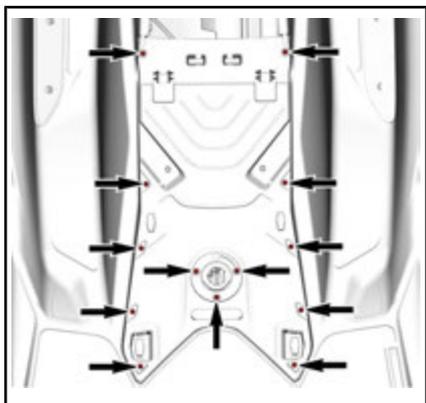
イグニッションコイル

イグニッションコイルへのアクセス

1. シートを取り外します。
2. ウェイクポールカバーを取り外します。



3. 固定ネジを外して、エンジンサービスカバーを取り外します。



イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルコネクタを外します。

注記 イグニッションコイルを工具でこじらないでください。

2. イグニッションコイル取り付けスクリューを取り外します。
3. イグニッションコイルを上へ引くと同時に左右に回転させながらスパークプラグから取り外します。

イグニッションコイルの取り付け

1. スパークプラグにイグニッションコイルを取り付けます。
2. イグニッションコイルの取り付けスクリュー穴をバルブカバーのねじ穴に合わせます。
3. イグニッションコイルを、バルブカバーに乗るまで一番下まで押し下げます。
4. 取り付けスクリューを取り付けて締め付けます。

締め付けトルク

イグニッションコイル取り付けスクリュー	9 N・m ± 1 N・m
---------------------	---------------

5. イグニッションコイルコネクタを元通りに接続してください。

スパークプラグ

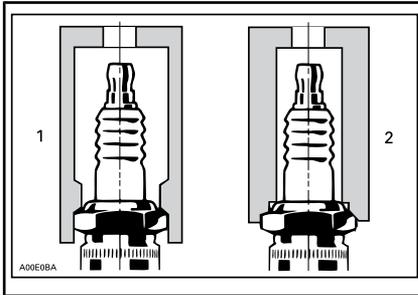
スパークプラグの取り外し

1. イグニッションコイルを取り外します。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。

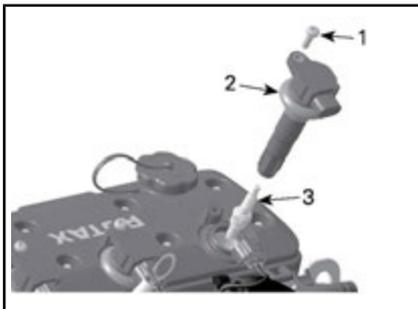
警告

絶対に、ワイヤリングハーネスから取り外す前にイグニッションコイルをスパークプラグから取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

2. スパークプラグソケットを使用し、スパークプラグを完全に緩めます。



1. 適切なソケット
2. 不適切なソケット
3. 圧縮エアでスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
4. イグニッションコイルを使用して、スパークプラグをスパークプラグ穴から引き出します。



1. 取り付けスクリュー
2. イグニッションコイル
3. スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面に汚れが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、技術仕様で指定するように電極のギャップを点検します。
2. スパークプラグのねじ山にLOCTITE 767 (焼き付き防止潤滑剤) (P/N 293 800 070)を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次にスパークプラグソケットを使用して、ス

パークプラグを規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク		
スパークプラグ	155および230	17 N・m ± 1 N・m
	300	18 N・m ± 2 N・m

4. イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルの取り付けを参照してください。
5. エンジンサービスカバーを取り付け、規定トルクでネジを締め付けます。

締め付けトルク	
エンジンサービスカバーのネジ	2.75 N・m ± 0.25 N・m

6. シートを取り付けます。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムとインタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)の洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

真水によるエキゾーストシステムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。これによってウォータージャケット(エキゾーストシステム、インタークーラー(スーパーチャージャー付きエンジン)、およびホース)内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

エキゾーストシステムのフラッシングは、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

注記 必要に応じてシステムのフラッシングを行わないと、エキゾーストシ

システムに重大な損傷を及ぼす可能性があります。手順全体でエンジンの作動を確認してください。

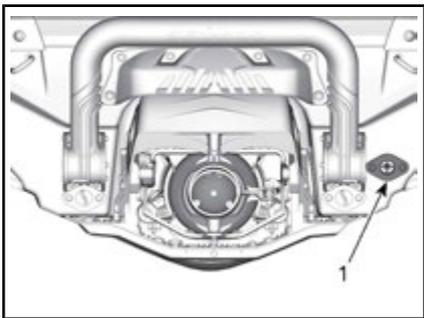
警告

この作業は換気の良い場所で行ってください。エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

警告

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフト後部にあるコネクタに、散水用ホースを接続してください。まだ水栓は開かないでください。

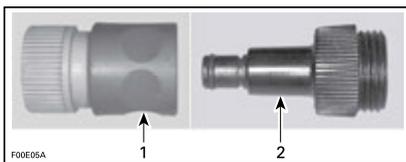


1. 取水口コネクタ

注：散水用ホースの取り付けを簡単にするためにクイックコネクタアダプターを使用する場合は、以下のツールを推奨します。

推奨する工具

フラッシングコネクタアダプター
(P/N 295 500 473)



- クイックコネクタアダプター
- フラッシングコネクタアダプター

エキゾーストシステムのフラッシングを行うには、まず左右エンジンをかけてから、その後直ちに水栓を開いてください。

注記 必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

エンジンを90秒間アイドリングします。

注記 エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライプラインシールが冷却されないためです。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。

水栓を閉じ、エンジンを5,000rpmで5秒間動作させたあと、停止させます。

注記 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

散水ホースとフラッシングコネクタアダプターの接続を外します。

230 および 300 エンジン搭載モデル

注記 ウォータークラフトが塩水で使用された場合、機械的コンポーネントの深刻な損傷を防ぐために、エキゾーストシステムを毎日洗い流す必要があります。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

警告

この作業は換気の良い場所で行ってください。

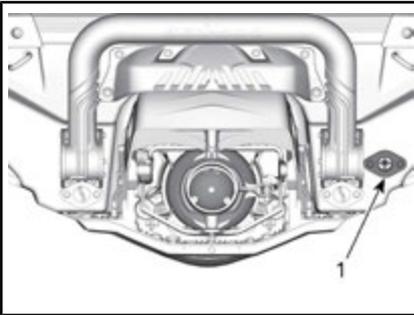
次の手順に従ってください：

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフト後部にあるコネクターに、散水ホースを接続します。この場合、水栓は開けないでください。

注記 必ずエンジンを起動してから、水栓を開けてください。さもないと、水がエンジン内に入ってしまう。

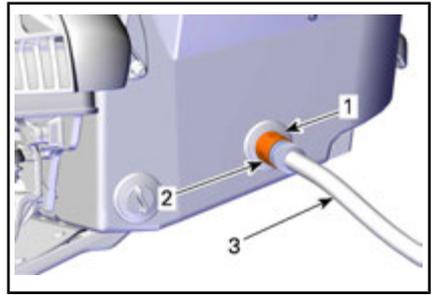


1. フラッシングコネクターの位置

注：オプションのクイックコネクトホースアダプターおよびホース金具を使用できます (P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。



代表的な例-クイック接続ホースアダプター



代表例

1. ホースアダプター (オプション、必ずしも必要ありません)
2. クイックコネクト金具 (オプション、必ずしも必要ありません)
3. 散水用ホース

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開けてください。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

注記 まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンをアイドル速度で90秒起動させます。

注記 ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

水栓を閉めます。

ウォータークラフトから散水ホースを取り外します。

3~5回エンジンを約5,000 rpmで素早く動作させます。

【注記】 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。さもないと、水がエンジン内に入ってしまいます。

【注記】 洗浄作業を終えたら、クイックコネクトアダプターを取り外してください（使用した場合）。

ライドプレートとウォーターインテークグレート

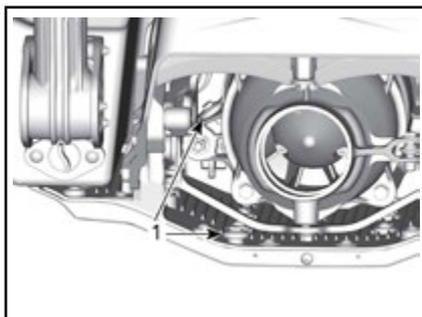
ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

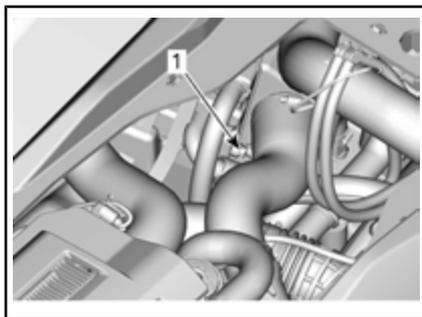


警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もってテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



1. 犠牲陽極



図は1630 ACEエンジン

1. 犠牲陽極

磨耗を確認します。半分以上磨耗している場合は、認定Sea-Dooディーラーに陽極の交換をご依頼ください。

スキー/ウェイクボードパイロン (Wake)

スキー/ウェイクボードパイロンの点検

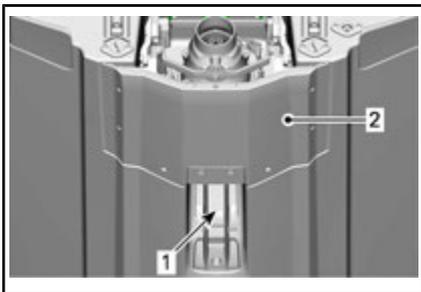
スキー/ウェイクボードパイロンの動きを点検します。スムーズに上下にスライドすることを確認してください。

ロック機構の作動を確認します。

締め付け具の締め付けを点検します。何か不具合がある場合は、スキー/ウェイクボードパイロンを使用しないで、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

スキー/ウェイクボードパイロンの潤滑

スキー/ウェイクボードパイロンを清掃し、SUPER LUBEグリース (P/N 293



これらのエリアを点検する

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

犠牲陽極

犠牲陽極の点検

犠牲陽極は以下の部品上にあります。

- ポンプ
- ライドプレート
- インタークーラー。

550 030)または同等品を薄く塗布します。

パイロン全体を潤滑します。

余分なグリースをすべて拭き取り、パイロンを再度取り付けます。

何度か引き出しては押し込んで、潤滑剤をよく行き渡らせてください。

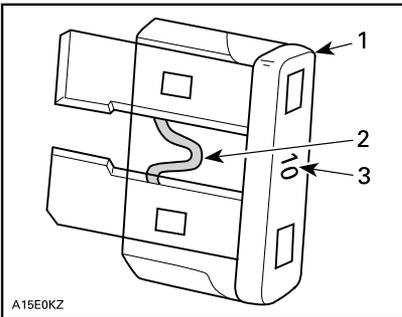
ヒューズ

ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー/インストーラーを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



代表例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

警告

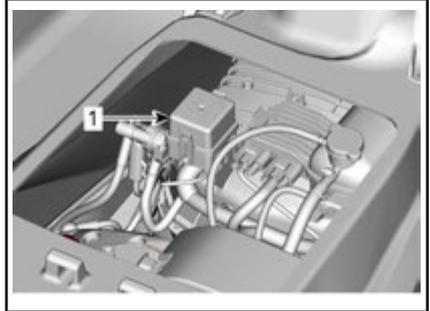
本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置

すべてのヒューズは、単一のヒューズボックスの中にあります。

ヒューズボックスをアクセスするには：

シートを取り外します。



1. ヒューズボックス

ヒューズボックスカバーを取り外すには、両方のロックングタブを同時につまみ、そのままヒューズボックスカバーを引いて開けます。

注：ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの説明

ヒューズ	定格	説明
1	—	未使用
2	15 A	燃料インジェクター、組込コイルと燃料ポンプ
3	3 A	ビルジポンプ (装備の場合)
4	—	未使用
5	—	未使用
6	30 A	充電
7	5 A	クラスター
8	3 A	深度計 (装備の場合)
9	30 A	iBR
10	5 A	スタート/ ストップ
11	5 A	ECM
12	30 A	バッテリー
13	15 A	診断ツール2
14	15 A	診断ツール1、 アクセサリコネクタ

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

注：スーパーチャージャー付きモデルでは、インタークーラーも同時に洗浄してください。

泥水や塩水で使った場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使った場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください（例、散水用ホース）。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

⚠️ 注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

注記 次のような適切な手入れを行わないと：ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹸水（強い洗剤は使用しないでください）で洗ってください。エンジンおよび／または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコ

ンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

注記 ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラスの染みは、XPS多目的クリーナー（P/N 219 701 709）または同等のクリーナーで取り除くことができます。

カーペットを清掃するには、3M™ シートラスベースのクリーナー（24 oz スプレー缶）または同等品を使用してください。

⚠️ 警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けないでください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

保管、シーズン前の準備

保管



警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人にご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人によるウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注：このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

注記 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤 (P/N 293 600 016) または同等品を塗布してください。



警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検

Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

燃料システム

燃料システムの保護

XPS FUEL STABILIZER (XPSガソリン安定化剤) (P/N 413 408 601) (または同等品) を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

注記 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

給油のセクションで説明されている通りに燃料タンクを満タンにします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

注記 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよび排気

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

エンジンのオイル交換とオイルフィルター

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理店、ご自分で選択した人に依頼してください。

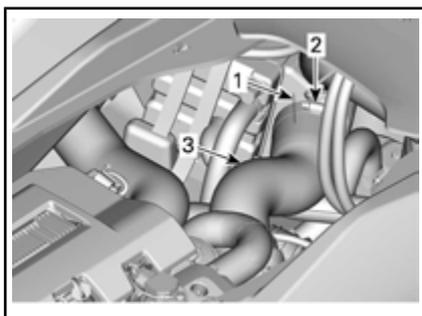
230 および 300 エンジン搭載モデル

インタークーラーの結露によって溜まる水を放出することが重要です。

次の手順に従ってください：

1. シートを持ち上げます。
2. インタークーラーのインレットホースにアライメント合わせ用ラインが描かれていることを確認してください。これにより、再取り付け時にホースが擦れていたり、擦れていないことを確認できます。
3. インタークーラーのインレットホースを保持しているクランプを緩めます。
4. インタークーラーからインタークーラーインレットホースを取り外します。

注：このホースは、高温高圧のエアを、エンジンスーパーチャージャーからインタークーラーインレットに供給します。



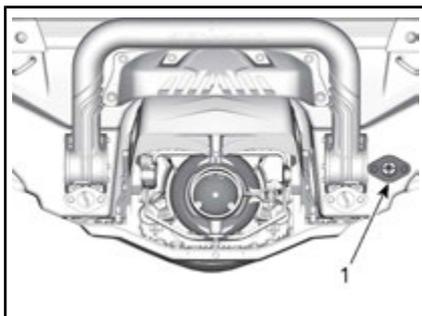
1. ホースの調整線
2. ホース クランプ
3. インタークーラーのインレットホース

5. インタークーラーエア側は、インタークーラーインレット側マニホールドへのセルフドレン式になっています。インタークーラーインレットホースを切り離すことで、凝集水の有無を目視で確認し、エンジンを作動させることなく適切に排出することができます。
6. インタークーラーのエアアウトレットホースを再度取り付けて、エンジンが適切に作動するように取り外す前と同様に正しく調整されているかを確認します。

エキゾーストシステムの排水

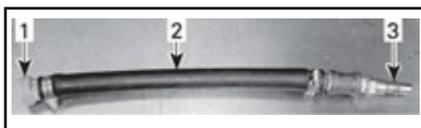
凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

フラッシングコネクターを使用して、ジェットポンプからの水の流出が止まるまで、379 kPaの加圧エアをシステムに噴射します。



1. フラッシングコネクター

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース 12.7 mm
3. エアホース雄アダプター

注記 エキゾーストシステムを排水しないと、インタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)やエキゾーストマニホールドに重大な損傷が起きる恐れがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを取り外します。
2. イグニッションコイルを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
4. スパークプラグホール内にXPS LUBE (P/N 293 600 016)または同等品をスプレーしてください。
5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。
6. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。
7. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注：不凍液の劣化を防ぐため、300時間ごと、あるいは5年ごとに不凍液を交換してください。

注記 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍る恐れがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電装システム

バッテリーの取り外しと充電
Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。



警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃
ビルジを温水と洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。洗った後はよくすすいでください。ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XPSループ潤滑剤(P/N 293 600 016)または同等品をスプレーしてください。

注：保管中はシートを取り外しておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水（強い洗剤は使用しないでください）で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

注記 ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

ボディと船体の修理

ボディのコンポーネントや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ボディと船体の保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

注記 ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

メンテナンスのスケジュールに従ってメンテナンスの準備を行います。

100時間または1年ごとの表に記載されている全作業を必ず実施してください。

シーズン前のメンテナンス準備は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

注：メーカーによる安全に関するサービスキャンペーン作業を認定Sea-Dooディーラーで受けられる場合は、同時に、ディーラーにてシーズン前メンテナンスを受けていただくようお勧めします。

 **警告**

メンテナンスのスケジュールに記述されている手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

注記 コンポーネントの状態が悪くはないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品と交換してください。

**このページは
意図的に空白になっています**

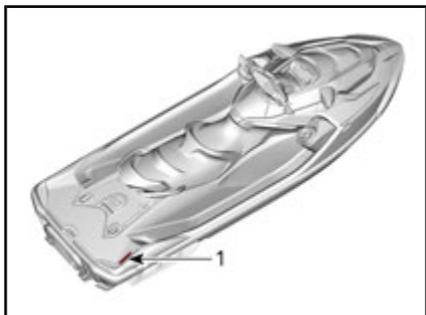
技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探すときなどに、これらの番号を確認する必要があります。

船体識別番号

船体識別番号(HIN)は、ウォータークラフト後部のフットボードの上にあります。



代表例

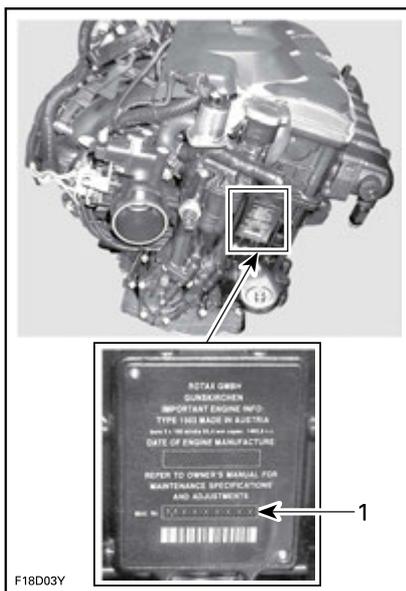
1. 船体識別番号 (HIN)

これは 12 桁の数字で構成されています：

YDV 12345 L 8 09
年式
製造年
製造月
製造番号 (数字の代わりにアルファベットが使われることもあります)
製造者

エンジン識別番号

エンジン識別番号(EIN)はエンジンの前端にあります。

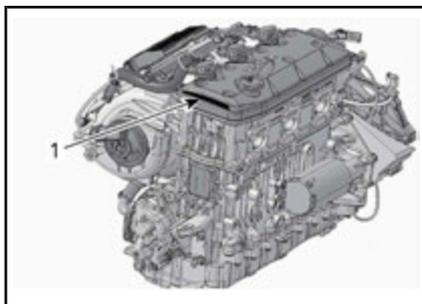


F18D03Y

代表例

1. エンジン識別番号 (EIN)

エンジンメーカー識別表示



代表例

1. エンジンメーカー識別表示



RF D.E.S.S. キー

この装置は、FCC (米国連邦通信委員会) 第15部およびIndustry Canada (カナダ産業省) ライセンス免除RSS基準に準拠しています。

操作には、以下の二つの状態が条件です。(1)この装置は干渉を発生させません。また、(2)この装置は、装置に望ましくない動作を発生させる恐れのある干渉を含めて、あらゆる干渉に順応する必要があります。

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC (カナダ産業省) 登録番号：12006A-M01456

FCC ID:2ACERM01456

私は、コンプライアンス責任者として、この機器は以下の欧州委員会指令に準拠していることを、全責任をもって宣言します。2014/53/EU。この宣言に関連するものは、必須要件およびその他の関連要件に準拠しています。この製品は、以下の指令、整合規格および規制に準拠しています。

無線装置指令(RED) 2014/53/EUおよび整合規格：

EN 300 330-2、EN 60950-1

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジンの出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局(EPA)によるエンジンの認証を受けなければならないようになりました。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連部品の交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってははいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー/オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー/オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整箇所をメーカー基準値に合わせることで条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければなら

ず、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U.S. Environmental Protection Agency
Certification Division
Gasoline Engine Compliance Center
2000 Traverwood Drive
Ann Arbor MI 48105
USA

EPAのインターネットウェブサイト:
<http://www.epa.gov/otaq>

蒸発ガス処理システム

2018年式モデルから、カリフォルニア州で販売されるパーソナルウォータークラフトは、火花点火方式の船舶に関するカリフォルニア大気資源委員会のカリフォルニア州蒸発ガス規制(13 CCR 2850~2869)の認証を受けています。これらのモデルには、低浸透性燃料タンク(LPFT)、低浸透性燃料ライン(LPFL)および圧力リリーフバルブ(PRV)で構成される蒸発ガス処理システムが搭載されています。

仕様

1503 NA 4-TECおよび1500 HO ACEエンジン

エンジン		
エンジンタイプ	ROTAX® 1503 NA 4-TEC™、4ストローク、シングルオーバーヘッドカムシャフト(SOHC)	
定格出力(1)	155	106 kW @ 7,500 rpm
	230	169 kW @ 8,000 rpm
吸気	155	自然吸気
	230	インタークーラー装備スーパーチャージド
シリンダー数	3	
バルブ数	12バルブ、油圧リフター装備(調整不可)	
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
排気量	1,493.8 cm ³	
圧縮比	155	10.6:1
	230	8.4:1

(1)プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

潤滑システム			
潤滑	オイルタイプ	155エンジン	XPS 4ストローク合成オイル(夏用) (P/N 293 600 121)、またはAPIサービス等級SM、SLまたはSJ、SL、SMまたはSNの要件に適合する5W40または10W40エンジンオイルを使用してください。
		230エンジン	XPS 4ストローク合成オイル(夏用) (P/N 293 600 121)またはまたはAPIサービス等級SM、SLまたはSJ、SL、SMまたはSNおよびJASOMA2の要件に適合する湿式クラッチ対応のモーターサイクルオイルを使用してください。
	容量	3 L オイル&フィルター交換 4.8 L トータル	

クーリングシステム		
タイプ		クローズドループ冷却システム
クーラント	フィンランド、ノルウェー、スウェーデン	ロングライフアンチフリーズ (F) (P/N 619 590 204)
	その他のすべての国	ロングライフ不凍液 (P/N 219 702 685) または内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩長寿命エチレングリコール混合済みクーラント (50%-50%)。
冷却システム容量		5.8 L トータル

燃料システム			
燃料噴射タイプ			iTC (インテリジェントスロットルコントロール) 付きマルチポイント燃料噴射 アクチュエーター付きシングルスロットルボディ (60 mm)
燃料タイプ	北米内: ((RON + MON) / 2)	GTX 155 GTX 230 GTX LTD 230 Wake PRO 230 RXT 230	87
燃料タイプ	北米以外 (RON)	GTX 155 GTX 230 GTX LTD 230 Wake PRO 230 RXT 230	91
燃料タンク容量 (リザーブを含む)			60 L

電装システム		
イグニッションシステム形式		IDI (誘導放電点火)
バッテリー		12 V、18 A・h
スパークプラグ	メーカーと型式	155および230 NGK DCPR8E ネジ無し電極または同等品
	ギャップ	155および230 0.80 mm ~ 0.90 mm

推進		
ジェットポンプ	タイプ	軸流式単段
ドライブシャフト	カップリングタイプ	クラウンスプライン、直接駆動

IBRおよびVTS	
VTSシステム	2プリセットポジション付き VTS コントロールボタンによる電子制御

重量および積載量		
乾燥重量	GTX 155	348 kg
	GTX 230	365 kg
	GTX LTD 230	380 kg
	RXT 230	365 kg
	Wake Pro	370 kg
定員 (操縦者を含む)	全GTXモデル Wake PRO	3
	RXTモデル	3
最大積載量 (同乗者+荷物)	全モデル	272 kg
収納容量	全モデル	102.5 L

寸法		
全長		345.1 cm
全幅		125.5 cm
全長	GTX GTX LTD RXT WAKE PRO	114 cm

材質	
インペラ素材	ステンレス
インペラハウジング/ステーター	アルミニウム

1630 ACEエンジン

エンジン	
エンジンタイプ	ROTAX® 1630 ACE™、4ストローク、シングルオーバーヘッドカムシャフト(SOHC)
定格出力(1)	217 kW @ 8,000 rpm
吸気	インタークーラー装備スーパーチャージド
シリンダー数	3
バルブ数	12バルブ、油圧リフター装備（調整不可）
ボア	100 mm
ストローク	69.2 mm
排気量	1,630.5 cm ³
圧縮比	8.45:1

(1)プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

潤滑システム		
潤滑	オイルタイプ	XPS 4ストローク合成オイル（夏用）（P/N 293 600 121）またはまたはAPIサービス等級SL、SJ、SMまたはSNおよびJASO MA2の要件に適合する湿式クラッチ対応のモーターサイクルオイルを使用してください。
	容量	3 L オイル&フィルター交換 5 L トータル

クーリングシステム	
タイプ	クローズドループ冷却システム

クーリングシステム		
クーラント	フィンランド、ノルウェー、スウェーデン	ロングライフアンチフリーズ (F) (P/N 619 590 204)
	その他のすべての国	ロングライフ不凍液 (P/N 219 702 685) または 内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩長寿命エチレングリコール混合済みクーラント (50%-50%)。
冷却システム容量		5.8 L トータル

燃料システム		
燃料噴射タイプ		iTC (インテリジェントスロットルコントロール) 付きマルチポイント燃料噴射 アクチュエーターを備えるシングルスロットルボディ (60 mm)
燃料タイプ	北米内: ((RON + MON) / 2)	91 または それ以上
	北米以外 (RON)	95 または それ以上
燃料タンク容量 (リザーブを含む)		60 L

電装システム		
イグニッションシステム形式		IDI (誘導放電点火)
バッテリー		密閉型、12 V、18 A・h
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK KR9C-G または 同等品
	ギャップ	0.7 mm ~ 0.8 mm

推進		
ジェットポンプ	タイプ	軸流式単段
ドライブシャフト	カップリングタイプ	クラウンスプライン、直接駆動

IBR および VTS	
VTS システム	2 プリセットポジション付き VTS コントロールボタンによる電子制御

重量および積載量		
乾燥重量	GTX Limited 300	385 kg
	RXT-X 300	376 kg
定員（操縦者を含む）	GTX Limited 300	3
	RXT-X 300	3
最大積載量（同乗者＋荷物）	GTX Limited 300	272 kg
	RXT-X 300	
収納容量	GTX Limited 300	102.5 L
	RXT-X 300	

寸法		
全長	GTX Limited 300	345.1 cm
	RXT-X 300	
全幅	GTX Limited 300	125.5 cm
	RXT-X 300	
全長	GTX Limited 300	114 cm
	RXT-X 300	115 cm

材質	
インペラ素材	ステンレス
インペラハウジング／ステーター	アルミニウム

注：BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

**このページは
意図的に空白になっています**

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. テザーコードが取り外されている。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - スタート/ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けます。
 - 2回のブザー音が聞こえたら、スタート/ストップボタンを押します。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズが切れている：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。



ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
7. センサーまたはECMの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
8. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランクする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検/清掃/締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換してください。

3. ヒューズが切れている。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている／プラグの異常／電極の摩滅。
 - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
4. インジェクターの詰まり。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
3. エンジン内部の損傷。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
 - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - メンテナンスの手順を参照してください。
3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンの加速力または出力不足

1. ラーニングキーモードが使用されています。
 - ノーマルキーを使用します。
2. スポーツモードではない。
 - スポーツモードを選択してください。
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. オイルレベルが高すぎる。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
6. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. インジェクターの詰まり。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
9. 燃圧が低い。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。
10. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネジメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - モニタリングシステムを参照してください。
4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常（スーパーチャージャー付きモデル）。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

IBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。
 - [クルーズ (CRUISE)]ボタンを押して、低速モードを起動します。
 - 低速モードを使用して岸に戻ります。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない (IBRインジケータランプはON)

1. iBRに異物が詰まっている。
 - iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - テザーコードを取り外し、4分間待って、キーを再び取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない (IBRインジケータランプはOFF)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS (エンジンマネージメントシステム) iBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはブザー音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやブザー音は自動的に消えます。

スロットルを完全に戻してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。それでも復帰しない場合は、いったんテザーコードをエンジンカットオフスイッチから外して、取り付け直してみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなるかもしれません。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

何らかの故障が起こった場合に、保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

故障コード

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることができます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与えるか、ウォータークラフトの使用を止めて、修理のためにディーラーへ運ぶように伝えます。

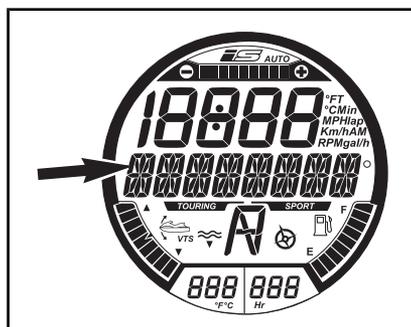
故障コードの表示

多機能表示で[故障コード (FAULT CODE)]機能が表示されるまで、[MODE] ボタンを繰り返し押します。

[セット(SET)]ボタンあるいは[上]または[下]ボタンを押して機能に入り、最初の故障コードを表示させ、次に[上]または[下]ボタンを繰り返し押して、以後のコードをそれぞれ表示させます。

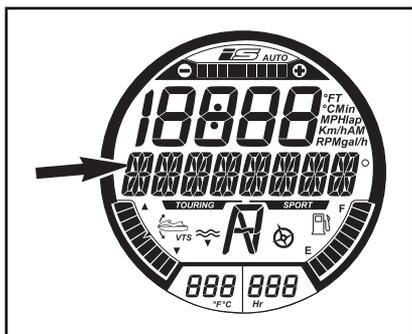
注：最後の故障コードを表示して、再度ボタンを押すと、システムは最初に表示した故障コードに戻り、すべての故障コードが再び表示されます。[故障コード]モードに入ったときに1つの有効な故障コードがあり、それが発生済み(もはや有効ではない)になっている場合、[有効な故障コードなし(NO ACTIVE FAULT CODE)]メッセージがスクロール表示されます。

[故障コード (FAULT CODE)]表示機能を終了するには、[MODE] ボタンまたは [SET] ボタンを一度押します。この機能には、タイムアウトはありません。



メッセージ表示

ここに故障コードメッセージが表示されます



該当する故障コードがここに表示されます

インジケータライトおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターのインジケータライト(パイロットランプ)やメッセージ表示は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

通常のインジケータライトの情報については、インフォメーションセンター(ゲージ)を参照してください。

インジケータランプ/アイコン(オン)	メッセージ表示	説明
	LOW or HIGH BATTERY VOLTAGE (バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い/高い
	HIGH TEMPERATURE (エンジン高温)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE (エンジン点検の必要あり) または LIMP HOME MODE (応急帰還モード)	エンジン点検 (メンテナンスを要する軽度の故障) または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	LOW OIL PRESSURE (エンジンの油圧が上がらない)	油圧の低下

インジケータ ランプ/アイ コン(オン)	メッセージ表示	説明
	iBR MODULE ERROR (iBRモジュールエ ラー)	ブザー音が鳴り、エンジン点検ライトが 点灯したままになっている：iBRシステム の異常。(Sea-Doo認定ディーラーにご相 談ください)
	-	ライトが点滅している：iBRシステムの異 常。(Sea-Doo認定ディーラーにご相 談ください)
	-	ブザーなしでライトがONになり続けてい る： iBRシステムは作動しますが、Sea-Doo認 定ディーラーからの点検を受ける必要が あります。

メッセージ表示情報	
RIGHT KEYPAD ERROR (右キーパッドのエラー)	ゲージコントロールボタンの作動不良
LOW OIL PRESSURE (エンジンの油圧が上がらない)	エンジンの油圧低下を検出
HIGH EXHAUST TEMPERATURE (排気温度が高い)	排気温度の上昇を検出
HIGH TEMPERATURE (エンジン高温)	エンジン温度の上昇を検出
CHECK ENGINE (エンジン点検の必要あり)	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
HIGH BATTERY VOLTAGE (バッテリーの電圧が高い)	バッテリーの電圧上昇を検出
LOW BATTERY VOLTAGE (バッテリーの電圧が低い)	バッテリーの電圧下降を検出
LIMPHOME MODE (リンプホームモード)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
FUEL SENSOR DEFECTIVE (燃料センサー異常)	燃料レベルセンサー故障
WATER TEMP SENSOR DEFECTIVE (水温センサー異常)	水温センサーの不具合、水温情報が送信されない。
CALIBRATION CHECKSUM ERROR (校正チェックサムエラー)	クラスタのプログラミングにエラー
IBRモジュールエラー(IBR MODULE ERROR)	iBRシステムの異常
MAINTENANCE REQUIRED (メンテナンスが必要)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

注記 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	名称
1 回の長いブザー音 (ウォータークラフトのエンジンカットオフスイッチへのテザーコードの取り付け中)	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを再取り付けします。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされたテザーコードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のD.E.S.S.キーのテザーコードを使用してください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA排出ガス関連保証」を参照してください。
15 分間隔で 2 秒間のブザー音	ウォータークラフトが上下逆さまになっている。 ウォータークラフトを正しい向きにしてください。 特殊な手順を参照してください。
	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA排出ガス関連保証」を参照してください。
	iBRシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5 分間隔で 2 秒間のブザー音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ブザーのコード	名称
ブザー音が鳴り続ける	<p>エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。</p>
	<p>排気温度が高過ぎ。 認定Sea-Doo、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。</p>
	<p>油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。</p>

注記 モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ：2018 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1.適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします)* は、米国（「USA」）およびカナダの認定BRPディーラー（以下に定義します）によって販売されたモデル年 2018 Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または(2) Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、または、意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2.責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない、明示的または黙示的な保証その他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認されない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらは所有者には適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3.除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

以下は保証対象ではありません：

- 通常の摩耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- オペレーターズガイドに示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり；
- 水の吸入による損傷；

- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリストア（ふくれ）またはブリストアに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらだけに限定されないその種の損害

4.保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。
3. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証も参照してください。
4. Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRP製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された、関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。
5. カリフォルニア州での販売を目的としてBRPにより製造され、元々カリフォルニア州の住民に販売される、または販売後カリフォルニア州の住民への保証が登録されるSea-Dooパーソナルウォータークラフトについては、本書に記載されているカリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定もご覧ください。

該当するいかなる保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によっても、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5.保証の適用を受けるための条件

次の各条件が満たされたときにのみこの限定的保証は適用されます。

- 2018年型のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入される必要があります。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名しなければなりません；
- 2018 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2018Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があります；
- 保証の有効性を維持するために、オペレーターズガイドで概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていることが必要です。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7.BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、適用される保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSEA-DOO純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8.所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9.お客様への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題についてBRP認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2017年Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

米国 EPA 排出ガス関連保証

Bombardier Recreational Products Inc (以下「BRP」) * は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気ガス制御システムおよび蒸発ガス制御システムのすべての部品を含むこの新しいエンジンは、下記の2つの事項を満たしていることを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するように設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような部材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRPは表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、以下のリストの項目2によって要求される緊急修理を除き、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo認定ディーラーに制限しています。

認証メーカーとして、BRPは下記事項を理由として排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRPまたはBRP認定工場が行ったメンテナンスまたはその他のサービス。
2. 運転者になるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRPに起因する危険な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、運転者による処置の有無。
4. BRPが指定する回数よりも頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRPの過失または責任であることのみ。
6. 機器を稼働させる場所で一般に入手可能な燃料を使用すること（ただし、BRPのメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載され、運転者が適切な燃料を簡単に入手できる場合を除く）。メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

	時間	月数
排出ガス関連コンポーネント	175	30
蒸発ガス関連コンポーネント	非適用	24

保証が適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下に挙げるコンポーネントを含め、故障した場合にエンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させるコンポーネントのすべてを対象とします。

1. 排出ガスについては、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント
 - 吸気システム
 - 燃料システム
 - イグニッションシステム
 - 排気ガス再循環システム

2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 後処理機器
 - クランクケースベンチレーションバルブ
 - センサー
 - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 燃料タンク
 - 燃料キャップ
 - 燃料管路
 - 燃料管路フィッティング
 - クランプ*
 - プレッシャーリリーフバルブ*
 - 制御バルブ*
 - 制御ソレノイド*
 - 電子制御*
 - 真空制御ダイヤフラム*
 - 制御ケーブル*
 - コントロールリンケージ*
 - パージバルブ
 - 蒸気ホース
 - 液体/蒸気セパレータ
 - カーボンキャニスター
 - キャニスターのマウンティングブラケット
 - キャブレターパージポートコネクター
4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させることだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させずに排出ガスを増加させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRPは所有者または運転者の不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、運転者によるエンジン/機器の酷使、または運転者による設計目的以外の使用方法が直接の原因で発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は付与されません。

* 蒸発ガス制御システム関連

* 米国国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

2018年型のSEA-DOO® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州およびニューヨーク州では、2018 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30 - 40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるように保護します。

1スター - 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター - 超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター - 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4スター - スーパー極超低排出

4スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン2012年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細： クリーンなウォータークラフト。-詳細は次の通りです。
1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、およびBombardier Recreational Products Inc. (“BRP”) は、2018年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアでは、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアクセサリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRPによって認証そして製造された2018年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な改変を加えたこれらのモデルに適用可能です。2018Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

**保証される2018年型のSea-Doo® パーソナルウォータークラフトの部品
は以下の通りです。**

アイドルバイパスバルブ	エアインテークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノックセンサー	インテークマニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
フューエルレール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移譲されます。

所有者の保証責任

2018 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄の BRP 認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Consumer Assistance Center までお問い合わせください (1 715 848-4957)。

カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定

お客様の保証の権利と義務

カリフォルニア州大気資源委員会は、2018年式パーソナルウォータークラフトに関する蒸発ガス処理システムの保証について説明を行います。カリフォルニア州では、新規のSIMWは、同州の厳格なスモッグ防止基準に適合するように設計、製造、装備しなければなりません。ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社は、ご使用のSIMWについて酷使、懈怠、不適切なメンテナンスが行われた場合を除き、下記の期間にわたり、パーソナルウォータークラフトの蒸発ガス処理システムを保証しなければなりません。

所有されている蒸発ガス処理システムには、キャニスター、キャブレター、クランプ、コネクター、フィルター、燃料キャップ、燃料ライン、燃料タンク、バルブ、蒸気ホース、およびその他の関連する蒸発ガス処理システムコンポーネントなどの部品が含まれている場合があります。

製造業者の保証範囲：

この蒸発ガス処理システムの保証期間は2年間です。ご使用のSIMWの蒸発ガス関連部品に不具合がある場合は、ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社が部品の修理または交換を行います。

対象部品：

1. クランプ*
2. 燃料キャップ
3. 燃料ライン
4. 燃料ラインフィッティング
5. 燃料タンク
6. 圧カリリースバルブ*
7. 蒸気ホース
8. 蒸発ガス処理システムに影響を与える可能性がある、ここに記載されていないその他のすべての部品

*注記：蒸発ガス処理システムに関連しているため。

所有者の保証における責任

パーソナルウォータークラフトの所有者として、オーナーズマニュアル記載の必要なメンテナンスを実施する責任があります。ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社は、パーソナルウォータークラフトのメンテナンスに関係する全受領書を保持することを推奨しますが、同社は、受領書の不存在だけを理由にして保証適用を拒否することはできません。

ただし、ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社は、酷使、懈怠、不適切なメンテナンス、または不適切な改造によりパーソナルウォータークラフトまたはその部品が故障した場合、保証適用を拒否できることに、パーソナルウォータークラフトの所有者はご留意ください。

不具合が発生した場合、お客様には、可能な限り早くパーソナルウォータークラフトをボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社の配送センターまたはサービスセンターに見せる責任があります。保証修理は、30日以内の妥当な期間内に完了するものとします。保証範囲についてご質問がある場合は、ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ（電話：1-888-272-9222）までご連絡ください。

BRP国際限定保証:2018SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1.限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします) *は、米国、カナダ、欧州経済地域(「EEA」)の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)、およびトルコ以外の地域にSea-Dooパーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下「Sea-Dooディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2018年型のSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト(以下「パーソナルウォータークラフト」とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリーを保証しません。該当する部品およびアクセサリーの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合;または(2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2.責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項を参照してください)。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更されないことに同意します。

3.除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換。
- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- オペレーターズガイドに示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えることと判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。

- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）。
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷。
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバークラスの層間剥離、および。
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらの中に限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12ヵ月間。
2. 連続する4ヶ月間の商業利用には、これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争消費者法)によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます。

- 2018年モデルSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成していること。
- 2018 Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2018年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するために、オペレーターズガイドで概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていることが必要です。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を付与しません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7.BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものであっても他の金融手数料に関して、これらに限定せず、国、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、所有者は地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8.所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移譲された場合は、この保証も同時に移譲され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移譲に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9.お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはボンバルディエレクリエーションプロダクツまたは子会社が行います。
© 2017年Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。
® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向け BRP 限定保証：2018 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします) * は、米欧州経済地域（「EEA」）の加盟国（欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される）、独立国家共同体（ウクライナ、トルクメニスタンを含む）の加盟国（「CIS」）、およびトルコの地域に、Sea-Doo パーソナルウォータークラフトを供給するために BRP 認定ディストリビューター/ディーラー（以下「Sea-Doo ディストリビューター/ディーラー」とします）によって販売された 2018 年型の SEA-DOO パーソナル・ウォータークラフト（以下「パーソナルウォータークラフト」とします）について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合; または (2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で変更、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために変更、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Doo のディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。

BRP はこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換。
- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- オペレーターズガイドに示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。

- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doо認定ディストリビューター／ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）。
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷。
- ギャルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のギャルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離、および。
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらだけに限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24ヵ月間。
2. 業務用使用の場合は連続する4ヶ月。

保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます。

- 2018年モデルSea-Doоパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Doоパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Doоディストリビューター／ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成していること。
- 2018 Sea-Doоパーソナル・ウォータークラフトはSea-Doо認定ディストリビューター／ディーラーによって正しく登録されなければなりません。

- 2018年のSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトは、EEA域内ではEEA居住者、CIS域内ではCIS居住者、およびトルコではトルク居住者によって購入されなければなりません。さらに、
- 保証の有効性を維持するために、オペレーターズガイドで概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていることが必要です。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を付与しません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から 2 ヶ月以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7.BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、およびCIS居住者がCIS外でサービスを必要とする場合、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8.所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移譲された場合は、この保証も同時に移譲され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移譲に同意したこと、の証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9.お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* EEAでは、製品の流通とサービスはBRP European Distribution S.A. およびBRPのその他の関連会社または子会社によって行われます。

© 2017年Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその関連会社の登録商標です。

フランスのみに適用する追加利用規約

次の諸条項はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約に適合する製品を納品し、納品時に認められる瑕疵の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常の用途に適合していること。さらに、該当する場合：
 - 製品が販売者の説明に合致し、サンプルまたは模型により購入者に説明された品質を有していること；
 - 製品が、広告やラベルを含む、販売者、見本の製造業者の公的発表により購入者が合理的に期待する品質を有していること；または
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

不適合に関する訴訟は、納品から2年間と定められています。販売者は、製品に購入者の使用目的を満足できなくなるほどの潜在的な欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていればより安価で購入していた可能性がある場合、その潜在的欠陥に対する保証の責任を負います。そのような潜在的欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

顧客情報

個人情報

お客様の連絡先情報は、安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。また、BRPおよびその子会社は、顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人リストからの削除を希望される場合は、BRPまでご連絡ください。

Eメール： privacyofficer@brp.com

郵便： BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt QC
Canada
J0E 2L0

お客様窓口

www.brp.com

北米

565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

Sturtevant, Wisconsin, U.S.A.
10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177
U.S.A.

Sa De Cv, Av. Ferrocarril 202
Parque Ind. Querétaro, Lote2-B
76220
Santa Rosa Jáuregui, Qro., Mexico

ヨーロッパ

Skaldenstraat 125
B-9042 Gent
Belgium

Itterpark 11
D-40724 Hilden
Germany

ARTEPARC Bâtiment B
Route de la côte d'Azur, Le Canet
13590 Meyreuil
France

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Trondheim
Norway

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

Formvägen 16
S-906 21 Umeå
Sweden

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne
Switzerland

オセアニア

6 Lord Street
Lakes Business Park
Botany, NSW 2019
Australia

南米

Rua James Clerck Maxwell, 230
TechnoPark Campinas SP 13069-380 Brazil

アジア

15/F Parale Mitsui Building,8
Higashida-Cho, Kawasaki-ku
Kawasaki 210-0005
Japan

Room Dubai, level 12, Platinum Tower
233 Tai Cang Road
Xintiandi, Lu Wan District
Shanghai 200020
PR China

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはボートの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。
- **北米のみ**：1 888 272-9222に電話する。
- このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されているBRPの住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送する。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてボートの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに連絡することは所有者の責任です。

盗難に遭った場合： あなたのスポーツボートが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

**このページは
意図的に空白になっています**

**このページは
意図的に空白になっています**

**このページは
意図的に空白になっています**

ウォータークラフト モデル番号 _____

船体

識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン

識別番号 (E.I.N.) _____

所有者: _____

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

購入日 _____

年

月

日

保証有効期限 _____

年

月

日

販売時に認定 Sea-Doo デイラーが記入すること。

ディーラー押印箇所



219 001 878_JA

オペレーターズガイド、RXT/GTX¹/Wake Pro シリーズ/
日本語

U/M:PC